

「(仮称) 北区子ども・子育て支援総合計画」策定に向けた
区民意識・意向調査の実施について

1 要 旨

令和 6 年度からの 5 か年を計画期間とする「(仮称) 北区子ども・子育て支援総合計画」(以下、「計画」という。)の策定にあたり、区民の意識やニーズを把握し、計画策定の基礎資料とするため、区民に対する意識・意向調査を実施する。

なお、調査対象及び調査項目は、下記の通り予定している。

2 調査対象及び配布数(予定)

(1) 就学前の子どもの保護者	2,500 件
(2) 小学校 1 年生から 6 年生までの子どもの保護者	1,000 件
(3) 25 歳～39 歳の区民	500 件
(4) ① 世帯主と子のみで構成されている世帯のうち 18 歳以下のお子さんの保護者	1,000 件
② 児童育成手当受給世帯の保護者	500 件
(5) 区立小学校 6 年生(悉皆調査)	2,100 件
(6) 区立中学校 2 年生(悉皆調査)	1,600 件
(7) 高校 2 年生世代	1,500 件
(8) 各区立小中学校教員向け	46 件
(9) 妊産婦	500 件
(10) 児童養護施設等利用者	50 件

配布数合計	11,296 件
-------	----------

3 調査方法(予定)

- (1) 住民基本台帳から無作為抽出のうえ、郵送により実施
→ 2 (1)、(2)、(3)、(4)、(7)
- (2) 各区立小中学校にて使用している GIGA 端末により実施
→ 2 (5)、(6)、(8)
- (3) 母子健康手帳交付時等により実施
→ 2 (9)
- (4) 施設宛て郵送により実施
→ 2 (10)

4 調査期間(予定)

令和 4 年 10 月上旬から 11 月中旬まで

【裏面あります】

5 調査項目

別紙 1 「区民意識・意向調査の調査項目一覧」のとおり

6 調査票案

別紙 2 「調査票」(案)のとおり

案

資料1 別紙1
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

区民意識・意向調査項目一覧

※網掛け・・・新規調査項目

(1) 就学前の子どもの保護者（継続）

項目	問番号	設問内容
居住状況	1	居住地区
	2	居住年数
	3	居住理由
家族の状況	4	子どもの生年月
	5	きょうだい数と生年月
	—	世帯人数
	6	回答者
	7	回答者の配偶者の有無
子どもの育ちをめぐる環境	8	宛名のお子さんの子育てを主に行っている人
	—	子育て（家庭での教育を含む）に日常的に関わっている人（施設）
	—	子育て（家庭での教育を含む）に、もっとも影響する環境
	9	子どもをみてもらえる親族・知人の有無
	10	子育てで悩んでいること、気になること
	11	子育てを気軽に相談できる人・場所の有無
保護者の就労状況	11	1 相談先
	12 (1)	母親の就労状況
	12 (1)	① 母親の就労日数・就労時間
	12 (1)	② 家を出る時刻・帰宅時刻
	12 (2)	父親の就労状況
	(2)	① 父親の就労日数・就労時間
	(2)	② 家を出る時刻・帰宅時刻
	13 (1)	母親の就労の転換希望
	13 (2)	父親の就労の転換希望
	14 (1)	母親の就労希望
	14 (2)	父親の就労希望
教育・保育の利用状況	15	定期的な教育・保育の事業の利用有無
	15	1 定期的にご利用している事業
	15	2 定期的にご利用している事業の現在・希望の利用頻度・時間
	15	3 利用している教育・保育事業の実施場所
	15	4 定期的な教育・保育の事業を利用している理由
	15	5 定期的な教育・保育の事業を利用していない理由
	16	定期的にご利用したい教育・保育の事業
	16	1 教育・保育事業を利用したい場所
	16	2 幼稚園の利用の強い希望
地域の子育て支援事業の利用状況	17	地域子育て支援拠点事業の利用状況・頻度
	18	地域子育て支援拠点事業の利用希望・頻度
	19	事業の認知度・利用意向・利用満足度
	19	1 不満な事業と理由
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望	20	土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望・頻度
	20	1 毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由
	21	幼稚園利用者の長期休暇中の教育・保育の事業利用希望・利用したい時間帯
	—	毎日ではなく、週に数日利用したい理由

(1) 就学前の子どもの保護者(継続)

項目	問番号		設問内容
病気の際の対応(平日の教育・保育を利用する方のみ)	22		病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことの有無
	22	1	対処方法・頻度
	22	2	病児・病後児のための保育施設等の利用希望・頻度
	—		希望する病児・病後児のための保育施設等の事業形態
	—		利用したいと思わない理由
	—		仕事を休み子どもを看たいと思ったか・日数
	—		休んで子どもを看られない理由
不定期の教育・保育事業、一時預かり等	23		不定期に利用している事業の有無・頻度
	23	1	利用していない理由
	24		不定期に利用したい事業の有無・利用希望頻度
	24	1	希望する不定期の教育・保育事業の形態
	25		泊りがけで家族以外に看てもらう必要があったかとその対処方法・日数
放課後の過ごし方	26		低学年の放課後の居場所・頻度
	27		高学年の放課後の居場所・頻度
	28		日曜・祝日の「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)＜学童クラブ(学童クラブ登録)＞」の利用希望・頻度
	29		長期休暇期間中の「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)＜学童クラブ(学童クラブ登録)＞」の利用希望・頻度
	—		育児休業給付、保険料免除の認知度
職場の両立支援制度	30		育児休業の取得状況
	30	1	育児休業後の職場復帰の状況
	30	2	育児休業の職場復帰と保育所入所のタイミング
	30	3	育児休業後の職場復帰までの期間(実際/希望)
	—		育児休業が3歳まで取得可能であった場合の希望取得期間
	30	4	希望より早く復帰した理由
	30	4	希望より遅く復帰した理由
	30	5	短時間勤務制度の利用状況
	30	6	短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由
	30	7	1歳になるまでの育児休業の取得希望
	31		今後の北区での子育て意向
子育て全般	32		子育ての楽しさ
	33		子どもと過ごす時間
	34		行事やボランティアへの参加状況
	35		子育ての仲間の有無
	36		子育てサークルへの参加有無
	36	1	子育てサークルに参加していない理由
	37		子育て情報の入手先
	38		子育てに地域の支えは重要かどうか
	39		安心して子育てするために必要な地域の取組
	40		外出する際に気になること
	41		子どものとの接し方
	42		現在の暮らしについて
	43		新型コロナウイルス感染症による家庭生活の変化
	44		世帯年収
	45		北区における子育ての満足度
	46	1	満足している理由
	46	2	満足していない理由
	—		子育て環境や支援と定住の関係性
	47		子育ての環境や支援への意見

※設問の順番の変更を行う可能性あり

(2) 小学校1年生から6年生までの子どもの保護者(継続)

項目	問番号	設問内容
居住状況	1	居住地区
	2	居住年数
	3	居住理由
家族の状況	4	子どもの生年月
	—	子どもの学校の種類
	5	きょうだい数と生年月
	—	世帯人数
	6	回答者
	7	回答者の配偶者の有無
子どもの育ちをめぐる環境	8	宛名のお子さんの子育てを主に行っている人
	9	子どもをみてもらえる親族・知人の有無
	10	子育てで悩んでいること、気になること
	11	子育てを気軽に相談できる人・場所の有無
	11	相談先
保護者の就労状況	12(1)	母親の就労状況
	12(1)	① 母親の就労日数・就労時間
	12(1)	② 母親の家を出る時刻・帰宅時刻
	12(2)	父親の就労状況
	12(2)	① 父親の就労日数・就労時間
	12(2)	② 父親の家を出る時刻・帰宅時刻
	13(1)	母親の就労の転換希望
	13(2)	父親の就労の転換希望
	14(1)	母親の就労希望
	14(2)	父親の就労希望
病気の際の対応(平日の教育・保育を利用する方のみ)	—	病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことの有無
	—	対処方法・頻度
	—	仕事を休み子どもを看たいと思ったか・日数
	—	休んで子どもを看られない理由
	—	不定期に利用している事業の有無・頻度
不定期の教育・保育事業、一時預かり等	—	利用していない理由
	—	不定期に利用したい事業の有無・利用希望頻度
	—	希望する不定期の教育・保育事業の形態
	15	泊りがけで家族以外に看てもらった必要があったかとその対処方法・日数
	—	困難度
放課後の過ごし方	16	低学年の放課後の居場所・頻度
	17	高学年の放課後の居場所・頻度
	18	日曜・祝日の「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)＜学童クラブ(学童クラブ登録)＞」の利用希望・頻度
	19	長期休暇期間中の「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)＜学童クラブ(学童クラブ登録)＞」の利用希望・頻度
	—	「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)」の認知度
	—	「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)」の開催状況
	20	「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)＜学童クラブ(学童クラブ登録)＞」の利用状況
	20	1 「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)」の利用頻度と理由
	—	「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)」の利用希望
	—	「わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)」の利用希望頻度と理由
	—	希望する小学4年生～6年生の放課後の過ごし方

(2) 小学校1年生から6年生までの子どもの保護者(継続)

項目	問番号	設問内容
子育て全般	21	今後の北区での子育て意向
	22	子育ての楽しさ
	23	子どもと過ごす時間
	24	行事やボランティアへの参加状況
	25	子育ての仲間の有無
	26	子育てサークルへの参加有無
	26 1	子育てサークルに参加していない理由
	27	子育て情報の入手先
	28	子育てに地域の支えは重要かどうか
	29	安心して子育てするために必要な地域の取組
	30	子どもの遊ぶ環境を良くするために必要なこと
	31	子どもに体験させたいこと
	32	子どもの安全を守るため重要なこと
	33	子どもの犯罪被害の経験
	34	新型コロナウイルス感染症の子どもへの影響
	35	子どもを健やかに産み育てるために必要なこと
	36	子どもとの接し方
	37	現在の暮らしについて
	38	新型コロナウイルス感染症による家庭生活の変化
	39	世帯年収
	40	北区における子育ての満足度
	41 1	満足している理由
	41 2	満足していない理由
	—	子育て環境や支援と定住の関係性
	42	子育ての環境や支援への意見

※設問の順番の変更を行う可能性あり

(3) 25歳～39歳の区民（継続）

	問番号	設問内容
記入者と家族の状況	1	居住地区
	2	性別・年齢
	3	家族形態
	4	結婚の有無
	4 1	（結婚をしている人）結婚した年齢
	4 2	（結婚をしている人）共働きかどうか
	5	子どもの有無
	-	（子どもがいる人）子どもの人数・年齢
	5	居住年数
	6	北区に住んでいる理由
ライフスタイル・就労状況	7	仕事、通勤、家事・育児、趣味、睡眠、学業に費やす時間（平日/休日）
	8	就労状況（就労の有無（就労形態））
	8 1	（現在、就労している人）就労日数・時間
	8 2	（現在、就労していない人）今後仕事につきたいと思うか
	9	離職した経験の有無
	9 1	（離職経験のある人）離職の理由
	9 2	（離職経験のある人）離職後、仕事に就いたか
	10	あるとよい復職のサポート
	11	勤務時間の短縮やフレックス勤務の利用の有無
	12	職場における育児休業制度の取得のしやすさ
職場の状況 （問9でフルタイムと回答した人のみ）	13	育児休業取得意向の有無
	13 1	（育児休業を取得希望の人）育児休業取得の希望期間
	14	妊娠・出産や子育てと仕事の両立を図りやすくするために企業に普及してもらいたいこと
	15	仕事と生活の調和を図るために必要なこと
	16	結婚についての考え
	17 1	支持したい、結婚した女性の働き方
子どもを持つこと、子育てについて	17 2	支持したい、結婚した男性の働き方
	18	子どもを持つことについての考え方
	19	実際に欲しい子どもの人数
	20	子育てで不安に思っていること
	21	（問20で子どもがいてこれ以上欲しくない、欲しくないと回答した人）
	22	夫婦の間の理想的な家計の担い方
	23	北区は子育てしやすい（イメージ）か
	24	今後も北区に住み続けたいか
出産・子育てについて 北区に期待すること	25	子育て施策、社会の制度についての自由意見
	26	今抱えている悩みについて
回答者自身のこと	27	自身の現状に当てはまること

※設問の順番の変更を行う可能性あり

(4) ひとり親世帯・児童育成手当受給世帯(継続)

項目	設問数	設問内容
居住状況	1	居住地区
	2	居住年数
	3	居住理由
家族の状況	4	回答者
	5	きょうだい数、年齢、障害の有無
	6	回答者年齢
	7	回答者の最終学歴
	8	世帯人数
	-	同居、近居の状況
	9	ひとり親になった理由
子どもの育ちをめぐる環境	10	朝食の頻度
	11	夕食を一緒に食べる人の有無
	11 1	1人だけで夕食を食べる理由
	12	学びごとの有無
	13	放課後の過ごし方
	14	子ども食堂の利用希望の有無
	15	学校以外での学習状況
	16	学校の成績
	17	学習支援制度の利用希望の有無
	18	子どもにしてあげていること
	19	進学希望
生活について	20	経済的な理由により、購入・支払いができなかったことの有無
	21	受診が必要にもかかわらず、受診しなかったことの有無
	22	経済的な理由により、進学等をあきらめさせたことの有無
子育て環境	23	子育て環境の満足度
	23 1	満足している理由
	23 2	満足していない理由
	24	北区での継続的な子育て意向
地域での子育て支援	25	子育て仲間の有無
	26	子育てサークルへの参加状況
	26 1	子育てサークルに参加していない理由
	27	安心して子育てをするために、地域で必要な取組
困りごと・相談先	28	養育費の取り決め状況
	28 1	養育費の取り決めをしていない理由
	28 2	養育費等に関する法律相談(無料)の利用希望
	29	ひとり親世帯になった際の困りごと、悩みごと
	30	子育てを気軽に相談できる人・場所の有無
	30 1	相談先
	31	子育て(家庭での教育を含む)に日常的に関わっている人(施設)
	32	必要・重要な支援
	33	精神状態について
就労状況	34	就労の有無
	34 1	就労希望
	34 2	就労していない理由
	34 3	就労に重視すること
	35	職業
	36	就労日数・時間・帰宅時間
制度の利用状況・意向	37	学童クラブの利用状況
	38	精度・事業の認知度・利用意向
	39	職や仕事のために必要な支援

(4) ひとり親世帯・児童育成手当受給世帯（継続）

項目	設問数	設問内容
子育て全般	40	子育ての楽しさ
	41	子育てに関して悩んでいること、気になること
	42	子どもと関わる時間
	43	行事やボランティアへの参加状況
	44	子育て情報の入手先
	45	新型コロナウイルス感染症の子どもへの影響
	46	子どもとの接し方
子育てしやすいまちづくり・支援の在り	47	子どもを健やかに産み育てるために必要なこと
	48	子育てと仕事の両立に向けて企業に望むこと
収入について	49	現在の暮らし
	50	新型コロナウイルス感染症による家庭生活の変化
	51	世帯の収入源
	52	世帯年収
自由記入欄	53	自由意見

※設問の順番の変更を行う可能性あり

(5) ~ (6) 小・中学生（新規）

項目	問番号	設問内容
回答者について	1	回答者性別
	2	同居者
	3	家族の就労状況
	4	健康状態
認知能力：学力	5	欠席、遅刻・早退の状況
	6	学校以外での勉強の有無
	7	学校以外での勉強時間
	8	クラス内での順位
	9	授業の理解度
	9 1	授業について行けなくなった時期
	10	学校での過ごし方
	11	進学希望
	11 1	想定する進学先の理由
	12	部活動等の参加状況
放課後の過ごし方	13	放課後、一緒に過ごす人
	14	放課後、過ごす場所
	15	学校以外でしていること
普段の生活	16	家庭での過ごし方
	17	食事の頻度
	18	就寝時間の規則性
	19	悩み事の有無
	20	信頼できる大人、友人（家庭内外の困難）
	21	主観的幸福：生活満足度（家庭の経済・生活状況）
	22	精神状態（家庭内外の困難）
	23	逆境経験（家庭内外の困難）
	24	支援の利用状況、利用意向（支援の利用）
	24 1	支援の効果（支援の利用）
世話の状況	25	世話する人の有無
	25 1	世話をしている人
	25 2	世話をしている人の状況・内容
	25 3	
	25 4	
	25 5	
	26	
	27	一緒に世話をしてくれる人の有無
	28	世話を始めた時期
	29	世話の頻度
	30	世話の時間
	31	世話によりできていないこと
	32	世話の負担感
	33	世話の相談経験の有無
	33 1	世話の相談先
	33 2	相談先の有無
	33 3	相談しない理由
	34	助けてほしいこと、必要な支援
	34 1	相談の方法
	35	ヤングケアラーの認知状況
	35 1	ヤングケアラーを知ったきっかけ
自由意見	36	自由意見

※設問の順番の変更を行う可能性あり

(7) 高校生世代（新規）

項目	問番号	設問内容
回答者について	1	回答者性別
	2	同居者
	3	家族の就労状況
	4	健康状態
認知能力：学力	5	欠席、遅刻・早退の状況
	6	学校以外での勉強の有無
	7	学校以外での勉強時間
	8	クラス内での順位
	9	学校での過ごし方
	10	進学希望
	10 1	想定する進学先の理由
放課後の過ごし方	11	部活動等の参加状況
	12	放課後、一緒に過ごす人
	13	放課後、過ごす場所
	14	学校以外でしていること
普段の生活	15	家庭での過ごし方
	16	食事の頻度
	17	就寝時間の規則性
	18	悩み事の有無
	19	信頼できる大人、友人（家庭内外の困難）
	20	主観的幸福：生活満足度（家庭の経済・生活状況）
	21	精神状態（家庭内外の困難）
	22	逆境経験（家庭内外の困難）
	23	支援の利用状況、利用意向（支援の利用）
	23 1	支援の効果（支援の利用）
世話の状況	24	世話する人の有無
	24 1	世話をしている人
	24 2	世話をしている人の状況・内容
	24 3	
	24 4	
	24 5	
	25	
	26	一緒に世話をしてくれる人の有無
	27	世話を始めた時期
	28	世話の頻度
	29	世話の時間
	30	世話によりできていないこと
	31	世話の負担感
	32	世話の相談経験の有無
	32 1	世話の相談先
	32 2	相談先の有無
	32 3	相談しない理由
	33	助けてほしいこと、必要な支援
	33 1	相談の方法
	34	ヤングケアラーの認知状況
	34 1	ヤングケアラーを知ったきっかけ
自由意見	35	自由意見

※設問の順番の変更を行う可能性あり

(8) 各区立小・中学校教員向け（新規）

項目	問番号	設問内容
貧困に関すること	1	回答者年代
	2	生活困窮児童数の3年前との変化
	3	生活困窮児童数
ヤングケアラー	4	ヤングケアラーの認知度
	5	ヤングケアラーの有無
	6	ヤングケアラーと考えられる児童数
	7	児童が介護を行っている人
	8	児童が介護をすることになった理由の把握状況、具体的な理由
	9	児童が行っている介護・世話の内容
	10	学校生活への影響の有無
	11	ヤングケアラーの支援に必要なこと
	12	生活困窮児童・ヤングケアラーへの支援の充足度
	13	生活困窮児童・ヤングケアラーへの支援内容
	13	1 生活困窮児童・ヤングケアラーへ支援していない理由
	14	生活困窮児童・ヤングケアラーへの支援に必要なこと

※設問の順番の変更を行う可能性あり

(9) 妊産婦（継続）

項目	問番号	設問内容
居住、家族の状況	1	居住地区
	2	年齢
	3	家族形態
	4	居住年数
	5	居住理由
出産・子育て	—	妊娠の状況
	6	子どもの数
	7	理想の子どもの数
	—	出産した（予定の）医療機関の所在地
	—	出産した（予定の）医療機関を選んだ理由
	8 (1)	妊娠や出産について困ったこと、困っていること
	8 (2)	出産や育児について不安感や負担感を感じる事
	—	妊娠中に妊娠や出産で困っていたこと、育児の不安感や負担感
	—	妊娠中に、出産・育児に関して不安感や負担感を感じたこと
	9	出産・育児に関して、不安に感じていること
	10	出産・育児に関する不安や悩みの相談先
	11	出産・育児に関する情報の入手先
就労状況	12	就労状況
	12 1	就労日数・就労時間
	12 2	家を出る時刻・帰宅時刻
	—	電車による通勤状況
	13	パートナーの就労状況
	13 1	就労日数・就労時間
	13 2	家を出る時刻・帰宅時刻
	—	電車による通勤状況
職場環境	14	勤務時間の短縮やフレックス勤務の利用状況
	15	育児休業制度の取得しやすさ
	16	育児休業制度の取得移行
	16 1	育児休業制度の取得期間の希望
	17	仕事との両立にあたり企業に望むこと
	18	仕事と家庭生活のバランスの満足度
	19	妊娠・出産を契機にした離職の状況
	19 1	離職の理由
	19 2	今後の就労意向
	19 3	就労継続の理由
幼児教育・保育	20	保育園・幼稚園の希望
	20 1	通園を希望する年齢
	20 1	通園を希望する施設
	20 1	通園を希望する理由
	—	幼稚園の利用の強い希望の有無
	21	事業の認知度・利用意向
北区の子育て環境	—	北区での子育てのしやすさ
	—	外出の際にあれば良いこと
	22	定住意向→北区での子育て意向
	23	子育て支援に必要なこと
子育て全般	24	世帯年収
自由意見	25	自由意見

※設問の順番の変更を行う可能性あり

(10) 児童養護施設等利用者（継続）

項目	問番号	設問内容
あなた自身について	1	性別
	2	年齢
	3	通学している学校
	4	健康状態
	5	楽しさを感じる時
悩み事	6	悩んでいること、困っていること
	7	相談先の有無
勉強について	8	学校以外での勉強
	9	授業の理解度
	9	1 授業が分からない理由
	10	勉強が好きかどうか
自己肯定感	11	自分のことが好きかどうか
	12	自分自身のことをどう思うか
将来について	13	夢の有無
	13	1 夢がない理由
	14	進学希望
	15	夢や希望をかなえるために必要なこと
	16	施設退所後の生活で心配なこと
自由意見	17	生活で感じていること、不安なこと

※設問の順番の変更を行う可能性あり

案

資料1 別紙2①
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区子ども・子育て支援に関するニーズ調査

(就学前の子どもの保護者用)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえて策定した「北区子ども・子育て支援計画 2020」、そして未来を担う子どもたちの学びや育ちを支えるために策定した「北区子どもの未来応援プラン」の改定にともない、区民の皆様のニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住する就学前児童のいるご家庭から、2,500 人の方を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年10月
東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」と表記しています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24 時間制 (例：「午後 4 時」は「16 時」) でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて ●月●日 (●) までにご投函ください。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-● (フリーダイヤル)

受付時間： (平日) 10：00～12：00、13：00～17：00

※英語・中国語・韓国語での支援を希望される方は、区役所の子ども未来課にお問い合わせください。

*英語

※中国語

※韓国語

用 語 説 明

幼稚園	学校教育法に定める、3～5 歳児に対して学校教育を行う施設 (学校教育法第 22 条)
保育所 (園)	児童福祉法に定める、保育を必要とする 0～5 歳児に対して保育を行う施設 (児童福祉法第 39 条)
認定こども園	幼稚園と保育所 (園) の機能を併せ持つ施設 (就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第 2 条第 6 項)
児童発達支援センター	就学前の子どもの発達に関する相談 (歩き始めが遅い、言葉が遅い、落ち着きがない、友達とうまく遊べないなど) を受けている施設です。
わくわく☆ひろば (放課後子ども総合プラン)	小学校の教室や校庭、体育館などを使い、放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業中に開催します。専任の指導員や地域の大人たちに見守られ、子どもたちが安心して伸び伸びと過ごせる活動場所や生活の場を提供するものです。学年を越えた交流を図りながら、宿題や復習などの学習活動、体験学習、校庭遊びやスポーツなどが体験できます。登録には『放課後子ども教室 (一般登録) 』と『学童クラブ (学童クラブ登録) 』があります。 <放課後子ども教室 (一般登録) とは> 小学校1～6年生のすべての児童が対象です。教室や校庭等を活動場所に、子どもたちの遊び場・学ぶ場を提供します。(自由参加・自由帰宅) 利用にあたっては登録が必要です。

	<学童クラブ(学童クラブ登録)とは> 保護者が就労等により育成が必要な家庭の児童が対象です。対象は小学校1~3年生の児童です。※4年生以上は学童クラブ特例として一般登録を利用します。保護者の申請に基づき、区が利用者を決定します。
放課後等デイサービス	通学中の障害児に対して、放課後や学校休業日に放課後等デイサービス事業所において生活能力向上のために必要な訓練を行うとともに、居場所づくりを行います。
子どもセンター	子どもセンターは、乳幼児親子が安心して1日過ごせる居場所です。年間を通した乳幼児クラブ活動や子育てに関する相談事業など、乳幼児親子への支援を行っています。
ティーンズセンター	ティーンズセンターは、中高生世代の居場所を提供している施設です。
はぴママ(たまご・ひよこ)面接	妊娠届出をされた方、出産後6か月までの方に妊娠・出産・子育ての情報提供のため、保健師・助産師・児童館職員等が面接を行います。
はぴママ学級(母親学級)	妊娠・出産・赤ちゃんの世話を学ぶとともに、子育ての仲間づくりをすることを目的に実施しています。
パパになるための半日コース	パートナーが妊娠中の方を対象に、妊娠・出産・赤ちゃんの世話を学ぶとともに、子育ての仲間づくりをすることを目的に実施しています。
産前産後セルフケア講座	安定期以降の妊婦と生後120日までの乳児を持つ母親を対象としてエクササイズによる身体のケアや子育てに関する情報の提供、情報交換を行います。
産後ケア事業	生後1か月~6か月の赤ちゃんとお母さんのための産後専門相談などを行います。
産後ショートステイ事業	産後4か月以内の方を対象に助産院等で心身をケアし、授乳・育児等の相談もできます。
安心ママパパヘルパー事業	産前産後のお母さん・お父さんが、育児の不安や負担を少しでも軽減できるように、家事や育児の補助として民間事業者のヘルパーを派遣します。
赤ちゃん訪問・育児相談	「母と子の保健バック」の中の「出生通知票」を区に送ると、ご自宅に保健師または助産師が訪問し、育児に関する相談やお母さんの産後の相談が受けられます。
乳幼児クラブ	親子で楽しみながら、体操、工作、リズム遊びなどを行います。
北区子育てにっこりパスポート	中学生以下のお子さんがある世帯に配布しているにっこりパスポート(カード)を区内協賛店に提示すると割引や特典が受けられる事業です。
子育て応援ガイド「きたハピモバイル」~予防接種スケジュールナビ~	予防接種スケジュールの自動調整機能や、知りたい情報を目的別・年齢別に検索できるなど、子育てに役立つ機能が充実しているモバイルサイトおよびアプリです。
みんなでお祝い輝きバースデー	満1歳を迎えるお子さんと保護者を児童館および子どもセンターに招待し、みんなで1歳のお誕生日をお祝いする事業です。

お住まいの地域についてうかがいます

問1 あなたのお住いの地区名をお答えください。(1つに○)

地区名	対象地域(参考)
1. 浮間地区	浮間1～5丁目
2. 赤羽西地区	赤羽北1～3丁目・桐ヶ丘1～2丁目・赤羽台1～4丁目・赤羽西1～6丁目・西が丘1～3丁目・上十条5丁目・十条仲原3～4丁目・中十条4丁目
3. 赤羽東地区	赤羽1～3丁目・岩淵町・志茂1～5丁目・赤羽南1～2丁目・神谷2～3丁目・東十条5～6丁目
4. 王子西地区	上十条1～4丁目・十条仲原1～2丁目・中十条1～3丁目・岸町1～2丁目・十条台1～2丁目・王子本町1～3丁目・滝野川4丁目
5. 王子東地区	東十条1～4丁目・神谷1丁目・王子1～6丁目・豊島1～8丁目・堀船1～4丁目
6. 滝野川西地区	滝野川1～3丁目・滝野川5～7丁目・西ヶ原1～4丁目・上中里1丁目・中里1～3丁目・田端1～6丁目
7. 滝野川東地区	栄町・上中里2～3丁目・昭和町1～3丁目・東田端1～2丁目・田端新町1～3丁目

問2 あなたは北区に何年お住まいですか。(1つに○)

1. 1年未満	4. 5年以上10年未満	7. 20年以上
2. 1年以上3年未満	5. 10年以上15年未満	
3. 3年以上5年未満	6. 15年以上20年未満	

問3 北区にお住まいの理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 生まれたときから北区に居住し続けている	6. 保育・子育て支援が充実している
2. 職場に行きやすい(通勤に便利)	7. 教育環境がよい
3. 親・親せきが近くにいる(同居を含む)	8. 自然環境がよい
4. 住宅価格や家賃が手頃である	9. まちのイメージがよい
5. 医療や福祉が充実している	10. その他()

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問4 宛名のお子さんの生年月を()内に数字でご記入ください。

西暦()年()月生まれ

問5 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、生年月をご記入ください。

きょうだい数()人	
きょうだいの生年月	
西暦()年()月生まれ	西暦()年()月生まれ
西暦()年()月生まれ	西暦()年()月生まれ
西暦()年()月生まれ	

問6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問7 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問8 宛名のお子さんの子育て(家庭での教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	3. 主に父親	5. その他
2. 主に母親	4. 主に祖父母	()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 10 子育てに関して悩んでいること、または気になることがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 子どもの病気 | 9. 仕事や自分のやりたいことが十分できない |
| 2. 発育・発達が他の子と比べ遅れていると思う | 10. 子どもの教育 |
| 3. 食事や栄養 | 11. 登園拒否など |
| 4. 子どものしつけの方法がよくわからない | 12. 子どもの友達づきあい（いじめを含む） |
| 5. 子どもとの接し方に自信がもてない | 13. 子育て・教育費の経済的負担 |
| 6. 子どもとの時間を十分にとれない | 14. その他（ ） |
| 7. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない | 15. 特にない |
| 8. 子どものことで話し相手や相談相手がいない | |

問 11 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（１つに○）

1. いる／ある ---▶ 【問 11-1 〜】 2. いない／ない ---▶ 【問 12 〜】

【問 11- 1 は、問 11 で「 1 . いる / ある」に○をつけた方にうかがいます】

問 11- 1 お子さんの子育て（家庭での教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）

ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 配偶者 | 10. 教育総合相談センター |
| 2. 祖父母等の親族 | 11. 東京都児童相談センター |
| 3. 友人や知人 | 12. 保育園の先生 |
| 4. 近所の人 | 13. 幼稚園・認定こども園の先生 |
| 5. 児童館（子どもセンター・ティーンズセンター） | 14. 民生委員・児童委員 |
| 6. 子ども家庭支援センター | 15. かかりつけの医師 |
| 7. 児童発達支援センター | 16. インターネットの相談サイト |
| 8. 各健康支援センター | 17. その他（ ） |
| 9. スペースゆう | |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（ 1 ）母親【父子家庭の場合は（ 2 ）をご記入ください】（ 1 つに○ ）

- | | |
|--|----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | 【（1）-①～】 |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | 【（2）～】 |
| 6. これまで就労したことがない | |

【(1)-①、②は、問12(1)で「1」から「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます】

(1)-① 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

1週当たり () 日	1日当たり () 時間
-------------	--------------

(1)-② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 08時~18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時	帰宅時刻 () 時
--------------	------------

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】(1つに○)

- | | |
|---|----------|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である5. 以前は就労していたが、現在は就労していない6. これまで就労したことがない | 【(2)-①へ】 |
|---|----------|

【(2) -①、②は、問 12 (2) で「1」から「4」(就労している) に○をつけた方にうかがいます】

(2) -① 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間 (残業時間を含む) 」をお答えく

ださい。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答

えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

() 内に数字でご記入ください。

1 週当たり () 日

1 日当たり () 時間

(2) -② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護

休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例) 08

時 ~ 18 時のように、24 時間制でお答えください。() 内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時

帰宅時刻 () 時

【問 13 は、問 12 の (1) または (2) で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます】

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。(1 つに○)

(1) 母親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、
実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、
実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、
実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、
実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

【問14は、問12の(1)または(2)で「5 . 以前は就労していたが、現在は就労していない」また

は「6 . これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。それ以外の方は、問15へお

進みください】

問14 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、該当する()内

には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事・病気療養などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外）

→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事・病気療養などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外）

→1週当たり()日 1日当たり()時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。

具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（1つに○）

1. 利用している ---▶ **【問 15-1 ～】** 2. 利用していない ---▶ **【問 15-5 ～】**

【問15-1 から問15-4 は、問15 で「1 . 利用している」に○をつけた方にうかがいます。】

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような**教育・保育の施設や事業**を利用していますか。年間を通じて「**定期的に**」利用している**事業**をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所
（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模保育事業所
（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6 ～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育ママ：保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育事業所（企業が従業員の子どものと地域の子どものを一緒に保育する施設）
8. 認証保育所（認可保育所ではないが、東京都が認証した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター事業（地域住民が子どもの送り迎えなどをサポートする事業）
12. その他（ ）

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間

(何時から何時まで) かを、() 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず

(例) 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり () 日	1 日当たり () 時間	() 時～ () 時
--------------	---------------	--------------

(2) 希望

1 週当たり () 日	1 日当たり () 時間	() 時～ () 時
--------------	---------------	--------------

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。(1 つに○)

1. 北区内	2. 他の区市町村
--------	-----------

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は次のどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 子どもの教育や発達のため2. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方が現在就労している3. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方が就労予定である／求職中である4. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方が家族・親族などを介護している5. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方に病気や障害がある6. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方が学生である7. その他 () |
|--|

【問 15- 5 は、問 15 で「 2 . 利用していない」に○をつけた方にうかがいます】

問 15- 5 利用していない理由をお答えください。あてはまる番号 1 つに○をつけ、該当する

() 内には数字をご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため () 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. 自分（もしくは配偶者）が育児休業中のため () 歳くらいになったら利用しようと考えている
10. 一時預かりを利用している
11. 利用方法が分からない
12. 感染症（新型コロナウイルス感染症）が心配である
13. その他 ()

【問 16 は、すべての方にうかがいます】

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育所
（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの） |
| 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設） |
| 5. 小規模保育事業所
（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6 ～19 人のもの） |
| 6. 家庭的保育（保育ママ：保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業） |
| 7. 事業所内保育事業所（企業が従業員の子どもと地域の子どもを一緒に保育する施設） |
| 8. 認証保育所（認可保育所ではないが、東京都が認証した施設） |
| 9. その他の認可外の保育施設 |
| 10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業） |
| 11. ファミリー・サポート・センター事業（地域住民が子どもの送り迎えなどをサポートする事業） |
| 12. その他（ ） |
| 13. 利用する予定なし（家庭で保育する） |

【問 16-1 は、問 16 で利用したい教育・保育事業がある人にお聞きします。「13. 利用する予定なし（家庭で保育する）」だけに○をつけた方は、問 17 へお進みください】

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。（1 つに○）

- | | |
|--------|-----------|
| 1. 北区内 | 2. 他の区市町村 |
|--------|-----------|

【問 16-2 は、問 16 で「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」から「12」にも○をつけた方におたずねします。それ以外の方は、問 17 へお進みください】

問 16-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1 つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問 17 宛名のお子さんは、現在、子ども家庭支援センターや児童館・子どもセンターで実施している

乳幼児クラブ等地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提

供を受けたりする場)を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつ

けてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
1 週当たり（ ）回 もしくは 1 ヶ月当たり（ ）回程度
2. 上記以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場
（具体名： ）
1 週当たり（ ）回 もしくは 1 ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問18 問17のような乳幼児クラブ等地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、で

きれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号1つ

に○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、こ

これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週当たり 更に（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない（その理由： ）

問 19 下記の事業を知っていたり、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答え

ください。また、利用したことがある事業については、満足度を教えてください。

※表紙裏に用語説明があります。

(①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当する番号に○)

	A 認知度			B 利用意向		C 利用満足度 (利用したことがある人のみ)				
	1 知っていて、 利用したことがある	2 知っているが、 利用したことはない	3 知らなかった	1 今後、 利用したい	2 今後、 利用したくない	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらでもない	4 やや不満である	5 不満である
【記入例】										
①はぴママ学級、はぴママ(たまご・ひよこ) 面接、パパになるための半日コース	①	2	3	①	2	①	2	3	4	5
①はぴママ学級、はぴママ(たまご・ひよこ) 面接、パパになるための半日コース	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
②産前産後セルフケア講座、産後ケア事業、 産後ショートステイ事業	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
③安心ママパパヘルパー	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
④親育ちサポート事業(NPプログラム)	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑤赤ちゃん訪問・子育て相談	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑥各健康支援センターの情報・相談サービス	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑦子ども家庭支援センターの子育て支援(子 どもと家庭の総合相談、遊びのひろば)	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑧教育総合相談センターの教育相談	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑨幼稚園の子育て支援 (地域教育事業・未就園児対象の事業・園庭 開放等)	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑩保育園の子育て支援	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5

(ふれあい給食・育児相談・プール遊び・園庭開放・行事参加など)										
⑪児童館・子どもセンターの子育て支援（乳幼児クラブ等）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑫ベビーシッター利用支援事業	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑬地域育て合い事業 (児童館・子どもセンターと保育園が連携して地域で行う子育て支援事業)	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑭北区子育てガイドブック・北区子育てマップ・子どもたちの育つ姿・きたくのようにえん（区が発行している子育て情報冊子）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑮赤ちゃん休けい室 (赤ちゃんのおむつ替えや授乳などができる簡易スペースを庁舎・区民施設・児童館を中心に設置)	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑯児童発達支援センター	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑰北区子育てにっこりパスポート	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑱子育て応援ガイド「きたハピモバイル」～予防接種スケジュールナビ～	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑲みんなでお祝い輝きバースデー	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑳子育て支援情報配信メール	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5

【問 19- 1 は、問 22 のいずれかの事業の C 利用満足度で「4」「5」に○をつけた方にうかがいます】

問 19- 1 不満だと思った事業の番号と理由を具体的にご記入ください。

事業番号	不満だと思った理由

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、（一時的な利用は除きます）希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。時間は、必ず（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（１）土曜日

- | | | |
|-------------------|---|--------------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯（ ）時から（ ）時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に 1～2 回は利用したい | | |

（２）日曜・祝日

- | | | |
|-------------------|---|--------------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯（ ）時から（ ）時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に 1～2 回は利用したい | | |

【問 20-1 は、問 20 の（１）もしくは（２）で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます】

問 20-1 毎週ではなく、月に 1～2 回は利用したい理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 4. 息抜きのため |
| 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため | 5. その他（ ） |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | |

【問 21 は、「幼稚園」を利用されている方にうかがいます】

問 21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を

希望しますか、または利用していますか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、希望がある場合

は、利用したい時間帯をご記入ください。時間は、必ず（例）09 時～18 時のように 24 時間制

でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい（している）

3. 休みの期間中、週に数日利用したい（している）

} 利用したい（している）時間帯

（ ）時から（ ）時まで

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます（平日の教育・保育を利用する
方のみ）

【問 22 は、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に○を

つけた方）にうかがいます。利用していらない方は、問 23 にお進みください】

問 22 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありま

すか。（1 つに○）

1. あった ---▶ 【問 22-1 〜】

2. なかった ---▶ 【問 23 〜】

【問 22-1 は、問 22 で「1 . あった」に○をつけた方にうかがいます】

問 22-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった

場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ

の日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウント

してください。)

対処方法	日数(年間)	
1. 母親が休んで子どもを看た	() 日	【問 22-2 へ】
2. 父親が休んで子どもを看た	() 日	
3. 母親または父親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日	
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日	
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日	【問 23 へ】
6. ベビーシッターを利用した	() 日	
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日	
8. その他 ()	() 日	

【問 22-2 は、問 22-1 で「1」から「3」のいずれかに○をつけた方にうかがいます】

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかか

りつけ医の受診が必要となります。

- | |
|----------------------------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 |
| 2. 利用したいとは思わない |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号

すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり （保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ） 日
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ） （児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	（ ） 日
3. ファミリー・サポート・センター事業 （地域住民が子どもの送り迎えなどをサポートする事業）	（ ） 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	（ ） 日
5. ベビーシッター	（ ） 日
6. その他（ ）	（ ） 日
7. 利用していない	

【問 23-1 は、問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問 24 へお進みください】

問 23-1 現在利用していない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

問 24 宛名のお子さんについて、私用、通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問 23 で示し

た事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号すべてに○

をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）

内に数字でご記入ください）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用意向・目的		日数（年間）
1. 利用したい ----▶【問 24-1 へ】		計（ ）日
	1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）	（ ）日
	2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（ ）日
	3. 不定期の就労	（ ）日
	4. その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない ----▶【問 25 へ】		

問 25 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さ

んを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つかり

らなかった場合も含みます）。あった場合は、この 1 年間の対処方法としてあてはまる番号す

べてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	対処方法	泊数（年間）
1. あった	1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ（児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業））や夜間養護等事業（トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間に子どもを預かる事業））を利用した	（ ）泊
	3. 2 以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	4. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	6. その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます ※表紙裏に用語の説明があります⇒宛名のお子さんが5歳未満の方は問30へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜学童クラブ（学童クラブ登録）＞」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ＜放課後子ども教室（一般登録）＞	週（ ）日くらい
5. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ＜学童クラブ（学童クラブ登録）＞	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター事業	週（ ）日くらい
7. 子ども食堂・学習支援教室	週（ ）日くらい
8. その他（公園など）	週（ ）日くらい

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校

終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○を

つけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「わくわく☆ひろば（放課後子

ども総合プラン）」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間

は、必ず（例）18時 のように 24 時間制でご記入ください。

※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ＜放課後子ども教室（一般登録）＞	週（ ）日くらい
5. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター事業	週（ ）日くらい
7. 子ども食堂・学習支援教室	週（ ）日くらい
8. その他（公園など）	週（ ）日くらい

【問 28、問 29 は、問 26 または問 27 で「5 . わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）」に○を

つけた方にうかがいます】

問 28 宛名のお子さんについて日曜日・祝日に、「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）の

利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号 1 つに

○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内にご記入ください。時間は、必ず

（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の「わくわく☆

ひろば（放課後子ども総合プラン）」の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料

がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を（ ）

内にご記入ください。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } 利用したい時間帯
（ ）時から（ ）時まで |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | |
| 3. 利用する必要はない | |

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得してい

ない方はその理由をご記入ください。

母親（1つに○）	父親（1つに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んであてはまるものすべてをご記入ください）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んであてはまるものすべてをご記入ください）

- | |
|--|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた |
|--|

8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. その他（

【問 30-1 は、問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問 31 へお進みください】

問 30-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

【問 30-2 から問 30-3 は、問 30-1 で「1 . 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます】

問 30-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった |
|---------------------------------------|

(2) 父親

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった |
|---------------------------------------|

問 30-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の職場復帰の時期 () 歳 () ヶ月	希望の職場復帰の時期 () 歳 () ヶ月
-------------------------	-------------------------

(2) 父親

実際の職場復帰の時期 () 歳 () ヶ月	希望の職場復帰の時期 () 歳 () ヶ月
-------------------------	-------------------------

【問 30- 4 は、問 30- 3 で**実際と希望の職場復帰の期間が異なる方**にうかがいます】

問 30- 4 希望の時期に**職場復帰**しなかった**理由**についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまるものすべてに○)

①母親

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. 長期で育児休業を取得すると、業務に支障がでるため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 6. その他 () |

②父親

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. 長期で育児休業を取得すると、業務に支障がでるため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 6. その他 () |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまるものすべてに○)

①母親

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 5. 子どもをみてる人がいなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 6. その他 |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | () |
| 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため | |

②父親

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 5. 子どもをみてる人がいなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 6. その他 |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | () |
| 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため | |

【問 30- 5 は、問 30- 1 で「 1 . 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます】

問 30- 5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（ 1 つに○ ）

（ 1 ）母親

1. フルタイムで働きたかったので、利用する必要がなかった
2. もともと短時間勤務だったので、利用する必要がなかった
3. 利用した
4. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

（ 2 ）父親

1. フルタイムで働きたかったので、利用する必要がなかった
2. もともと短時間勤務だったので、利用する必要がなかった
3. 利用した
4. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

【問 30- 6 は、問 30- 5 で「 4 . 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます】

問 30- 6 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由をお答えください。

（ あてはまるものすべてに○ ）

（ 1 ）母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（

【問 30- 7 は、問 30- 1 で「2 . 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます】

問 30-7 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる子どもを預ける事業があれば、

1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。（1つに○）

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に職場復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に職場復帰したい

子育て全般についてうかがいます

問31 今後も、北区で子育てをしたいと思いますか。(1つに○)

- １．ずっと北区で子育てをしたい
２．当分の間は北区で子育てをしたい
３．できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい（ ）
- ４．近いうちに転出するつもりである
５．その他

問 32 あなたは、子育てが楽しいですか。(1 つに○)

1. とても楽しい	3. 楽しいこともあるが辛いことの方が多い
2. 辛いこともあるが楽しいことの方が多い	4. とても辛い

問 33 宛名のお子さんとかかわる時間(会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど) はだいたいどのくらいありますか。(母親、父親とも平日と休日に分けてそれぞれあてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

(1) 母親

平日 (1 つに○)		休日 (1 つに○)	
1. ほとんどない	4. 2 時間くらい	1. ほとんどない	4. 2 時間くらい
2. 30 分くらい	5. 3 時間くらい	2. 30 分くらい	5. 3 時間くらい
3. 1 時間くらい	6. 4 時間以上	3. 1 時間くらい	6. 4 時間以上

(2) 父親

平日 (1 つに○)		休日 (1 つに○)	
1. ほとんどない	4. 2 時間くらい	1. ほとんどない	4. 2 時間くらい
2. 30 分くらい	5. 3 時間くらい	2. 30 分くらい	5. 3 時間くらい
3. 1 時間くらい	6. 4 時間以上	3. 1 時間くらい	6. 4 時間以上

問 34 あなたは、以下の行事や活動に参加していますか。(①②それぞれ 1 つに○)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事等が中止されている場合は、中止前の状況についてお答えください。

項目	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	全く参加していない
①保育園・幼稚園における授業参観や運動など行事への参加	1	2	3	4
②PTA 活動や保護者会等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4

問35 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる | 3. いない |
| 2. 話をする仲間がいる | |

問36 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
|-----------|------------|

【問36-1は、問35で「2. 参加していない」と回答した方におたずねします】

問36-1 参加していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1. 既に他の仲間がいる | 3. 参加する機会がない | 5. 必要がない(興味がない) |
| 2. 親同士の間人間関係が難しい | 4. グループに関する情報がない | 6. その他() |

問37 子育てに関する情報は、どちらから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 親族(親・兄弟姉妹など) | 10. 北区ニュース(広報誌) |
| 2. 近所の人、知人、友人 | 11. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 12. 市販の子育て情報誌、育児書 |
| 4. 区役所の窓口 | 13. インターネット |
| 5. 保育園、幼稚園、認定こども園、学校 | 14. 北区子育て応援ガイド「きたハピモバイル」 |
| 6. 子ども家庭支援センター | 15. 子育て支援メール |
| 7. 健康推進課各健康支援センター | 16. その他() |
| 8. 教育総合相談センター | 17. 情報の入手手段がわからない |
| 9. 児童館(子どもセンター・ティーンズセンター) | |

問38 あなたは子育てをするにあたり、地域の支援を必要としていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. とても必要としている | 4. あまり必要としていない |
| 2. やや必要としている | 5. まったく必要としていない |
| 3. どちらとも言えない | |

問 39 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる |
| 2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす |
| 3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる |
| 4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる |
| 5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす |
| 6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる |
| 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする |
| 8. その他 () |
| 9. 特に必要ない |

問 40 宛名のお子さんと一緒に外出する際に、特に気になることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 近所に公園や広場がない | 10. 歩道を自転車がスピードを出している |
| 2. 公園や広場に遊具がない、もしくは使いにくい | 11. 歩道に陳列物や自転車があり、歩行しづらい |
| 3. 公園や広場にベンチ等の休める場所がない | 12. 歩きタバコをしている人がいる |
| 4. 公園や広場のトイレが汚い | 13. 子どもが直接手で触れるものや、訪問先の施設等において、新型コロナウイルス感染症対策が十分に行われているかどうか不安である |
| 5. 公園や広場に不審者がいる | 14. その他 () |
| 6. 街なかベンチ等の休める場所がない | 15. 特にない |
| 7. 街なかにおむつ替えや授乳ができる場所がない | |
| 8. 街灯が少なく、防犯面で不安である | |
| 9. 歩道がない、もしくは狭く、交通事故の心配がある | |

問41 あなたの家庭では、宛名のお子さんに対して次のような接し方をすることがありますか。

(①～⑧ごとにそれぞれ1つに○)

項目	よくある	たまにある	したことがある	全くない
①子どもを加減せず感情まかせにたたく	1	2	3	4
②子どもが傷つくような言葉、存在を否定する ような言葉を言う	1	2	3	4
③子どもの言葉を無視し続ける	1	2	3	4
④子どもを突き飛ばしたり、投げたりする	1	2	3	4
⑤子どもに物を投げつける	1	2	3	4
⑥子どもに食事を与えない	1	2	3	4
⑦子どもを入浴させないなど不潔にさせる	1	2	3	4
⑧子どもを屋外や車の中に長時間放置する	1	2	3	4

問42 あなたは、現在の暮らしをどのように感じていますか。(1つに○)

(1つに○)

1. 大変ゆとりがある	4. 苦しい
2. ゆとりがある	5. 大変苦しい
3. ふつう	

問 43 あなたのご家庭の現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言発出

前（2020 年 4 月以前）から比べて、どのように変わりましたか。（①～⑥ごとにそれぞれ 1

つに○）

項目	増えた	減った	変わらない
①世帯全体の収入の変化	1	2	3
②生活に必要な支出の変化	1	2	3
③お金が足りなくて、必要な食料や衣服が買えないこと	1	2	3
④お子さんと話をすること	1	2	3
⑤家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	1	2	3
⑥あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

問 44 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。（1 つに○）

1. 200 万円未満	6. 600 万円以上～700 万円未満
2. 200 万円以上～300 万円未満	7. 700 万円以上～800 万円未満
3. 300 万円以上～400 万円未満	8. 800 万円以上～900 万円未満
4. 400 万円以上～500 万円未満	9. 900 万円以上～1,000 万円未満
5. 500 万円以上～600 万円未満	10. 1,000 万円以上

問 45 北区における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に○をつけてください。

（1 つに○）

1. 満足していない	4. まあまあ満足している
2. あまり満足していない	5. 満足している
3. どちらとも言えない	

【問 46- 1 は、問 45 で「4」「5」と回答した方にうかがいます】

問 46- 1 満足している理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. 住環境がよい | 9. 地域の子育てネットワークができている |
| 2. 自然環境がよい | 10. 子育てに関する情報が得やすい |
| 3. 交通機関が便利 | 11. 事故や犯罪が少なく安全 |
| 4. 保育園などに入りやすい | 12. 学校教育が充実している |
| 5. 幼稚園などに入りやすい | 13. 放課後対策が充実している |
| 6. 保育サービスが充実している | 14. 医療機関が充実している |
| 7. 公園や児童館（子どもセンター）など
子どもの遊び場が多い | 15. その他
() |
| 8. 近所づきあいや地域活動が盛ん | |

【問 46- 2 は、問 45 で「1」「2」と回答した方にうかがいます】

問 46- 2 満足していない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------------------|------------------------|
| 1. 住環境がよくない | 9. 地域の子育てネットワークができていない |
| 2. 自然環境がよくない | 10. 子育てに関する情報が得にくい |
| 3. 交通機関が不便 | 11. 事故や犯罪が多く危険 |
| 4. 保育園に入りにくい | 12. 学校教育が充実していない |
| 5. 幼稚園に入りにくい | 13. 放課後対策が充実していない |
| 6. 保育サービスが充実していない | 14. 医療機関が充実していない |
| 7. 公園や児童館（子どもセンター）など
子どもの遊び場が少ない | 15. その他
() |
| 8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない | |

問 47 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、
ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に

入れて、●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

案

資料1 別紙2②
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区子ども・子育て支援に関するニーズ調査

(小学校1年生から6年生までの子どもの保護者用)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえて策定した「北区子ども・子育て支援計画 2020」、そして未来を担う子どもたちの学びや育ちを支えるために策定した「北区子どもの未来応援プラン」の改定にともない、区民の皆様のニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住する小学生児童のいるご家庭の中から 1,000 人の方を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年10月
東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」と表記しています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、()内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24 時間制 (例：「午後 4 時」は「16 時」) でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて ●月●日(●) までにご投函ください。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-● (フリーダイヤル)

受付時間：(平日) 10：00～12：00、13：00～17：00

※英語・中国語・韓国語での支援を希望される方は、区役所の子ども未来課にお問い合わせください。

*英語

※中国語

※韓国語

用 語 説 明

わくわく☆ひろば (放課後子ども総合プラン)	小学校の教室や校庭、体育館などを使い、放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業中に開催します。専任の指導員や地域の大人たちに見守られ、子どもたちが安心して伸び伸びと過ごせる活動場所や生活の場を提供するものです。学年を越えた交流を図りながら、宿題や復習などの学習活動、体験学習、校庭遊びやスポーツなどが体験できます。登録には『放課後子ども教室 (一般登録) 』と『学童クラブ (学童クラブ登録) 』があります。 < 放課後子ども教室 (一般登録) とは > ※調査票では「放課後こども教室」と記載 小学校1～6年生のすべての児童が対象です。教室や校庭等を活動場所に、子どもたちの遊び場・学ぶ場を提供します。(自由参加・自由帰宅) 利用にあたっては登録が必要です。 < 学童クラブ (学童クラブ登録) とは > ※調査票では「学童クラブ」と記載 保護者が就労等により育成が必要な家庭の児童が対象です。対象は小学校1～3年生の児童です。※4年生以上は学童クラブ特例として一般登録を利用します。保護者の申請に基づき、区が利用者を決定します。
-------------------------------------	---

放課後等デイサービス	通学中の障害児に対して、放課後や学校休業日に放課後等デイサービス事業所において生活能力向上のために必要な訓練を行うとともに、居場所づくりを行います。
子どもセンター	子どもセンターは、乳幼児親子が安心して 1 日過ごせる居場所です。年間を通した乳幼児クラブ活動や子育てに関する相談事業など、乳幼児親子への支援を行っています。
ティーンズセンター	ティーンズセンターは、中高生世代の居場所を提供している施設です。

お住まいの地域についてうかがいます

問1 あなたのお住いの地区名をお答えください。(1つに○)

地区名	対象地域 (参考)
1. 浮間地区	浮間1～5丁目
2. 赤羽西地区	赤羽北1～3丁目・桐ヶ丘1～2丁目・赤羽台1～4丁目・赤羽西1～6丁目・西が丘1～3丁目・上十条5丁目・十条仲原3～4丁目・中十条4丁目
3. 赤羽東地区	赤羽1～3丁目・岩淵町・志茂1～5丁目・赤羽南1～2丁目・神谷2～3丁目・東十条5～6丁目
4. 王子西地区	上十条1～4丁目・十条仲原1～2丁目・中十条1～3丁目・岸町1～2丁目・十条台1～2丁目・王子本町1～3丁目・滝野川4丁目
5. 王子東地区	東十条1～4丁目・神谷1丁目・王子1～6丁目・豊島1～8丁目・堀船1～4丁目
6. 滝野川西地区	滝野川1～3丁目・滝野川5～7丁目・西ヶ原1～4丁目・上中里1丁目・中里1～3丁目・田端1～6丁目
7. 滝野川東地区	栄町・上中里2～3丁目・昭和町1～3丁目・東田端1～2丁目・田端新町1～3丁目

問2 あなたは北区に何年お住まいですか。(1つに○)

1. 1年未満	4. 5年以上10年未満	7. 20年以上
2. 1年以上3年未満	5. 10年以上15年未満	
3. 3年以上5年未満	6. 15年以上20年未満	

問3 北区にお住まいの理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 生まれたときから北区に居住し続けている	6. 保育・子育て支援が充実している
2. 職場に行きやすい(通勤に便利)	7. 教育環境がよい
3. 親・親せきが近くにいる(同居を含む)	8. 自然環境がよい
4. 住宅価格や家賃が手頃である	9. まちのイメージがよい
5. 医療や福祉が充実している	10. その他()

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問4 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。()内に数字でご記入ください。

西暦()年()月生まれ

問5 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、生年月をご記入ください。

きょうだい数()人	
きょうだいの生年月	
西暦()年()月生まれ	西暦()年()月生まれ
西暦()年()月生まれ	西暦()年()月生まれ
西暦()年()月生まれ	

問6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	------------------

問7 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問8 宛名のお子さんの子育て(家庭での教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	3. 主に父親	5. その他
2. 主に母親	4. 主に祖父母	()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 10 子育てに関して悩んでいること、または気になることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの病気 | 10. 不登校 |
| 2. 発育・発達が他の子と比べ遅れていると思う | 11. 子どもの学力の遅れ |
| 3. 食事や栄養 | 12. 子どもの教育・塾、進路 |
| 4. 子どものしつけの方法がよくわからない | 13. 仕事や自分のやりたいことが十分できない |
| 5. 子どもとの接し方に自信がもてない | 14. 子どもに落ち着きがない |
| 6. 子どもとの時間を十分にとれない | 15. 子どものことで話し相手や相談相手がいない |
| 7. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない | 16. 子育て・教育費の経済的負担 |
| 8. いじめに関すること | 17. その他（ ） |
| 9. 子どもの友達づきあいなど対人関係 | 18. 特にない |

問 11 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（１つに○）

1. いる／ある ---▶ 【問 11-1 へ】 2. いない／ない ---▶ 【問 12 へ】

【問 11- 1 は、問 11 で「 1 . いる / ある」に○をつけた方にうかがいます】

問 11- 1 お子さんの子育て（家庭での教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）

ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 配偶者 | 10. 東京都児童相談センター |
| 2. 祖父母等の親族 | 11. 保育園の先生 |
| 3. 友人や知人 | 12. 幼稚園・認定こども園の先生 |
| 4. 近所の人 | 13. 小学校の先生 |
| 5. 児童館（子どもセンター・ティーンズセンター） | 14. 民生委員・児童委員 |
| 6. 子ども家庭支援センター | 15. かかりつけの医師 |
| 7. 各健康支援センター | 16. インターネットの相談サイト |
| 8. スペースゆう | 17. その他（ ） |
| 9. 教育総合相談センター | |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（ 1 ）母親【父子家庭の場合は（ 2 ）をご記入ください】（ 1 つに○）

- | | |
|--|----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | 【（1）-①～】 |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | 【（2）～】 |
| 6. これまで就労したことがない | |

【(1)-①、②は、問12(1)で「1」から「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます】

(1)-① 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

1週当たり () 日	1日当たり () 時間
-------------	--------------

(1)-② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 08時~18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時	帰宅時刻 () 時
--------------	------------

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】(1つに○)

- | | |
|---|------------|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である5. 以前は就労していたが、現在は就労していない6. これまで就労したことがない | } 【(2)-①へ】 |
|---|------------|

【(2) -①、②は、問 12 (2) で「1」から「4」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。】

(2) -① 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間 (残業時間を含む) 」をお答えく

ださい。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答

えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

() 内に数字でご記入ください。

1 週当たり () 日

1 日当たり () 時間

(2) -② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護

休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例) 08

時 ~ 18 時のように、24 時間制でお答えください。() 内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時

帰宅時刻 () 時

【問 13 は、問 12 の (1) または (2) で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます】

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。(1 つに○)

(1) 母親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、
実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、
実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、
実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、
実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

【問14は、問12の(1)または(2)で「5 . 以前は就労していたが、現在は就労していない」また

は「6 . これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。それ以外の方は、問15へお

進みください】

問14 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、該当する()内

には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事・病気療養などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

{	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） 2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外）	}
	→1週当たり()日 1日当たり()時間	

(2) 父親

1. 子育てや家事・病気療養などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

{	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） 2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外）	}
	→1週当たり()日 1日当たり()時間	

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	対処方法	泊数（年間）
1. あった	1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	（ ）泊
	3. 夜間養護等事業（トワイライトステイ）を利用した （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	（ ）泊
	4. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	6. その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

放課後の過ごし方についてうかがいます ※表紙裏に用語の説明があります

調査票内の事業名の表記について

- ①「放課後子ども教室」とは、わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）の「放課後子ども教室（一般登録）」のことを示します。
- ②「学童クラブ」とは、わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）の「学童クラブ（学童クラブ登録）」のことを示します。

【問16 は、宛名のお子さんが、小学校低学年（1～3年生）の方にうかがいます。それ以外の方は

問17へお進みください】

問 16 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終

了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつ

け、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「わくわく☆ひろば（放課

後子ども総合プラン）＜学童クラブ（学童クラブ登録）＞」の場合には、利用を希望する時間も

（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入くださ

い。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ＜放課後子ども教室（一般登録）＞	週（ ）日くらい
5. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ＜学童クラブ（学童クラブ登録）＞	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター事業	週（ ）日くらい
7. 子ども食堂・学習支援教室	週（ ）日くらい
8. その他（公園など）	週（ ）日くらい

問 17 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校

終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○を

つけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「わくわく☆ひろば（放課後子

ども総合プラン）」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間

は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい

4. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ＜放課後子ども教室（一般登録）＞	週（ ）日くらい
5. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター事業	週（ ）日くらい
7. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
8. その他（公園など）	週（ ）日くらい

【問18、問19は、問16または問17で「5. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）」に○をつけた方にうかがいます】

問18 宛名のお子さんについて日曜日・祝日に、「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜学童クラブ（学童クラブ登録）＞」の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内にご記入ください。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問19 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜学童クラブ（学童クラブ登録）＞」の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を（ ）内にご記入ください。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 20 現在、宛名のお子さんは、わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）、または、学童クラブ（学童クラブ登録）を利用していますか。（1つに○）

- | |
|--|
| 1. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ---▶ 【問 21-1 へ】
2. 学童クラブ（学童クラブ登録）を利用している ---▶ 【問 22 へ】
3. 利用していない ---▶ 【問 22 へ】 |
|--|

【問 21-1 は、問 20 で「1. 放課後子ども教室を利用している」と回答した方におたずねします。

それ以外の方は、問 22 へお進みください】

問 21-1 放課後子ども教室の利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由についてお答えください。（1つに○）

週（ ）日くらい

→うち土曜日の利用

1. ある

2. ない

お子さんの子育てを主にしている方が

- | |
|---|
| 1. 現在就労している
2. 就労予定がある・求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならない
5. 病気や障害がある
6. 学生である・就学したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのため
8. その他（ ） |
|---|

子育て全般についてうかがいます

問 22 今後も、北区で子育てをしたいと思いますか。（1つに○）

- | |
|---|
| 1. ずっと北区で子育てをしたい
2. 当分の間は北区で子育てをしたい
3. できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他（ ） |
|---|

問 23 あなたは、子育てが楽しいですか。（1つに○）

- | |
|------------------------|
| 1. とても楽しい |
| 2. つらいこともあるが楽しいことの方が多い |
| 3. 楽しいこともあるがつらいことの方が多い |
| 4. とてもつらい |

問 24 宛名のお子さんとかかわる時間（会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど）はだいたいどのくらいありますか。（父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。）

（1）母親

平日（1つに○）		休日（1つに○）	
1. ほとんどない	4. 2時間くらい	1. ほとんどない	4. 2時間くらい
2. 30分くらい	5. 3時間くらい	2. 30分くらい	5. 3時間くらい
3. 1時間くらい	6. 4時間以上	3. 1時間くらい	6. 4時間以上

（2）父親

平日（1つに○）		休日（1つに○）	
1. ほとんどない	4. 2時間くらい	1. ほとんどない	4. 2時間くらい
2. 30分くらい	5. 3時間くらい	2. 30分くらい	5. 3時間くらい
3. 1時間くらい	6. 4時間以上	3. 1時間くらい	6. 4時間以上

問 25 あなたは、以下の行事や活動に参加していますか。（①②それぞれ1つに○）

※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事等が中止されている場合は、中止前の状況についてお答えください。

項目	よく参加 している	ときどき参加 している	あまり参加 していない	全く参加 していない
①保育園・幼稚園における授業参観や運動など行事への参加	1	2	3	4
②PTA活動や保護者会等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4

問26 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。(1つに○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる |
| 2. 話をする仲間がいる |
| 3. いない |

問27 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
|-----------|------------|

【問27-1は、問27で「2. 参加していない」と回答した方におたずねします】

問27-1 参加していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1. 既に他の仲間がいる | 3. 参加する機会がない | 5. 必要がない(興味がない) |
| 2. 親同士の間人間関係が難しい | 4. グループに関する情報がない | 6. その他() |

問28 子育てに関する情報は、どちらから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 親族(親・兄弟姉妹など) | 10. 北区ニュース(広報誌) |
| 2. 近所の人、知人、友人 | 11. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 12. 市販の子育て情報誌、育児書 |
| 4. 区役所の窓口 | 13. インターネット |
| 5. 保育園、幼稚園、認定こども園、学校 | 14. 北区子育て応援ガイド「きたハピモバイル」 |
| 6. 子ども家庭支援センター | 15. 子育て支援メール |
| 7. 各健康支援センター | 16. その他() |
| 8. 教育総合相談センター | 17. 情報の入手手段がわからない |
| 9. 児童館(子どもセンター・ティーンズセンター) | |

問29 あなたは子育てをするにあたり、地域の支えを必要としていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. とても必要としている | 4. あまり必要としていない |
| 2. やや必要としている | 5. まったく必要としていない |
| 3. どちらとも言えない | |

問30 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる |
| 2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす |
| 3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる |
| 4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる |
| 5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす |
| 6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる |
| 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする |
| 8. その他 () |
| 9. 特に必要ない |

問31 子どもの遊ぶ環境をよくするためには、どうすればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 個性を尊重した、ゆとりある教育の推進 | 8. 啓発キャンペーンやイベントの実施 |
| 2. 身近に魅力ある遊び場の整備 | 9. 遊び場の保全・衛生管理体制の整備 |
| 3. 自然を体験する事業の充実 | 10. 遊びのボランティアの養成 |
| 4. 仕事中心から家庭重視の意識啓発 | 11. さまざまな生活体験の場づくり |
| 5. 広域的な遊び場の整備充実 | 12. 遊びの環境づくり推進体制の整備 |
| 6. 既存施設を活用した遊び場づくり | 13. 児童健全育成団体の指導者育成 |
| 7. 情報や助言が得られる体制づくり | 14. その他 () |

問32 お子さんに今後、どのような体験をさせたいとお考えですか。(3つまでに○)

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. 地域でのスポーツ活動に参加させたい | 6. 外国人と交流させたい |
| 2. 文化や芸術に親しませたい | 7. 自然と接する機会を持たせたい |
| 3. 仲間や友人と交流する機会を持たせたい | 8. ボランティア活動に参加させたい |
| 4. 高齢者や障害者と交流させたい | 9. その他 |
| 5. 郷土の歴史や芸能にふれる機会を持たせたい () | |

問 33 子どもの安全を守るため、特に重要と思われることは次のうちどれですか。（3つまでに○）

1. 地域の交通安全活動の充実・強化
2. 歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール等）の整備
3. 地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守るための取り組み
4. 犯罪にあいそうになった時の対応についての教育
5. 不審者や侵入防止など、学校の安全対策
6. 通学路や子どもの遊び場（公園等）の安全対策（防犯灯や防犯カメラの整備による暗がりや死角の解消等）
7. 公園の遊具の安全性の確保
8. 行政からの情報発信
9. その他（ ）

問34 宛名のお子さんが、犯罪の被害を受けたことはありますか。（1つに○）

1. ある 2. 受けそうになったことがある 3. ない

問35 新型コロナウイルス感染症は、宛名のお子さんにどのような影響を与えていますか。

(①～⑩ごとにそれぞれ1つに○)

項目	そう思う	ややそう思う	ない	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
①子どもの学力が低下した	1	2	3	4	5	
②子どもの体力が低下した	1	2	3	4	5	
③子どもの精神状態が不安定となった	1	2	3	4	5	
④食事の回数や食べる量が減った	1	2	3	4	5	
⑤夜遅くまで起きていることが多くなった	1	2	3	4	5	
⑥子どもが会話をしなくなった	1	2	3	4	5	
⑦子どもが暴力をふるうようになった	1	2	3	4	5	
⑧子どもがパソコンやスマホ、ゲームを見る時間が増えた	1	2	3	4	5	
⑨子どもが外に出るのを嫌がるようになった	1	2	3	4	5	
⑩その他（ ）	1	2	3	4	5	

問36 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。

(3 つまでに○)

1. 出産や子育てのしやすい就労条件を促進する
2. 出産や子育てについて気軽に相談できるようにする
3. 妊産婦や乳幼児の保健指導等を充実する
4. 親の就労形態や通勤時間に応じた保育を進める
5. 保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する
6. 保育園や幼稚園に入りやすくする
7. 子どもの個性を尊重した、ゆとりある教育を進める
8. 児童館（子どもセンター・ティーンズセンター）や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する
9. 子ども会など地域の健全育成活動を進める
10. 子育てを助け合うコミュニティづくりを進める
11. 自然環境を保護し、子どもが自然とふれあう体験の機会を増やす
12. 妊婦や子ども連れでも安心して自由に活動できるまちづくりを進める
13. 質の高い住まいづくりや住環境の整備を進める
14. 男性と女性と一緒に家事育児に参加していくという考え方を広める
15. その他（ ）

問37 あなたの家庭では、宛名のお子さんに対して次のような接し方をすることがありますか。

(①～⑧ごとにそれぞれ1つに○)

項目	よくある	たまにある	したことがある	全くない
①子どもを加減せず感情まかせにたたく	1	2	3	4
②子どもが傷つくような言葉、存在を否定する ような言葉を言う	1	2	3	4
③子どもの言葉を無視し続ける	1	2	3	4
④子どもを突き飛ばしたり、投げたりする	1	2	3	4
⑤子どもに物を投げつける	1	2	3	4
⑥子どもに食事を与えない	1	2	3	4
⑦子どもを入浴させないなど不潔にさせる	1	2	3	4
⑧子どもを屋外や車の中に長時間放置する	1	2	3	4

問 38 あなたは、現在の暮らしをどのように感じていますか。(1 つに○)

(1 つに○)

1. 大変ゆとりがある	4. 苦しい
2. ゆとりがある	5. 大変苦しい
3. ふつう	

問 39 あなたのご家庭の現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言発出

前 (2020 年 4 月以前) から比べて、どのように変わりましたか。(① ~ ⑥ ごとにそれぞれ 1

つに○)

項目	増えた	減った	変わらない
①世帯全体の収入の変化	1	2	3
②生活に必要な支出の変化	1	2	3
③お金が足りなくて、必要な食料や衣服が買えないこと	1	2	3
④お子さんと話をする事	1	2	3
⑤家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	1	2	3
⑥あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

問 40 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。(1 つに○)

1. 200 万円未満	6. 600 万円以上～700 万円未満
2. 200 万円以上～300 万円未満	7. 700 万円以上～800 万円未満
3. 300 万円以上～400 万円未満	8. 800 万円以上～900 万円未満
4. 400 万円以上～500 万円未満	9. 900 万円以上～1,000 万円未満
5. 500 万円以上～600 万円未満	10. 1,000 万円以上

問 41 北区における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に○をつけてください。

(1 つに○)

1. 満足していない
2. あまり満足していない
3. どちらとも言えない
4. まあまあ満足している
5. 満足している

【問 41-1 は、問 41 で「4」「5」と回答した方にうかがいます】

問41-1 満足している理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境がよい
2. 自然環境がよい
3. 交通機関が便利
4. 保育園などに入りやすい
5. 幼稚園などに入りやすい
6. 保育サービスが充実している
7. 公園や児童館（子どもセンター・ティーンズセンタ）など子どもの遊び場が多い
8. 近所づきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てネットワークができている
10. 子育てに関する情報が得やすい
11. 事故や犯罪が少なく安全
12. 学校教育が充実している
13. 放課後対策が充実している
14. 医療機関が充実している
15. その他（

【問 41-2 は、問 41 で「1」「2」と回答した方にうかがいます】

問 41-2 満足していない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 住環境がよくない
2. 自然環境がよくない
3. 交通機関が不便
4. 保育園に入りにくい
5. 幼稚園に入りにくい
6. 保育サービスが充実していない
7. 公園や児童館（子どもセンター・ティーンズセンター）など子どもの遊び場が少ない
8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
9. 地域の子育てネットワークができていない
10. 子育てに関する情報が得にくい
11. 事故や犯罪が多く危険
12. 学校教育が充実していない
13. 放課後対策が充実していない
14. 医療機関が充実していない
15. その他（ ）

問 42 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、

ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に

入れて、●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

案

資料1 別紙2③
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区子ども・子育て支援に関するニーズ調査

(25歳～39歳の区民用)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえて策定した「北区子ども・子育て支援計画 2020」、そして未来を担う子どもたちの学びや育ちを支えるために策定した「北区子どもの未来応援プラン」の改定にともない、区民の皆様のニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住する25歳～39歳の方々のうち、20歳以下のお子さんがいない世帯から500人の方を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年10月
東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」と表記しています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、()内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24 時間制 (例 : 「午後 4 時」は「16 時」) でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて ●月●日 (●) までにご投函ください。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話 : 03-3908-9097

《調査内容・回答方法 : 調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話 : 0120-●-● (フリーダイヤル)

受付時間 : (平日) 10 : 00 ~ 12 : 00、13 : 00 ~ 17 : 00

※えいご英語・ちゅうごくご中国語・かんこくご韓国語での支援を希望される方は、かた区役所の子ども未来課にお問い合わせください。

*英語

※中国語

※韓国語

あなたやご家族、お住まいなどについておたずねします

問 1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。
(記入例：赤羽 1 丁目、豊島 2 丁目、田端 3 丁目、岩淵町など)

丁目

問 2 あなたの性別・年齢は、次のうちどれにあたりますか。

(1) 性別 (1 つに○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

(2) 年齢 (1 つに○)

1. 25 歳～29 歳	2. 30 歳～34 歳	3. 35 歳～39 歳
--------------	--------------	--------------

問 3 あなたの世帯構成は、次のうちどれにあてはまりますか。(1 つに○)

1. ひとり暮らし	2. 自分たち夫婦のみ
3. 親や祖父母と同居	4. パートナーと同居
5. 兄弟と同居	6. その他 ()

問 4 あなたは今、結婚していますか。(1 つに○)

1. している(事実婚を含む)	【問 4-1 へ】 2. していない(未婚) -----	【問 5 へ】
3. していない(離婚・死別など) -----		

問 4-1、問 4-2 は、問 4 で「1. している」と回答した方にうかがいます。

問 4-1 あなたがご結婚された年齢をお教えてください。(数字でお答えください)

	歳
--	---

問 4-2 あなたの世帯は、共働き(パート・アルバイトなども含む)の世帯ですか。(1 つに○)

1. 共働き世帯	2. 共働きをしていない世帯
3. 夫婦とも無職の世帯	4. その他 ()

問 5 あなたご自身は、北区にどのくらい住んでいますか。(1 つに○)

1. 1 年未満	2. 1 年以上 3 年未満	3. 3 年以上 5 年未満
4. 5 年以上 10 年未満	5. 10 年以上 15 年未満	6. 15 年以上 20 年未満
7. 20 年以上		

問 6 北区にお住まいの理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 生まれたときから北区に居住し続けている	2. 職場に行きやすい(通勤に便利)
3. 親・親せきが近くにいる(同居を含む)	4. 住宅価格や家賃が手頃である
5. 医療や福祉が充実している	6. 保育・子育て支援が充実している
7. 教育環境がよい	8. 自然環境がよい
9. まちのイメージがよい	10. その他 ()

ライフスタイル、働き方などについておたずねします

問7 次の項目について、あなたは日頃、1日におよそ何時間くらいを費やしていますか。
それぞれ平日と休日についてお答えください。なお、当てはまらない場合は「0（ゼロ）」と
ご記入ください。（数字でお答えください）

	平日	休日
仕事（残業を含む）	時間 分	時間 分
通勤時間（往復）	時間 分	時間 分
家事	時間 分	時間 分
趣味（自分の時間）	時間 分	時間 分
睡眠	時間 分	時間 分
学業	時間 分	時間 分

問8 現在のあなたのお仕事は、次のうちどれにあてはまりますか。（1つに○）

1. 常勤（フルタイム）	【問8-1へ】
2. パート・アルバイト	
3. 自営業（手伝い含む）	
4. 内職・在宅就労	
5. 学生	【問8-2へ】
6. 専業主婦・専業主夫	
7. 無職	
8. その他（	

） -----▶ 【問9へ】

問8-1は、問8で「1」から「4」と回答した方にうかがいます。

問8-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休、
育休、介護休暇中の方は休業に入る前の状況についてお答えください。
（ 内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1週当たり		日	1日当たり			時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

問8-2は、問8で「5」「6」「7」と回答した方にうかがいます。

問8-2 あなたは今後、仕事に就きたいと考えていますか。（1つに○）

1. 現在就職活動中である	2. 近いうちに仕事に就きたいが、探していない
3. 今のところ仕事に就くつもりはない	4. その他（

問9 あなたは今までに、離職の経験がありますか。（1つに○）

1. 離職の経験がある	【問9-1へ】	2. 離職の経験がない	-----▶ 【問10へ】
-------------	---------	-------------	---------------

問 9－1、問 9－2 は、問 9 で「1. 離職の経験がある」と回答した方にうかがいます。

問 9－1 離職した一番の理由はどのようなことですか（あてはまるものすべてに○）

1. 勤務時間や休日、給与など勤務条件を変えたかった
2. 仕事の内容を変えたかった（転職を含む）
3. 職場の人間関係が自分に合わなかった
4. 結婚や出産などで働き方を変える必要があった
5. 家族の介護で働き方を変える必要があった
6. その他（

）

問 9－2 離職後、新しい仕事に就きましたか。（1 つに○）

1. 離職前と同じような勤務条件の仕事に就いた
2. 離職前と違う勤務条件の仕事に就いた
3. 離職後、仕事に就いていない
4. その他（

）

問 10 あなたが一度離職し、再就職するとしたら、どのような支援をして欲しいと思いますか。
（3 つまでに○）

1. 求人情報を入手しやすくすること
2. 再就職のためのセミナー・講習会を実施すること
3. 企業の紹介やインターンシップへの参加
4. 技術や技能の習得の機会を多くすること
5. パート労働条件を向上させること
6. 就職に関する相談体制を充実させること
7. 出産、育児、介護のために離職した場合、同一企業に採用されるようにすること
8. 子育て施策や、保育所等の施設整備が充実すること
9. 在宅の介護サービスが充実すること
10. その他（
11. 特にない

）

あなたの職場の状況についてうかがいます

**問 11 から問 13－1 は、問 8 で「1. 常勤（フルタイム）」と回答した方にうかがいます。
それ以外の方は、問 16 へ進んでください**

問 11 お仕事をされている方にうかがいます。あなたの職場には、勤務時間の短縮や、フレックス勤務の制度がありますか。（1 つに○）

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問 12 あなたの職場は、育児休業制度が取得しやすい環境だと思いますか。（1 つに○）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 取得しやすいと思う | 2. どちらかと言えば取得しやすいと思う |
| 3. どちらかと言えば取得しにくいと思う | 4. 取得しにくいと思う |
| 5. わからない | |

問 13 仮に、あなたやあなたの配偶者（となる方）がこれから出産する場合、あなたは育児休業を取りたいと思いますか。（1つに○）

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1. 取りたい ----- ➡ 【問 13-1 へ】 | 2. 取りたくない |
| 3. 取れない | 4. わからない |
| 5. その他（ | ） |

問 13-1 は、問 13 で「1. 取りたい」と回答した方にうかがいます。

問 13-1 どのくらいの期間、育児休業（現在の制度では、1歳6か月以後も保育園等に入れないなど場合には、育児休業期間を最長2歳まで延長できます）を取りたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけ、該当する 内には数字をご記入ください。（一枠に数字は一字。）

- | |
|---|
| 1. 出産後から <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> か月 |
| 2. わからない |

問 14 妊娠・出産や子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業に普及してもらいたいと思うことは、どのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 妊娠を希望する人が医療機関にかかるための休暇がとれること |
| 2. 妊娠を希望する人が医療機関にかかる費用に補助金ができること |
| 3. 産前産後の休暇が十分に取得できること |
| 4. 育児のために、就業時間のある程度希望する時間帯に動かすことができること |
| 5. 育児のために、必要な期間、就業時間を短縮できること |
| 6. 育児休業制度が利用しやすい環境にすること |
| 7. 子どもが病気やけがの時などに休暇がとれること |
| 8. 企業内に保育園を設けること |
| 9. 育児をしながら在宅勤務ができること |
| 10. 出産・育児のために会社を辞めた人を再雇用すること |
| 11. 職場内の理解を深めること |
| 12. わからない |
| 13. その他（ |
- ）

問 15 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を図るために必要だと思うことはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 育児休業・介護休業などの制度が利用できること |
| 2. 妊娠を希望する人のための制度が普及すること |
| 3. 職場が育児や介護などとの両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境であること |
| 4. 残業や休日出勤が少ないこと |
| 5. 有給休暇が取りやすいこと |
| 6. フレックスタイム、在宅勤務など多様な働き方ができること |
| 7. 家族と過ごす時間をもっと増やすよう、社会全体で意識を持つこと |
| 8. 夫婦で家事・育児に参加・協力することが当たり前になること |
| 9. 親との近所・同居を促進するための新築・改築・転居を公的に支援すること |
| 10. その他（ |
| 11. わからない |
- ）

結婚や子育てについてのお考えをうかがいます

問 16 あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。最もよくあてはまるものをお選びください
(1つに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 必ずした方がよい | 2. できればした方がよい |
| 3. 無理してしなくてもよい | 4. しなくてよい |
| 5. わからない | |

問 17-1 結婚した女性の働き方についてご意見をうかがいます。あなたが女性の場合はあなたご自身の希望する働き方を、あなたが男性の場合は配偶者の方に希望する働き方を、結婚や子どもの状況別に、AからEすべてにそれぞれお答えください。(○は1つずつ)

	①	②	③	④	⑤	⑥
	急な残業もあるフルタイムの仕事	フルタイムだが残業のない仕事	フルタイムだが時間の融通の利く仕事	短時間勤務制パート・アルバイト	家で出来る仕事	仕事は持たず、家事・育児に専念する
【記入例】	1	2	3	4	5	6
A) 結婚して子どもがいない時 →	1	2	3	4	5	6
B) 末子が3歳以下の時 →	1	2	3	4	5	6
C) 末子が4歳以上小学校入学前の時→	1	2	3	4	5	6
D) 末子が小学生の時 →	1	2	3	4	5	6
E) 末子が中学生の時 →	1	2	3	4	5	6

問 17-2 結婚した男性の働き方についてご意見をうかがいます。あなたが男性の場合はあなたご自身の希望する働き方を、あなたが女性の場合は配偶者の方に希望する働き方を、結婚や子どもの状況別に、AからEすべてにそれぞれお答えください。(○は1つつ)

	① 急な残業もあるフルタイムの仕事	② フルタイムだが残業のない仕事	③ フルタイムだが時間の融通の利く仕事	④ 短時間勤務制パート・アルバイト	⑤ 家で出来る仕事	⑥ 仕事は持たず、家事・育児に専念する
【記入例】						
A) 結婚して子どもがいない時 →	1	2	3	4	5	6
A) 結婚して子どもがいない時 →	1	2	3	4	5	6
B) 末子が3歳以下の時 →	1	2	3	4	5	6
C) 末子が4歳以上小学校入学前の時→	1	2	3	4	5	6
D) 末子が小学生の時 →	1	2	3	4	5	6
E) 末子が中学生の時 →	1	2	3	4	5	6

問 18 あなたの子どもについてのお考えは、以下のどれに当てはまりますか。(1つに○)

1. 今は子どもがいないが、将来は子どもが欲しいと思う 2. 現在子どもがおり、将来もっと子どもが欲しいと思う 3. 現在子どもがおり、これ以上子どもが欲しいと思わない 4. 子どもは欲しくない
--

問 19 あなたは子どもを実際に何人くらい欲しいですか。当てはまるものをお選びください。

※現在子どもがいる方は、その子どもも含めた人数をお答えください。(1つに○)

1. 1人 2. 2人 3. 3人以上 4. 欲しくない

問 20 子育てで不安に思っていることをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事をしながら子育てをすることが難しい 2. きちんとした子どもに育てられるか自信がない 3. 仕事にさしさわりがある 4. 配偶者の家事・子育てへの協力が期待できない 5. 親の協力が期待できない 6. 保育サービスを利用できない 7. 経済的にやっていけるか不安 8. 自分や夫婦だけの時間が取れない 9. 子どもと一緒に過ごす時間を十分に取れない 10. 子育てをする体力がない
--

11. その他（ ）
12. わからない
13. 特にない

問 21 は、問 18 で「3」「4」と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問 22 へお進みください。

問 21 どのようになれば子どもを産み育てたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子育て・教育に係る費用が安くなる。もしくは、子育て世帯に対する手当・給付が充実される。
2. 子育てに困った際に身近に頼れる方が見つけれられるようになる。
もしくはヘルパーなどが充実される。
3. 就労の有無にかかわらず保育サービスが利用できる環境が整えられる。
4. 子どもの健全な発育が担保される教育・福祉等の環境がきちんと整備される。
5. 身体的・精神的な負担が少ない不妊治療が確立される。同時に、不妊治療に関する周囲の人々の理解や就労にあたっての配慮等が進む。
6. 不妊治療に関する国の助成制度の内容が十分に周知されるようになる。
7. 子どもを産み育てるつもりはない。
8. その他（ ）
9. 特にない

問 22 あなたは、結婚生活において、夫婦の間で家計をどのように担うのが良いと思いますか。
（1つに○）

1. 夫が家計の担い手となる
2. どちらかという夫が家計の主な担い手となる
3. どちらも同じくらい
4. どちらかという妻が家計の主な担い手となる
5. 妻が家計の担い手となる
6. その時に収入が多い方が担い手になる
7. わからない

出産・子育てに関して北区に期待することについてうかがいます

※問 23 以降は、すべての方にうかがいます。お子さんのいない方は、イメージでお答えください。

問 23 北区は、総合的にみて、子育てしやすいところだと思いますか。（1つに○）

- | | |
|------------|----------|
| 1. 子育てしやすい | 2. ふつう |
| 3. 子育てしにくい | 4. わからない |

問 24 北区に住み続けたいと思いますか。（1つに○）

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 今後とも住み続けたい | 2. 当面は住むつもり |
| 3. できれば転居したい | 4. 転居の予定がある |
| 5. 先のことはわからない | 6. その他（ ） |

問 25 安心して子どもを産み、健やかに育てていくための施策や、社会の制度のあり方などについて
ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

あなたご自身のことについてうかがいます

問 26 今悩んでいることはありますか

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1. ご自身の性的自認のこと | 2. ご自身の健康のこと |
| 3. 家族（両親や祖父母）の健康のこと | 4. 仕事の収入など経済的なこと |
| 5. 現在の職場における対人関係・労働環境等について | 6. その他（ ） |

問 27 ご自身に当てはまることがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|------------------------------------|
| 1. 結婚相手もしくは人生を共に歩むパートナーが見つからない |
| 2. 経済的な事情から、結婚に踏み出せない |
| 3. トイレや風呂以外で自分の部屋から出て活動することができない |
| 4. 家の外に出て活動することが難しい |
| 5. 希望する仕事に就くことができない |
| 6. 仕事が長続きしないことが多い |
| 7. 家族（両親やきょうだい）との関係がよくない |
| 8. 気軽に相談や悩み事を打ち明けられる友人や相談相手が見つからない |
| 9. アルコール類やタバコの摂取が多過ぎると感じている |
| 10. これまで職場や学校などで、いじめや差別を受けたことがある |

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

案

資料1 別紙2④
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区子ども・子育て支援に関するニーズ調査

(世帯主と子のみで構成されている世帯 又は 児童育成手当受給世帯)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえて策定した「北区子ども・子育て支援計画 2020」、そして未来を担う子どもたちの学びや育ちを支えるために策定した「北区子どもの未来応援プラン」の改定にともない、区民の皆様のニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住の世帯主と子のみで構成されている世帯の18歳以下のお子さんの保護者の方、児童育成手当を受給している方の中から1,500人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年10月
東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」と表記しています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24 時間制 (例：「午後 4 時」は「16 時」) でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて ●月●日 (●) までにご投函ください。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-● (フリーダイヤル)

受付時間： (平日) 10：00～12：00、13：00～17：00

※えいご英語・ちゅうごくご中国語・かんごくご韓国語での支援を希望される方は、かた区役所の子ども未来課にお問い合わせください。

※英語

※中国語

※韓国語

用 語 説 明

幼稚園	学校教育法に定める、3～5 歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第 22 条)
保育所(園)	児童福祉法に定める、保育を必要とする 0～5 歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第 39 条)
認定こども園	幼稚園と保育所(園)の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
児童発達支援センター	就学前の子どもの発達に関する相談(歩き始めが遅い、言葉が遅い、落ち着きがない、友達とうまく遊べないなど)を受けている施設です。

わくわく☆ひろば (放課後子ども総合プラン)	小学校の教室や校庭、体育館などを使い、放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業中に開催します。専任の指導員や地域の大人たちに見守られ、子どもたちが安心して伸び伸びと過ごせる活動場所や生活の場を提供するものです。学年を越えた交流を図りながら、宿題や復習などの学習活動、体験学習、校庭遊びやスポーツなどが体験できます。登録には『放課後子ども教室（一般登録）』と『学童クラブ（学童クラブ登録）』があります。 <放課後子ども教室（一般登録）とは> 小学校1～6年生のすべての児童が対象です。教室や校庭等を活動場所に、子どもたちの遊び場・学ぶ場を提供します。（自由参加・自由帰宅）利用にあたっては登録が必要です。 <学童クラブ（学童クラブ登録）とは> 保護者が就労等により育成が必要な家庭の児童が対象です。対象は小学校1～3年生の児童です。※4年生以上は学童クラブ特例として一般登録を利用します。保護者の申請に基づき、区が利用者を決定します。
放課後等デイサービス	通学中の障害児に対して、放課後や学校休業日に放課後等デイサービス事業所において生活能力向上のために必要な訓練を行うとともに、居場所づくりを行います。
子どもセンター	子どもセンターは、乳幼児親子が安心して1日過ごせる居場所です。年間を通した乳幼児クラブ活動や子育てに関する相談事業など、乳幼児親子への支援を行っています。
ティーンズセンター	ティーンズセンターは、中高生世代の居場所を提供している施設です。

お住まいの地域についてうかがいます

問1 あなたのお住いの地区名をお答えください。(1つに○)

地区名	対象地域(参考)
1. 浮間地区	浮間1～5丁目
2. 赤羽西地区	赤羽北1～3丁目・桐ヶ丘1～2丁目・赤羽台1～4丁目・赤羽西1～6丁目・西が丘1～3丁目・上十条5丁目・十条仲原3～4丁目・中十条4丁目
3. 赤羽東地区	赤羽1～3丁目・岩淵町・志茂1～5丁目・赤羽南1～2丁目・神谷2～3丁目・東十条5～6丁目
4. 王子西地区	上十条1～4丁目・十条仲原1～2丁目・中十条1～3丁目・岸町1～2丁目・十条台1～2丁目・王子本町1～3丁目・滝野川4丁目
5. 王子東地区	東十条1～4丁目・神谷1丁目・王子1～6丁目・豊島1～8丁目・堀船1～4丁目
6. 滝野川西地区	滝野川1～3丁目・滝野川5～7丁目・西ヶ原1～4丁目・上中里1丁目・中里1～3丁目・田端1～6丁目
7. 滝野川東地区	栄町・上中里2～3丁目・昭和町1～3丁目・東田端1～2丁目・田端新町1～3丁目

問2 あなたは北区に何年お住まいですか。(1つに○)

1. 1年未満	4. 5年以上10年未満	7. 20年以上
2. 1年以上3年未満	5. 10年以上15年未満	
3. 3年以上5年未満	6. 15年以上20年未満	

問3 北区にお住まいの理由をお答えください。(1つに○)

1. 生まれたときから北区に居住し続けている	6. 保育・子育て支援が充実している
2. 職場に行きやすい(通勤に便利)	7. 教育環境がよい
3. 親・親せきが近くにいる	8. 自然環境がよい
4. 住宅価格や家賃が手頃である	9. まちのイメージがよい
5. 医療や福祉が充実している	10. その他()

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	--------------------------------

問5 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。①宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、②お子さんの年齢(平成30年4月1日現在の年齢)をご記入いただくとともに、③障害の有無についてお答えください。

①きょうだい数 ()人	区分	②年齢	③障害の有無	
	宛名のお子さん	()歳	1. あり	2. なし
	宛名以外のお子さん	()歳	1. あり	2. なし
		()歳	1. あり	2. なし
		()歳	1. あり	2. なし
		()歳	1. あり	2. なし

問6 あなたの年齢は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)

1. 19歳以下	3. 30歳～39歳	5. 50歳～59歳
2. 20歳～29歳	4. 40歳～49歳	6. 60歳以上

問7 あなたの最終学歴について教えてください。(1つに○)

1. 中学校卒業	6. 大学中退
2. 高等学校中退	7. 大学卒業
3. 高等学校卒業	8. 大学院中退
4. 高専、短大、専門学校等中退	9. 大学院修了
5. 高専、短大、専門学校等卒業	10. その他()

問8 あなたご自身も含めた世帯の人数をお答えください。()内に数字でご記入ください。

()人

問9 ひとり親世帯になった理由をお答えください。(1つに○)

1. 離婚	3. 未婚	5. その他()
2. 死別	4. 別居	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問10 宛名のお子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。（1つに○）

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1. 毎日食べる | 3. 週に3、4日は食べる | 5. ほとんど食べない |
| 2. 週に5日以上食べる | 4. 週に1、2日は食べる | 6. わからない |

問11 宛名のお子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。（1つに○）

- | | | |
|-----------|-------------------|--------------------------------|
| 1. 家族全員 | 3. 父や母ではなく、祖父母と | 5. 子ども1人 |
| 2. 父または母と | 4. 子どもだけ（きょうだいだけ） | 6. その他（ ） |

【問11で「4」または「5」と回答した方にうかがいます】

問11-1 宛名のお子さんが夕食を子どもだけで食べる最も大きな理由は何ですか。（1つに○）

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 働いている親の帰宅が遅いから | 4. 親が育児・介護などで忙しいから |
| 2. 親が夜間の仕事で不在となるから | 5. その他（ ） |
| 3. 本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅
が遅くなるから | |

問12 宛名のお子さんは、現在、塾に行ったり、習い事をしたりしていますか。費用がかからない

サークル活動等は含みません。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 学習塾 | 5. スポーツ（野球、サッカー、水泳など） |
| 2. 通信教育 | 6. その他（ ） |
| 3. 英会話・そろばんなど、学習の習い事 | 7. 塾や習い事はしていない |
| 4. ピアノ・バレエなど、芸術の習い事 | |

【以下の問13～問17は、宛名のお子さんが小学生以上の方のみお答えください】

問13 宛名のお子さんは、平日の学校が終わった後、帰宅までの間、どのように過ごすことが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自宅でひとりで過ごしている	9. 学習塾や習い事に行っている（民間学童含む）
2. 自宅で家族と過ごしている	10. スポーツクラブに参加している
3. 友達や兄弟姉妹と公園など外で遊んでいる	11. 図書館、児童館（子どもセンター・ティーンズセンター）等の公共施設に行っている
4. 友達や兄弟姉妹と家の中で遊んでいる	12. 学校の部活動に参加している
5. 小学校で遊んでいる（校庭開放）	13. 子ども食堂や学習支援教室で過ごす
6. 同居していない親族や知人宅で過ごしている	14. ゲームセンターや繁華街へ遊びに行く
7. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ＜放課後子ども教室（一般登録）＞で過ごしている	15. アルバイトに行く
8. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン） ＜学童クラブ（学童クラブ登録）＞に参加している	16. その他（ ）
	17. わからない

問14 宛名のお子さんについて、子ども食堂などの居場所があった場合、利用したいと思いますか。

（1つに○）

1. 現在利用している	2. 今後利用したいと思う	3. 利用するつもりはない
-------------	---------------	---------------

※ここでの「子ども食堂」とは、子どもがひとりでも時間を過ごすことができ、無料あるいは安価に食事ができる場所のことをいいます。

問15 宛名のお子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。（①②それぞれについて、1つに○）

項目	全くして いない	30分未満	30分～ 1時間未満	1時間～ 2時間未満	2時間～ 3時間未満	3時間 以上
①塾など自宅以外での勉強	1	2	3	4	5	6
②自宅での勉強	1	2	3	4	5	6

問 16 宛名のお子さんの、学校での成績はいかがですか。（1 つに○）

1. 良好	3. ふつう	5. よくない
2. まあまあ良好	4. あまりよくない	6. わからない

問 17 宛名のお子さんについて、学生ボランティア等による、無料の学習支援制度（学習の手助けなど）があった場合、利用したいと思いますか。（1 つに○）

1. 現在利用している	2. 今後利用したいと思う	3. 利用するつもりはない
-------------	---------------	---------------

【以降は、全ての方がお答えください】

問 18 あなたは宛名のお子さんについて、以下の事を行っていますか。（①～⑥のそれぞれについて、1 つに○）

項目	している	していない		
		（必要だと思わない）	（経済的にできない）	（時間がとれない）
①絵本や子ども用の本を購入する	1	2	3	
②毎年、新しい服を購入する	1	2	3	
③お誕生日のお祝いをする	1	2	3	
④1 年に 1 回くらい家族旅行に行く	1	2	3	
⑤医者に行く（健診を含む）	1	2	3	
⑥歯医者に行く（健診を含む）	1	2	3	

問 19 あなたは宛名のお子さんについて、今後どの段階までの教育を受けさせたいですか。（①～③のそれぞれについて、1 つに○）

項目	受けさせたい	経済的に可能だが受けさせたくない	受けさせたいが、経済的に受けさせられない
①高校までの教育	1	2	3
②短大・高専・専門学校までの教育	1	2	3
③大学・大学院までの教育	1	2	3

あなたの生活についてうかがいます

問 20 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、経済的な理由により、以下のものが買えなかったり、

支払いができなかったりしたことがありましたか。(①～⑤のそれぞれについて、1 つに○)

項目	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった
①家族が必要な食料を買えなかったこと (嗜好品は含みません)	1	2	3	4
②家族が必要な衣料を買えなかったこと (高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません)	1	2	3	4
③子どもが必要とする文具や教材を買えなかったこと	1	2	3	4
④電気・ガス・水道料金の未払い	1	2	3	4
⑤家賃やローンの滞納	1	2	3	4

問 21 あなたの世帯では、過去 1 年の間に子どもについて病気や怪我の治療のために病院や診療所

を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。

(「ある」場合には、その理由について、あてはまるものすべてに○)

1. ない(病院や診療所を受診した方がよいと思った場合は、必ず受診した)
2. ある(病院や診療所に行く時間がなかったため)
3. ある(身体上の理由で、病院や診療所まで行くことが困難であったため)
4. ある(病院や診療所までの距離が遠く、通院することが困難であったため)
5. ある(公的医療保険に加入しておらず、医療費を支払うことが難しいため)
6. ある(公的医療保険に加入はしていたが、医療費を支払うことが難しいため)
7. ある(その他の理由)()

問 22 あなたの世帯では、経済的な理由により、これまでに子どもに進学をあきらめさせたり学校

を中退させたりしたことはありますか。(1 つに○)

1. ある
2. これまでにはないが、今後その可能性がある
3. これまでになく、今後もその可能性はない(可能性は低い)

北区の子育ての環境についてうかがいます

問 23 北区における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に○をつけてください。

(1 つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 満足していない | 4. まあまあ満足している |
| 2. あまり満足していない | 5. 満足している |
| 3. どちらとも言えない | |

【問 23-1 は、問 23 で「4」「5」と回答した方にうかがいます】

問 23-1 満足している理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 住環境がよい |
| 2. 自然環境がよい |
| 3. 交通機関が便利 |
| 4. 保育園などに入りやすい |
| 5. 幼稚園などに入りやすい |
| 6. 保育サービスが充実している |
| 7. 公園や児童館（子どもセンター・ティーンズセンター）など子どもの遊び場が多い |
| 8. 近所づきあいや地域活動が盛ん |
| 9. 地域の子育てネットワークができています |
| 10. 子育てに関する情報が得やすい |
| 11. 事故や犯罪が少なく安全 |
| 12. 学校教育が充実している |
| 13. 放課後対策が充実している |
| 14. 医療機関が充実している |
| 15. その他 () |

【問 23-2 は、問 23 で「1」「2」と回答した方にうかがいます】

問 23-2 満足していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------|
| 1. 住環境がよくない |
| 2. 自然環境がよくない |
| 3. 交通機関が不便 |
| 4. 保育園などに入りにくい |
| 5. 幼稚園などに入りにくい |

6. 保育サービスが充実していない
7. 公園や児童館（子どもセンター・ティーンズセンター）など子どもの遊び場が少ない
8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
9. 地域の子育てネットワークができていない
10. 子育てに関する情報が得にくい
11. 事故や犯罪が多く危険
12. 学校教育が充実していない
13. 放課後対策が充実していない
14. 医療機関が充実していない
15. その他（ ）

問24 今後も、北区で子育てをしたいと思いますか。（1つに○）

1. ずっと北区で子育てをしたい
2. 当分の間は北区で子育てをしたい
3. できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他（ ）

地域での子育て支援についておうかがいします

問25 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。（1つに○）

1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる
2. 話をする仲間がいる
3. いない

問26 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。（1つに○）

1. 参加している
2. 参加していない

【問26-1は、問26で「2. 参加していない」と回答した方におうかがいします】

問26-1 参加していない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 既に他の仲間がいる
2. 親同士の人間関係が難しい
3. 参加する機会がない
4. グループに関する情報がない
5. 必要がない（興味がない）
6. その他（ ）

問27 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる |
| 2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす |
| 3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる |
| 4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる |
| 5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす |
| 6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる |
| 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする |
| 8. その他 () |
| 9. 特に必要ない |

子育ての困りごと、相談先についておうかがいします

【問9で「1. 離婚」または「3. 未婚」と回答した方にうかがいます】

問28 子どもの養育費について取り決めていますか。(1つに○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 取り決めています |
| 2. 現在、協議中である |
| 3. 取り決めています、養育費をもらっていない |
| 4. 取り決めであり、養育費をもらっている |
| 5. 取り決める相手がいない(死別など) |

【問28-1は、問28で「1」と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問29へお進みください】

問28-1 養育費について取り決めていますいない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに

○)

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 交渉がまとまらなかった | 5. 取り決めの仕方がわからなかった |
| 2. 相手の経済状況等から養育費を要求できない | 6. 養育費を取り決める必要がなかった |
| 3. 相手と関わりたくない | 7. その他 () |
| 4. もらえると知らなかった | |

【問 28-2 は、問 28 で「1」から「3」のいずれかに回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問

29 へお進みください】

問 28-2 養育費等に関する法律相談（無料）を利用したいと思いますか。（1 つに○）

- | | | |
|--------------|----------------|----------|
| 1. 現在、利用している | 2. 今後、利用したいと思う | 3. 利用しない |
|--------------|----------------|----------|

問 29 ひとり親世帯になったときに、困ったこと、悩んだことをお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 保証人が見つからず、住宅が借りられなかった |
| 2. ひとり親世帯のため賃貸住宅に入居できなかった |
| 3. 公営住宅に落選し、入居できなかった |
| 4. 就職先が決まらなかった |
| 5. 就業に関する相談先、情報入手先がわからなかった |
| 6. 子どもが保育所に入れなかった |
| 7. 子どものしつけ |
| 8. 子どもの養育費（教育費など） |
| 9. 生活費が不足した |
| 10. 炊事洗濯等の日常の家事ができなかった |
| 11. ひとり親のための制度などを、どうやって調べたらよいかわからなかった |
| 12. その他（ ） |

問 30 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいます

か。また、相談できる場所がありますか。（1 つに○）

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. いる／ある ---▶ 【問 30-1 へ】 | 2. いない／ない ---▶ 【問 31 へ】 |
|--------------------------|-------------------------|

【問 30-1 は、問 30 で「1 . いる / ある」に○をつけた方にうかがいます】

問 30-1 お子さんの子育て（家庭での教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）

ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 配偶者 | 10. 教育総合相談センター |
| 2. 祖父母等の親族 | 11. 東京都児童相談センター |
| 3. 友人や知人 | 12. 保育園の先生 |

4. 近所の人
5. 児童館（子どもセンター・ティーンズセンター）
6. 子ども家庭支援センター
7. 児童発達支援センター
8. 健康支援課各健康支援センター
9. スペースゆう
13. 幼稚園・認定こども園の先生
14. 民生委員・児童委員
15. かかりつけの医師
16. インターネットの相談サイト
17. その他（ ）

問 31 宛名のお子さんの子育て（家庭での教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）

ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 母親 3. 祖父母 5. 保育所 7. その他 ()
2. 父親 4. 幼稚園 6. 認定こども園

問 32 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。（あては

まるものすべてに○)

1. 様々な行政サービスの申請や相談がひとつの場所で行えること
2. 子どもや生活などの悩みごとの相談
3. ひとり親同士の交流の場の提供
4. 民生委員・児童委員などの地域の人からの支援
5. 離婚や養育費についての専門的な相談
6. 養育費確保に向けた支援
7. 病気や障害のことなどについての専門的な相談
8. 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援
9. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
10. ヘルパー等からの一時的な家事や育児の支援
11. 保育園・一時預かりサービス・学童クラブなどの充実
12. 一時的に必要な資金の貸付
13. 子どもの就学にかかる費用の軽減
14. 就職・転職のための支援
15. 就職活動のときに一時的に子どもを預けられること
16. 資格や技能の取得支援
17. その他（ ）
18. 特になし

問 33 あなたは、過去1か月で、どれくらいの頻度で以下のようなことがありましたか。(①～⑥

のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

項目	まった ない	少 しだけ	とき どき	たい てい	い つも
①神経過敏(ちょっとした事も気になる)に感じたこと	1	2	3	4	5
②そわそわ、落ち着かなく感じたこと	1	2	3	4	5
③気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じたこと	1	2	3	4	5
④何をするのも骨折(おっくう)だと感じたこと	1	2	3	4	5
⑤自分は価値のない人間だと思ったこと	1	2	3	4	5
⑥絶望的だと感じたこと	1	2	3	4	5

就労状況についておうかがいします

問 34 あなたは、現在収入を伴う仕事をしていますか。(1つに○)

1. していない

2. している ---▶ 【問 35 へ】

【問 34-1 は、問 34 で「1. していない」と回答した方にうかがいます】

問 34-1 あなたは、現在働きたいと思っていますか。(1つに○)

1. はい ---▶ 【問 34-2 へ】

2. いいえ ---▶ 【問 37 へ】

【問34-2、問34-3は、問34-1で「1. はい」と回答した方にうかがいます】

問34-2 働きたいと思われているのに、働いていない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 仕事の探し方がわからない | 7. 自身の健康などの問題がある |
| 2. 収入について条件のあう仕事がない | 8. 子どもの健康上の不安などの問題がある |
| 3. 時間について条件のあう仕事がない | 9. 家族（親など）を介護している |
| 4. 年齢制限のため仕事がない | 10. 学校や職業訓練などを受講中 |
| 5. 仕事に必要な専門知識や資格がない | 11. その他（ ） |
| 6. 子どもの保育の手立てがない | |

問 34-3 仕事に就く場合、重視することはどのようなことですか。(3つまでに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 身分が安定している | 8. 経験や能力を発揮できる |
| 2. 休暇が取りやすい | 9. 仕事が簡単である |
| 3. 十分な収入が得られる | 10. 就業時間に融通がきく |
| 4. 土・日曜日に休める | 11. 残業が少ない |
| 5. 通勤時間が短い | 12. 労働時間が短い |
| 6. 厚生年金や雇用保険に入れる | 13. 技術や技能を身につけられる |
| 7. 在宅でできる | 14. その他 () |

【問35、問36は、問34で「2. している」と回答した方だけお答えください】

問35 現在のあなたの職業は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 常勤（フルタイム） | 4. 内職・在宅就労 |
| 2. パート・アルバイト | 5. その他（ ） |
| 3. 自営業（手伝い含む） | |

問 36 現在の仕事の一週間あたりの勤務日数、残業時間を含めた一週間あたりの平均就業時間、働

いている日の平均帰宅時間について、それぞれの()の中にご記入ください。

時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

①一週間あたりの平均勤務日数	約()日
②一週間あたりの平均就業時間	約()時間
③働いている日の平均帰宅時間	()時頃

制度利用についておうかがいします

問 37 宛名のお子さんは学童クラブ(学童保育)を利用していますか。(1つに○)

1. 利用している	2. 利用していない	3. 以前、利用していた
-----------	------------	--------------

問 38 北区が実施している制度・事業についておうかがいします。下記の事業を知っていたり、利

用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。

(①～⑭の制度・事業ごとに、A、Bそれぞれについて、該当する番号に○)

項目	A 認知度			B 利用意向	
	1 知っていて、 利用したことがある	2 知っているが、 利用したことはない	3 知らなかった	1 今後、 利用したい	2 今後、 利用したくない
【記入例】 ①そらまめ相談室(ひとり親家庭等相談室)	①	2	3	①	2
①そらまめ相談室(ひとり親家庭等相談室) (子育て中のひとり親家庭や、ひとりで子育てをすることに不安を抱えるご家庭の相談室です。日頃の悩みやグチから、生活に関わるお困りごとまで、幅広くご相談に応じ、支援制度などをご案内します。)	1	2	3	1	2
②北区福祉事務所の母子・父子自立支援員への相談	1	2	3	1	2

③ひとり親家庭等医療費助成制度 (助成を受けるには、所得の制限がありますが、ひとり親世帯等(父または母が重度障害者の場合も含む)で、18歳に達した年度の3月末日(一定の障害がある時は20歳未満)までのお子さん、そのお子さんを養育している方に、保険適用医療費自己負担分の全額または一部を補助します。)	1	2	3	1	2
④児童育成手当・児童扶養手当 (手当を受給するには、所得の制限がありますが、ひとり親世帯等(父または母が重度障害者の場合も含む)で、18歳に達した年度の3月末日(一定の障害がある時は20歳未満)までのお子さんを養育している方に、手当を支給する制度です。)	1	2	3	1	2
⑤ひとり親家庭自立支援プログラム(就労計画書)策定 (北区内に住む、児童扶養手当を受給しているひとり親家庭の父または母を対象に、個々にあわせた自立支援プログラム(就労計画書)を策定し、専任の就職支援員が公共職業安定所と連携して、ひとり親家庭の父または母の就労を支援します。)	1	2	3	1	2
⑥ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業 (ひとり親家庭の父または母が、その能力を開発し、適職につくために受講した教育訓練の費用の一部を区が給付することによって、ひとり親家庭の自立を支援する事業です。)	1	2	3	1	2
⑦ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金事業 (ひとり親家庭の父または母の経済的な自立を促進するため、就業に結びつきやすい資格の取得及び技能の修得を支援します。修業期間中の生活の負担を軽減する目的で給付金を支給する事業です。)	1	2	3	1	2
⑧ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 (ひとり親家庭の父または母及び子が、高等学校卒業程度認定試験の合格のために受講する講座(通信講座を含む)費用の一部を区が支給して、高等学校卒業程度認定資格の取得を支援する制度です。)	1	2	3	1	2
⑨福祉資金貸付(母子福祉応急小口資金) (北区では、他の資金から借受が困難で、災害、疾病、その他応急に必要とする費用の調達が困難な母子世帯の方に母子福祉応急小口資金をお貸しします。)	1	2	3	1	2
⑩福祉資金貸付(東京都母子及び父子福祉資金) (東京都は、ひとり親家庭の方々が経済的に自立して、安定した生活を送るために必要とする資金をお貸ししています。)	1	2	3	1	2

⑪母子生活支援施設 (区内在住で、生活上のさまざまな問題を抱え、子ども(18歳未満の児童)の養育にお困りの母子世帯の生活と自立を支援する児童福祉施設です。)	1	2	3	1	2
⑫ところと生き方・DV相談 (DV、夫婦、親子関係、職場や学校でのセクシュアル・ハラスメントや人間関係など、生きていく上で様々な問題の相談に応じます。)	1	2	3	1	2
⑬女性のための法律相談 (離婚や相続、性暴力被害、職場や学校におけるセクシュアル・ハラスメント、雇用、労働上のトラブルなど、身の回りで起こる様々な問題に対して、女性弁護士が相談に応じます。)	1	2	3	1	2

問 39 あなたは就職や仕事のため、区からどのような支援を望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 技能講習、職業訓練などの機会が増える 2. 訓練受講などに経済的援助が受けられる 3. 仕事を探したり、訓練受講などの際に子どもを預かってもらえる 4. 相談が一か所のできる 5. 就労のための支援策などの情報が得られる 6. 保育園にすぐ入れる 7. 延長保育、休日保育が充実する 8. 病気の子どものみを預かってもらえる 9. 学童クラブにすぐに入れる 10. 仕事から帰宅するまでの間、子どもを預かってくれる 11. 親が病気の時、一時的に子どもを預かってくれる 12. 子どもが病気で保育園に行けないときなど、自宅で面倒を見てくれる人を派遣してもらう 13. 母子家庭・父子家庭の就職相談や求職情報、養育費の相談など生活支援サービスを利用できる 14. 就職のための資格・技能を取得する講習会等の受講費用を援助する 15. 長期(2年以上)に渡って資格・技能の訓練を受講するときに、生活費の支援をする 16. その他 ()
--

宛名のお子さんの子育て全般についておうかがいします

問 40 あなたは子育てが楽しいですか。(1 つに○)

1. とても楽しい
2. つらいこともあるが楽しいことの方が多い
3. 楽しいこともあるがつらいことの方が多い
4. とてもつらい

問 41 子育てに関して悩んでいること、または気になることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの病気 | 10. 不登校 |
| 2. 発育・発達が他の子と比べ遅れていると思う | 11. 子どもの学力の遅れ |
| 3. 食事や栄養 | 12. 子どもの教育・塾、進路 |
| 4. 子どものしつけの方法がよくわからない | 13. 仕事や自分のやりたいことが十分できない |
| 5. 子どもとの接し方に自信がもてない | 14. 子どもに落ち着きがない |
| 6. 子どもとの時間を十分にとれない | 15. 子どものことで話し相手や相談相手がいない |
| 7. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない | 16. 子育て・教育費の経済的負担 |
| 8. いじめに関すること | 17. その他 () |
| 9. 子どもの友達づきあいなど対人関係 | 18. 特にない |

問 42 宛名のお子さんとかかわる時間(会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなどの合計の時間) はだいたいどのくらいありますか。

(母親、父親とも平日と休日に分けてそれぞれ 1 つに○)

(1) 母親 (父子家庭の場合は、記入は不要です)

平 日 (1 つに○)	休 日 (1 つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30 分くらい	2. 30 分くらい
3. 1 時間くらい	3. 1 時間くらい
4. 2 時間くらい	4. 2 時間くらい
5. 3 時間くらい	5. 3 時間くらい
6. 4 時間以上	6. 4 時間以上

(2) 父親 (母子家庭の場合は、記入は不要です)

平 日 (1 つに ○)	休 日 (1 つに ○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30 分くらい	2. 30 分くらい
3. 1 時間くらい	3. 1 時間くらい
4. 2 時間くらい	4. 2 時間くらい
5. 3 時間くらい	5. 3 時間くらい
6. 4 時間以上	6. 4 時間以上

問 43 あなたは、以下の行事や活動に参加していますか。(①②それぞれ 1 つに ○)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事等が中止されている場合は、中止前の状況についてお答えください。

項目	よく 参加 している	ときどき 参加 している	あまり 参加 していない	全く 参加 していない
①保育園・幼稚園における授業参観や運動会など行事への参加	1	2	3	4
②PTA 活動や保護者会等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4

問 44 子育てに関する情報は、どちらから入手していますか。(あてはまるものすべてに ○)

1. 親族 (親・兄弟姉妹など)	10. 北区ニュース (広報誌)
2. 近所の人、知人、友人	11. テレビ、ラジオ、新聞
3. 子育てサークルの仲間	12. 市販の子育て情報誌、育児書
4. 区役所の窓口	13. インターネット
5. 保育園、幼稚園、認定こども園、学校	14. 北区子育て応援ガイド「きたハピモバイル」
6. 子ども家庭支援センター (育ち愛ほっと館)	15. 子育て支援メール
7. 健康推進課各健康支援センター	16. その他 ()
8. 教育総合相談センター	17. 情報の入手手段がわからない
9. 児童館 (子どもセンター・ティーンズセンター)	

問 45 新型コロナウイルス感染症は、宛名のお子さんにどのような影響を与えていますか。

(①～⑩ごとにそれぞれ1つに○)

項目	そう思う	ややそう思う	ない どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
①子どもの学力が低下した	1	2	3	4	5
②子どもの体力が低下した	1	2	3	4	5
③子どもの精神状態が不安定となった	1	2	3	4	5
④食事の回数や食べる量が減った	1	2	3	4	5
⑤夜遅くまで起きていることが多くなった	1	2	3	4	5
⑥子どもが会話をしなくなった	1	2	3	4	5
⑦子どもが暴力をふるうようになった	1	2	3	4	5
⑧子どもがパソコンやスマホ、ゲームを見る時間が増えた	1	2	3	4	5
⑨子どもが外に出るのを嫌がるようになった	1	2	3	4	5
⑩その他 ()	1	2	3	4	5

問 46 あなたの家庭では、宛名のお子さんに対して次のような接し方をすることがありますか。

(①～⑧ごとにそれぞれ1つに○)

項目	よくある	たまにある	したことがある	全くない
①子どもを加減せず感情まかせにたたく	1	2	3	4
②子どもが傷つくような言葉、存在を否定するような言葉を言う	1	2	3	4
③子どもの言葉を無視し続ける	1	2	3	4
④子どもを突き飛ばしたり、投げたりする	1	2	3	4
⑤子どもに物を投げつける	1	2	3	4
⑥子どもに食事を与えない	1	2	3	4
⑦子どもを入浴させないなど不潔にさせる	1	2	3	4
⑧子どもを屋外や車の中に長時間放置する	1	2	3	4

子育てしやすいまちづくりや支援のあり方についておうかがいします

問 47 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。(3 つまで

に○)

1. 出産や子育てのしやすい就労条件を促進する
2. 出産や子育てについて気軽に相談できるようにする
3. 妊産婦や乳幼児の保健指導等を充実する
4. 親の就労形態や通勤時間に応じた保育を進める
5. 保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する
6. 保育園や幼稚園に入りやすくする
7. 子ども各人の個性を尊重した、ゆとりある教育を進める
8. 児童館（子どもセンター・ティーンズセンター）や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する
9. 子ども会など地域の健全育成活動を進める
10. 子育てを助け合うコミュニティづくりを進める
11. 自然環境を保護し、子どもが自然とふれあう体験の機会を増やす
12. 妊婦や子ども連れでも安心して自由に活動できるまちづくりを進める
13. 質の高い住まいづくりや住環境の整備を進める
14. 男性と女性が一緒に家事育児に参加していくという考え方を広める
15. 子どもの虐待を未然に防ぐ対策や虐待をする保護者への対応を充実する
16. その他 ()

問 48 男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業など（職場）における環境整

備としてどのようなものを望みますか。(3 つまでに○)

1. 妊娠中の通勤・就労などに配慮した各種制度（時差出勤制度など）
2. 産前産後の休暇が十分にとれる制度
3. 子どもが満 1 歳になるまでの育児休業期間にある程度の給料保障がされる制度
4. 男女とも育児休業期間が 1 年を超えてとれる制度
5. 出産・育児などのため会社を辞めた女性を再雇用する制度（再雇用制度）
6. 育児のために必要な場合に、就業時間を縮めることができる制度（短時間勤務制度）
7. 就業時間をある程度自由に融通できる制度（フレックスタイム制度）
8. 自宅で仕事をすることができる制度（在宅勤務制度）
9. 子どもが病気やケガのときなどに休暇がとれる制度
10. 子どもの行事（運動会やお遊戯会など）に参加するための休暇制度
11. 企業（職場）内に託児所を設けること

- | |
|---|
| 12. 男女ともに子育てと仕事が両立しやすいように、企業（職場）内で子育てへの理解を広めていく |
| 13. 保育料に対する企業（職場）からの助成 |
| 14. その他（ ） |
| 15. 特に希望することはない |

問49 あなたは、現在の暮らしをどのように感じていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 大変ゆとりがある | 4. 苦しい |
| 2. ゆとりがある | 5. 大変苦しい |
| 3. ふつう | |

問 50 あなたのご家庭の現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言発出
前（2020 年4月以前）から比べて、どのように変わりましたか。（①～⑥ごとにそれぞれ1
つに○）

項目	増えた	減った	変わらない
①世帯全体の収入の変化	1	2	3
②生活に必要な支出の変化	1	2	3
③お金が足りなくて、必要な食料や衣服が買えないこと	1	2	3
④お子さんと話をすること	1	2	3
⑤家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	1	2	3
⑥あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

問 51 あなたの世帯全体の収入に該当するものはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. あなたの勤労収入 | 7. 生活保護費 |
| 2. 子どもの勤労収入 | 8. 児童扶養手当 |
| 3. その他の世帯員の勤労収入 | 9. 児童手当 |
| 4. 子どもの父または母からの養育費 | 10. 母子福祉資金借入金 |
| 5. 親・親族からの援助 | 11. 子どもに対する奨学金 |
| 6. 遺族基礎年金・厚生年金 | 12. その他（ ） |

問 52 あなたの年収と同居世帯全体の年収はいくらですか。

(1) あなたの年収 (1 つに○)

1. 0 円	6. 300～400 万円未満	10. 700～800 万円未満
2. 1 円～50 万円未満	7. 400～500 万円未満	11. 800～900 万円未満
3. 50～100 万円未満	8. 500～600 万円未満	12. 900～1,000 万円未満
4. 100～200 万円未満	9. 600～700 万円未満	13. 1,000 万円以上
5. 200～300 万円未満		

(2) 同居世帯全体の年収 (あなたの年収を含みます) (1 つに○)

1. 0 円	6. 300～400 万円未満	10. 700～800 万円未満
2. 1 円～50 万円未満	7. 400～500 万円未満	11. 800～900 万円未満
3. 50～100 万円未満	8. 500～600 万円未満	12. 900～1,000 万円未満
4. 100～200 万円未満	9. 600～700 万円未満	13. 1,000 万円以上
5. 200～300 万円未満		

問 53 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための施策や、社会の制度のあり方な

どについてご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒 (切手は不要) に

入れて、●月●日 (●)までにお近くのポストに投函してください。

案

資料1 別紙2⑤
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区小学生の生活実態に関する調査

(小学6年生用)

保護者様へ

◎この調査は、区内の小学6年生を対象に、学校や家庭での生活実態、及び悩みや困りごと、家族のお世話の状況などをお聞かせいただき、区の子育て支援策を検討するために実施するものです。

◎調査は無記名で行い、回答しなくてもお子様に不利益は全くありません。無理のない範囲でご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

小学6年生のあなたへ

- ◆北区では、区内で子育てをする人や子どもたちが住みやすいまちづくりを進めています。
- ◆今回、皆さんが住みやすいまちをさらに進めるため、区内の公立小学6年生にアンケート調査を実施することにしました。
- ◆普段の生活のことや困っていることなどをお聞かせください。
- ◆あなたの答えた内容が、他の人に知られることはありません。
- ◆答えづらい質問は、無理に答える必要はありません。答えられるところだけ、記入してください。ご協力よろしくお願いします。

令和4年10月

東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査は、学校より貸与されているGIGAスクール端末を使用して答えてください。具体的な回答方法は次のページに書いてあります。
- 回答は、あなたが自分で行ってください。おうちの方や友だち、学校の先生に見せる必要はありません。
- 自分の思う答えを書いてください。間違った答えや正しい答えはありません。
- 答えは、あてはまる番号を☑チェックしてください。その他回答については、()内に内容を具体的に記入してください。
- 答え方は、質問文の終わりに「1 つに○」「あてはまるものすべてに○」などど書いてありますので、それにしがってください。
- 調査への回答期限は、●月●日(●)となります。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-●(フリーダイヤル)

受付時間：(平日) 10:00~12:00、13:00~17:00

GIGAスクール端末での回答方法

1. 回答画面へのアクセス方法

- ・GIGAスクール端末で、次のURLを入力するか、二次元コード(QRコード)を読み込み、アクセスしてください。

<URL>

30分程度です

・次の「番号」と「パスワード」を入力してください。この番号とパスワードは、お答えの内容を識別するものであり、あなたを特定するものではありません。

※番号、パスワードはすべて半角で入力してください。

- 画面の指示をお読みいただきながら、お答えください。
- 最後までお答えが完了しましたら、ボタン【確認画面へ】をクリックしてください。
- 確認画面になった後、お答えいただいた内容を確認し、問題なければボタン【送信する】をクリックしてください。お答えいただいた内容を修正したい場合は、ボタン【修正する】をクリックし

てください。入力画面に戻ります。ボタン【送信する】をクリック後、「ご回答ありがとうございました」と表示されれば、終了になります。

4. ご注意いただきたいこと

- ・入力画面上部にあるボタン【入力内容を一時的に保存する】をクリックすると、お答えの内容を一時的に保存することができます。再度同じ番号でログインすれば、入力を再開することができます。
- ・ログイン後、30分で自動的にログアウトされますのでご注意ください。また、自動ログアウト時に入力内容は消失してしまうので、30分以上操作しない際は、ボタン【入力内容を一時的に保存する】をクリックし、入力内容を一時保存してください。

相談先一覧

■24時間子供SOSダイヤル【文部科学省】

電話番号：0120-0-78310（通話無料） 受付時間：年中無休24時間受付

■児童相談所相談専用ダイヤル【厚生労働省】

電話番号：0120-189-783（通話無料） 受付時間：年中無休24時間受付

■子どもの人権 110 番【法務省】

電話番号：0 1 2 0 - 0 0 7 - 1 1 0（通話無料） 受付時間：平日 8:30-17:15

■子どもと家族の相談窓口【日本精神保健福祉士協会】

メールアドレス：kodomotokazoku@jamhsw.or.jp 受付時間：年中無休 24 時間受付

あなたとあなたの家族についてお聞きします

問1 あなたの性別を教えてください。(1 つに○)

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問2 あなたが現在一緒に住んでいる人を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. お母さん | 6. お姉さん ⇒ () 人 |
| 2. お父さん | 7. 弟 ⇒ () 人 |
| 3. おばあさん | 8. 妹 ⇒ () 人 |
| 4. おじいさん | 9. その他の人 ⇒ () 人 |
| 5. お兄さん ⇒ () 人 | |

問3 働いている家族はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. お母さん | 4. お兄さん・お姉さん |
| 2. お父さん | 5. その他の人 |
| 3. おばあさん・おじいさん | 6. いない |

問4 あなたの健康状態について教えてください。(1 つに○)

- | | |
|---------|------------|
| 1. よい | 4. あまりよくない |
| 2. まあよい | 5. よくない |
| 3. ふつう | |

勉強や部活動についてお聞きします

問5 あなたは学校を欠席したり、遅刻や早退をしたりすることがありますか。

(①②それぞれ1つに○)

①欠席について

1. ほとんど欠席しない	2. たまに欠席する	3. よく欠席する
--------------	------------	-----------

②遅刻や早退について

1. ほとんどしない	2. たまにする	3. よくする
------------	----------	---------

問6 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。(あてはまるものす

べてに○) ※勉強には学校の宿題もふくみます。

1. 自分で勉強する	6. 家の人に教えてもらう
2. 塾で勉強する	7. 友達と勉強する
3. 学校の補習を受ける	8. その他 ()
4. 家庭教師に教えてもらう	9. 学校の授業以外で勉強はしない
5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	

問7 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。(①②

それぞれ1つに○) ※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

項目	まったく しない	30分 より 少ない	30分 以上、 1時 間より 少ない	1時 間以上、 2時 間より 少ない	2時 間以上、 3時 間より 少ない	3時 間以上
①学校がある日 (月～金曜日)	1	2	3	4	5	6
②学校がない日 (土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6

問8 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 上のほう | 4. やや下のほう |
| 2. やや上のほう | 5. 下のほう |
| 3. まん中あたり | 6. わからない |

問9 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. いつもわかる | } 【問10へ】 |
| 2. だいたいわかる | |
| 3. 教科によってはわからないことがある | |
| 4. わからないことが多い | |
| 5. ほとんどわからない | |

→ 【問9-1は、問9で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします】

問9-1 いつごろから、授業がわからないことがありましたか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 1・2年生のころ | 4. 5年生のころ |
| 2. 3年生のころ | 5. 6年生になってから |
| 3. 4年生のころ | |

問10 ふだんの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1. 授業中に寝てしまうことが多い | 7. 保健室で過ごすことが多い |
| 2. 宿題ができていないことが多い | 8. 学校では一人で過ごすことが多い |
| 3. 持ち物の忘れ物が多い | 9. 友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない |
| 4. 習い事を休むことが多い | 10. 特にない |
| 5. 提出物を出すのが遅れることが多い | |
| 6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する | |

問11 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。(1つに○)

1. 中学
2. 中学、高校
3. 中学、高校、専門学校
4. 中学、5年制の高等専門学校
5. 中学、高校、短大
6. 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学
7. 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院
8. その他()
9. まだわからない ---▶【問12へ】

→【問11-1は、問11で「1」から「8」のいずれかに答えた人にお聞きします】

問11-1 前の質問で1～8と答えた場合、その理由を教えてください。

(1～8については、あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 希望する学校や職業があるから | 6. 家にお金がないと思うから |
| 2. 自分の成績から考えて | 7. 早く働く必要があるから |
| 3. 親がそう言っているから | 8. その他() |
| 4. お兄さん・お姉さんがそうしているから | 9. とくに理由はない |
| 5. まわりの先輩や友だちがそうしているから | |

問12 あなたは、習い事や地域のスポーツクラブ、文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

(1つに○)

- | |
|------------|
| 1. 参加している |
| 2. 参加していない |

放課後の過ごし方についてお聞きます

問13 放課後に、だれとすごすことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族（おばあさん・おじいさん、しんせきなどふくむ）
2. 家族以外の大人（近所の大人、じゅくや習い事の先生など）
3. 学校の友だち
4. 学校以外の友だち（地いきのスポーツクラブ、近所の友だちなど）
5. きょうだい
6. 一人でいる
7. その他（

問14 放課後に、どこですごすことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|---------------------------|
| 1. 自分の家 | 5. わくわく☆ひろば（一般登録・学童クラブ登録） |
| 2. 友だちの家 | 6. 公園 |
| 3. じゅくや習い事 | 7. その他（ ） |
| 4. 学校・校庭開放 | |

問 15 あなたは、平日に学校以外の場所で次のことをどれくらいしていますか。(①～④のそれぞれについて、1 つに○)

項目	まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より少ない	1時間以上、 2時間より少ない	2時間以上、 3時間より少ない	3時間以上
①テレビやビデオ・DVD・インターネット動画を見ること	1	2	3	4	5	6
②コンピューターゲーム	1	2	3	4	5	6
③じゅくなどじたく以外での勉強	1	2	3	4	5	6
④じたくでの勉強	1	2	3	4	5	6

普段の生活についてお聞きします

問 16 あなたは、ふだん次のようなことをどれくらいしていますか。(①～④のそれぞれについて、

1 つに○)

項目	よくする	ときどきする	あまりしない	しない
①家族に学校であった出来事を話す	1	2	3	4
②家の手伝いをする	1	2	3	4
③家族そろって食事をする	1	2	3	4
④家族に勉強を教えてもらう	1	2	3	4

問 17 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(①～③のそれぞれについて、1 つに○)

項目	毎日食べる (週 7 日)	週 5 ～ 6 日	週 3 ～ 4 日	週 1 ～ 2 日、 ほとんど 食べない
①朝食	1	2	3	4
②夕食	1	2	3	4
③夏休みや冬休みなどの期間の 昼食	1	2	3	4

問 18 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。(1 つに○)

1. そうである	3. どちらかといえばそうではない
2. どちらかといえばそうである	4. そうではない

問19 あなたが悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 友だちのこと | 5. 生活や勉強に必要なお金のこと |
| 2. 学校の成績のこと | 6. 自分のために使える時間が少ないこと |
| 3. 習い事のこと | 7. その他 () |
| 4. 家族のこと | 8. 特にない |

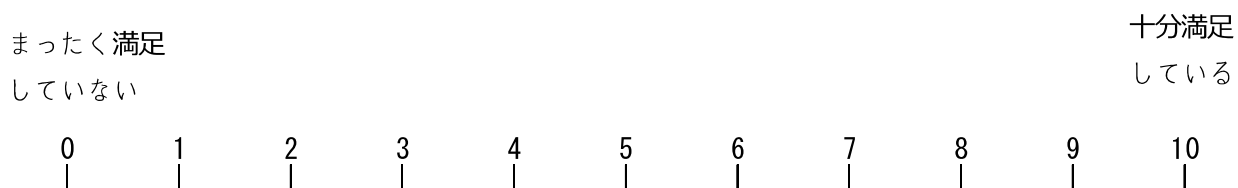
問20 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| 1. お母さん・お父さん | 8. わくわく☆ひろばの職員 |
| 2. きょうだい | 9. その他の大人(学童保育所の人、塾・習い事の先生、地域の人など) |
| 3. おばあさん・おじいさんなど | 10. ネットで知り合った人 |
| 4. 学校の先生 | 11. その他 () |
| 5. 学校の友だち | 12. 相談できる人はいない |
| 6. 学校外の友だち | 13. だれにも相談できない、相談したくない |
| 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど | |

問21 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足

していない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。(1つに○)



問 22 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。（①～⑬のそれぞれについて、1つに○）

項目	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
①私は、他人に対して親切にしている。 私は、他人の気持ちをよく考える	1	2	3
②私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする	1	2	3
③私は、他の子供たちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）	1	2	3
④私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける	1	2	3
⑤私は、心配ごとが多く、いつも不安だ	1	2	3
⑥私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	1	2	3
⑦私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
⑧私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある	1	2	3
⑨私は、同じくらいの年齢の子供からは、だいたいは好かれている	1	2	3
⑩私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい	1	2	3
⑪私は、年下の子供たちに対してやさしくしている	1	2	3
⑫私は、他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする	1	2	3
⑬私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・他の子供たちなど）	1	2	3

⑭私は、他の子供たちより、大人という方がうまくいく	1	2	3
⑮私は、こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3

問23 あなたは今までに、以下のようなことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある 2. 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある 3. 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある 4. 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある 5. 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある 6. 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある 7. 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる 8. 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる 9. どれもあてはまらない

問 24 次の①～④のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。（①～④のそれぞれについて、1つに○）

項目	利用したことがある	利用したことがない		
		あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したかどうかわからない
①（自分や友だちの家以外で）平日の放課後や土曜日を過ごすことができる場所（わくわく☆ひろばなど）	1	2	3	4
②（自分や友だちの家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）	1	2	3	4
③勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4
④（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）	1	2	3	4



【問 24-1 は、問 24 で1つでも「1 利用したことがある」と答えた人にお聞きします】

問 24-1 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 友だちが増えた	6. 勉強がわかるようになった
2. 気軽に話せる大人が増えた	7. 勉強する時間が増えた
3. 生活の中で楽しいことが増えた	8. その他
4. ほっとできる時間が増えた	9. 特に変化はない
5. 栄養のある食事をとれることが増えた	

お世話の状況についてお聞きします

問 25 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(ここでの「お世話」とは、下図のよう

に本来大人が行うような家事や家族のお世話のことを指します。)(1 つに○)

1. いる ---▶ 【問 25-1 へ】

2. いない ---▶ 【問 36 へ】



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

【問 25-1 は、問 25 で「1」と答えた人にお聞きします】

問 25-1 あなたがお世話をしている人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|--------|------------|
| 1. お母さん | } | 【問 25-2 へ】 |
| 2. お父さん | | |
| 3. おばあさん | } | 【問 25-3 へ】 |
| 4. おじいさん | | |
| 5. きょうだい | ---▶ | 【問 25-4 へ】 |
| 6. その他 (|) ---▶ | 【問 25-5 へ】 |

【問 25-2 は、問 25-1 で「1 . お母さん」あるいは「2 . お父さん」と答えた人にお聞きます】

問 25-2 あなたがお世話をしているお母さん、あるいはお父さんはどのような状況ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 高齢 (65 歳以上) |
| 2. 介護 (食事や身の回りのお世話) が必要 |
| 3. 認知症 |
| 4. 身体障がい |
| 5. 知的障がい |
| 6. こころの病気 (うつ病など) ※疑い含む |
| 7. 依存症 (お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている) ※疑い含む |
| 8. 6、7 以外の病気 |
| 9. 日本語が苦手 |
| 10. その他 () |
| 11. わからない |

【問 25-3 は、問 25-1 で「3 . おばあさん」あるいは「4 . おじいさん」と答えた人にお聞きます】

問 25-3 あなたがお世話をしているおばあさん、あるいはおじいさんはどのような状況ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 高齢 (65 歳以上) |
| 2. 介護 (食事や身の回りのお世話) が必要 |
| 3. 認知症 |
| 4. 身体障がい |
| 5. 知的障がい |
| 6. こころの病気 (うつ病など) ※疑い含む |
| 7. 依存症 (お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている) ※疑い含む |
| 8. 6、7 以外の病気 |
| 9. 日本語が苦手 |
| 10. その他 () |
| 11. わからない |

【問 25-4 は、問 25-1 で「5 . きょうだい」と答えた人にお聞きします】

問 25-4 あなたがお世話をしているきょうだいはどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 若い | |
| 2. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要 | |
| 3. 身体障がい | |
| 4. 知的障がい | |
| 5. 病気 | |
| 6. 日本語が苦手 | |
| 7. その他（ | ） |
| 8. わからない | |

【問 25-5 は、問 25-1 で「6 . その他」と答えた人にお聞きします】

問 25-5 あなたがお世話をしている人はどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| 1. 高齢（65 歳以上） | |
| 2. 若い | |
| 3. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要 | |
| 4. 認知症 | |
| 5. 身体障がい | |
| 6. 知的障がい | |
| 7. こころの病気（うつ病など）※疑い含む | |
| 8. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている）※疑い含む | |
| 9. 7、8以外の病気 | |
| 10. 日本語が苦手 | |
| 11. その他（ | ） |
| 12. わからない | |

【問 26～問 36 は、問 25 で「1」と答えた人にお聞きします】

問 26 あなたはどのようなお世話をしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合には、あ

てはまるものすべてに○をしてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------|
| 1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯） |
| 2. きょうだいのお世話や送り迎え |
| 3. 入浴やトイレのお世話 |
| 4. 買い物や散歩に一緒に行く |
| 5. 病院へ一緒に行く |
| 6. 話を聞く |
| 7. 見守り |
| 8. 通訳（日本語や手話など） |
| 9. お金の管理 |
| 10. 薬の管理 |
| 11. その他（ |

)

問 27 あなたは、お世話を誰と一緒にしていますか。何人かお世話をしている人がいる場合には、

あてはまるものすべてに○をしてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------|
| 1. お母さん |
| 2. お父さん |
| 3. おばあさん |
| 4. おじいさん |
| 5. きょうだい |
| 6. しんせきの人 |
| 7. 自分のみ |
| 8. 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用 |
| 9. その他（ |

)

問 28 あなたは何才からお世話をしていますか。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年で

かまいません)

() 才から

問 29 あなたはどのくらいのお世話をしていますか。(1 つに○)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 1 か月に数日 |
| 2. 週に 3 ～ 5 日 | 5. その他 () |
| 3. 週に 1 ～ 2 日 | |

問 30 あなたは平日何時間くらいお世話をしていますか。(日によって違う場合は、この 1 か月で一番長かった日の時間を教えて下さい)

1 日 () 時間くらい

問 31 お世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 学校を休んでしまう | 6. 習い事ができない |
| 2. 遅刻や早退をしてしまう | 7. 自分の時間が取れない |
| 3. 宿題など勉強する時間がない | 8. その他 () |
| 4. 眠る時間が足りない | 9. 特にない |
| 5. 友だちと遊ぶことができない | |

問 32 お世話をすることに大変さを感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 体力の面で大変 | 3. 時間の余裕がない |
| 2. 気持ちの面で大変 | 4. 特に大変さは感じていない |

問 33 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて誰かに相談したことはありますか。(1 つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. ある ---▶ 【問 33-1 へ】 | 2. ない ---▶ 【問 33-2 へ】 |
|-----------------------|-----------------------|

【問 33-1 は、問 33 で「1」と答えた人にお聞きします】

問 33-1 それは誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族（お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、きょうだい）
2. しんせき（おじ、おばなど）
3. 友だち
4. 学校の先生（保健室の先生以外）
5. 保健室の先生
6. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
7. 医師や看護師、その他病院の人
8. ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人
9. 役所や保健センターの人
10. 近所の人
11. SNS 上での知り合い
12. その他（ ）

【問 34 へ】

【問 33-2、問 33-3 は、問 33 で「2」と答えた人にお聞きします】

問 33-2 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。

（1つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 33-3 相談していない理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 誰かに相談するほどの悩みではない
2. 家族外の人に相談するような悩みではない
3. 誰に相談するのがよいかわからない
4. 相談できる人が身近にいない
5. 家族のここのため話しにくい
6. 家族のことを知られたくない
7. 家族に対して偏見を持たれたくない
8. 相談しても状況が変わると思わない
9. その他（ ）

問 34 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 自分のことについて話を聞いてほしい |
| 2. 家族のお世話について相談にのってほしい |
| 3. 家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい |
| 4. 自分が行っているお世話のすべてを誰かに代わってほしい |
| 5. 自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい
⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか () |
| 6. 自由に使える時間がほしい |
| 7. 勉強を教えてほしい |
| 8. お金の面で支援してほしい |
| 9. その他 () |
| 10. 特にない |
| 11. わからない |

→ 【問 34-1 は、問 34 で「1」または「2」と答えた人にお聞きます】

問 34-1 どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------|
| 1. 直接会って |
| 2. 電話 |
| 3. SNS |
| 4. 電子メール |
| 5. その他 () |

【すべての人にお聞きます】

問 35 「ヤングケアラー」という言葉をこれまで聞いたことがありましたか。(1つに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 聞いたことがあります、内容も知っている |
| 2. 聞いたことはあるが、よく知らない |
| 3. 聞いたことはない |

【問35-1 は、問35 で「1」または「2」と答えた人にお聞きします】

問 35-1 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1. テレビや新聞、ラジオ | 5. イベントや交流会など |
| 2. 雑誌や本 | 6. 学校 |
| 3. SNS やインターネット | 7. 友人・知人から聞いた |
| 4. 広報やチラシ、掲示物 | 8. その他（ ） |

問 36 家族のお世話をしている子どものために、必要だと思うことや、学校や周りの大人にしても
 raitai koto o jiyuu ni kaite kudasai.

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There are no margins or other markings present.

家族のお世話をすることは、とても価値のある大切なことです。ただ、お世話の負担が大きいと気持ちや体力の面で大変な思いをすることがあるかもしれません。

あなたは自身、あるいは友だちなどで、家族のお世話をすることで悩みや心配なことがある場合には、学校の先生や、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーへ相談してください。また、調査についての説明のページに記した相談先にいつでも連絡してください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

案

資料1 別紙2⑥
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区中学生の生活実態に関する調査

(中学2年生用)

保護者様へ

◎この調査は、区内の中学2年生を対象に、学校や家庭での生活実態、及び悩みや困りごと、家族のお世話の状況などをお聞かせいただき、区の子育て支援策を検討するために実施するものです。

◎調査は無記名で行い、回答しなくてもお子様に不利益は全くありません。無理のない範囲でご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

中学2年生のあなたへ

- ◆北区では、区内で子育てをする人や子どもたちが住みやすいまちづくりを進めています。
- ◆今回、皆さんが住みやすいまちをさらに進めるため、区内の公立中学2年生にアンケート調査を実施することにしました。
- ◆普段の生活のことや困っていることなどをお聞かせください。
- ◆あなたの答えた内容が、他の人に知られることはありません。
- ◆答えづらい質問は、無理に答える必要はありません。答えられるところだけ、記入してください。ご協力よろしくお願いします。

令和4年10月

東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査は、学校より貸与されているGIGAスクール端末を使用して答えてください。具体的な回答方法は次のページに書いてあります。
- 回答は、あなたが自分で行ってください。おうちの方や友人、学校の先生に見せる必要はありません。
- 自分の思う答えを書いてください。間違った答えや正しい答えはありません。
- 答えは、あてはまる番号を☑チェックしてください。その他回答については、()内に内容を具体的に記入してください。
- 答え方は、質問文の終わりに「1 つに○」「あてはまるものすべてに○」などど書いてありますので、それにしがってください。
- 調査への回答期限は、●月●日(●)となります。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-● (フリーダイヤル)

受付時間：(平日) 10:00~12:00、13:00~17:00

GIGAスクール端末での回答方法

1. 回答画面へのアクセス方法

- ・GIGAスクール端末で、次のURLを入力するか、二次元コード(QRコード)を読み込み、アクセスしてください。

<URL>

[illegible]

30分程度です

・次の「番号」と「パスワード」を入力してください。この番号とパスワードは、お答えの内容を識別するものであり、あなたを特定するものではありません。

※番号、パスワードはすべて半角で入力してください。

- 画面の指示をお読みいただきながら、お答えください。
- 最後までお答えが完了しましたら、ボタン【確認画面へ】をクリックしてください。
- 確認画面になった後、お答えいただいた内容を確認し、問題なければボタン【送信する】をクリックしてください。お答えいただいた内容を修正したい場合は、ボタン【修正する】をクリックし

てください。入力画面に戻ります。ボタン【送信する】をクリック後、「ご回答ありがとうございました」と表示されれば、終了になります。

4. ご注意いただきたいこと

- ・入力画面上部にあるボタン【入力内容を一時的に保存する】をクリックすると、お答えの内容を一時的に保存することができます。再度同じ番号でログインすれば、入力を再開することができます。
- ・ログイン後、30分で自動的にログアウトされますのでご注意ください。また、自動ログアウト時に入力内容は消失してしまうので、30分以上操作しない際は、ボタン【入力内容を一時的に保存する】をクリックし、入力内容を一時保存してください。

相談先一覧

■24時間子供SOSダイヤル【文部科学省】

電話番号：0120-0-78310（通話無料） 受付時間：年中無休24時間受付

■児童相談所相談専用ダイヤル【厚生労働省】

電話番号：0120-189-783（通話無料） 受付時間：年中無休24時間受付

■子どもの人権 110 番【法務省】

電話番号：0 1 2 0 - 0 0 7 - 1 1 0（通話無料） 受付時間：平日 8:30-17:15

■子どもと家族の相談窓口【日本精神保健福祉士協会】

メールアドレス：kodomotokazoku@jamhsw.or.jp 受付時間：年中無休 24 時間受付

あなたとあなたの家族についてお聞きします

問1 あなたの性別を教えてください。(1 つに○)

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問2 あなたが現在一緒に住んでいる人を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 母親 | 6. 姉 ⇒ () 人 |
| 2. 父親 | 7. 弟 ⇒ () 人 |
| 3. 祖母 | 8. 妹 ⇒ () 人 |
| 4. 祖父 | 9. その他の人 ⇒ () 人 |
| 5. 兄 ⇒ () 人 | |

問3 働いている家族はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 母親 | 4. 兄・姉 |
| 2. 父親 | 5. その他の人 |
| 3. 祖母・祖父 | 6. いない |

問4 あなたの健康状態について教えてください。(1 つに○)

- | | |
|---------|------------|
| 1. よい | 4. あまりよくない |
| 2. まあよい | 5. よくない |
| 3. ふつう | |

勉強や部活動についてお聞きします

問5 あなたは学校を欠席したり、遅刻や早退をしたりすることがありますか。

(①②それぞれ1つに○)

①欠席について

1. ほとんど欠席しない	2. たまに欠席する	3. よく欠席する
--------------	------------	-----------

②遅刻や早退について

1. ほとんどしない	2. たまにする	3. よくする
------------	----------	---------

問6 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。(あてはまるものす

べてに○) ※勉強には学校の宿題もふくみます。

1. 自分で勉強する	6. 家の人に教えてもらう
2. 塾で勉強する	7. 友人と勉強する
3. 学校の補習を受ける	8. その他 ()
4. 家庭教師に教えてもらう	9. 学校の授業以外で勉強はしない
5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	

問7 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。(①②

それぞれ1つに○) ※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

項目	まったく しない	30分 より 少ない	30分 以上、 1時 間より 少ない	1時 間以上、 2時 間より 少ない	2時 間以上、 3時 間より 少ない	3時 間以上
①学校がある日(月～金曜日)	1	2	3	4	5	6
②学校がない日(土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6

問8 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 上のほう | 4. やや下のほう |
| 2. やや上のほう | 5. 下のほう |
| 3. まん中あたり | 6. わからない |

問9 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. いつもわかる | } 【問10へ】 |
| 2. だいたいわかる | |
| 3. 教科によってはわからないことがある | } |
| 4. わからないことが多い | |
| 5. ほとんどわからない | |

→ 【問9-1は、問9で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします】

問9-1 いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 小学1・2年生のころ | 4. 中学1年生のころ |
| 2. 小学3・4年生のころ | 5. 中学2年生になってから |
| 3. 小学5・6年生のころ | |

問10 ふだんの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 授業中に居眠りすることが多い | 6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する |
| 2. 宿題や課題ができていないことが多い | 7. 保健室で過ごすことが多い |
| 3. 持ち物の忘れ物が多い | 8. 学校では1人で過ごすことが多い |
| 4. 部活動や習い事を休むことが多い | 9. 友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない |
| 5. 提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い | 10. 特にない |

問11 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。(1つに○)

1. 中学
2. 中学、高校
3. 中学、高校、専門学校
4. 中学、5年制の高等専門学校
5. 中学、高校、短大
6. 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学
7. 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院
8. その他()
9. まだわからない ---▶【問12へ】

→【問11-1は、問11で「1」から「8」のいずれかに答えた人にお聞きします】

問11-1 前の質問で1～8と答えた場合、その理由を教えてください。

(1～8については、あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 希望する学校や職業があるから | 6. 家にお金がないと思うから |
| 2. 自分の成績から考えて | 7. 早く働く必要があるから |
| 3. 親がそう言っているから | 8. その他() |
| 4. 兄・姉がそうしているから | 9. とくに理由はない |
| 5. まわりの先輩や友人がそうしているから | |

問12 あなたは、習い事や地域のスポーツクラブ、文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

(1つに○)

- | |
|------------|
| 1. 参加している |
| 2. 参加していない |

放課後の過ごし方についてお聞きます

問13 放課後に、誰とすごすことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- １．家族（祖父母、親戚など含む）
- ２．家族以外の大人（近所の大人、塾や習い事の先生など）
- ３．学校の友人
- ４．学校以外の友人（地域のスポーツクラブ、近所の友人など）
- ５．きょうだい
- ６．一人でいる
- ７．その他（ ）

問14 放課後に、どこで過ごすことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 自分の家 | 5. 図書館やティーンズセンターなどの公共施設 |
| 2. 友人の家 | 6. 公園 |
| 3. 塾や習い事 | 7. ボランティアが運営する学習支援教室や子ども食堂 |
| 4. 部活動など学校の課外活動 | 8. その他（ ） |

問 15 あなたは、平日に学校以外の場所で次のことをどれくらいしていますか。(①～④のそれぞれについて、1 つに○)

項目	まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間以上
①テレビやビデオ・DVD・インターネット動画を見ること	1	2	3	4	5	6
②コンピューターゲーム	1	2	3	4	5	6
③塾など自宅以外での勉強	1	2	3	4	5	6
④自宅での勉強	1	2	3	4	5	6

普段の生活についてお聞きします

問 16 あなたは、ふだん次のようなことをどれくらいしていますか。（①～④のそれぞれについて、

1 つに○）

項目	よくする	ときどきする	あまりしない	しない
①家族に学校であった出来事を話す	1	2	3	4
②家の手伝いをする	1	2	3	4
③家族そろって食事をする	1	2	3	4
④家族に勉強を教えてもらう	1	2	3	4

問 17 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。（①～③のそれぞれについて、1 つに○）

項目	毎日食べる (週 7 日)	週 5 ～ 6 日	週 3 ～ 4 日	週 1 ～ 2 日、 ほとんど 食べない
①朝食	1	2	3	4
②夕食	1	2	3	4
③夏休みや冬休みなどの期間の 昼食	1	2	3	4

問 18 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。（1 つに○）

1. そうである	3. どちらかといえばそうではない
2. どちらかといえばそうである	4. そうではない

問19 現在、悩んだり困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人との関係のこと	8. 自分と家族との関係のこと
2. 学業成績のこと	9. 家族内の人間関係のこと(両親の仲が良くな いなど)
3. 進路のこと	10. 病気や障がいのある家族のこと
4. 部活動のこと	11. 自分のために使える時間が少ない
5. 家庭の経済的状況のこと	12. その他()
6. 自分が自由に使うことができるお金が少ない	13. 特にな
7. 塾(通信含む)や習い事ができない	

問20 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。

(あてはまるものすべてに○)

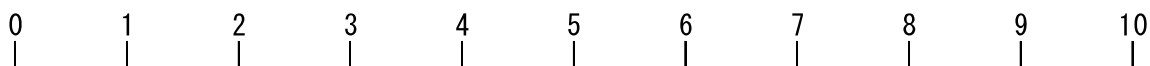
1. 親	8. ティーンズセンターの職員
2. きょうだい	9. その他の大人(学童保育所の人、塾・習い事の 先生、地域の人など)
3. 祖父母	10. ネットで知り合った人
4. 学校の先生	11. その他()
5. 学校の友人	12. 相談できる人はいない
6. 学校外の友人	13. だれにも相談できない、相談したくない
7. スクールカウンセラー、スクールソーシャル ワーカーなど	

問21 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足し

ていない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。(1つに○)

まったく満足
していない

十分満足
している



問 22 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。（①～⑬のそれぞれについて、1つに○）

項目	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
①私は、他人に対して親切にしている。 私は、他人の気持ちをよく考える	1	2	3
②私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする	1	2	3
③私は、他の子供たちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）	1	2	3
④私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける	1	2	3
⑤私は、心配ごとが多く、いつも不安だ	1	2	3
⑥私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	1	2	3
⑦私は、仲の良い友人が少なくとも一人はいる	1	2	3
⑧私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある	1	2	3
⑨私は、同じくらいの年齢の子供からは、だいたいは好かれている	1	2	3
⑩私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい	1	2	3
⑪私は、年下の子供たちに対してやさしくしている	1	2	3
⑫私は、他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする	1	2	3
⑬私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・他の子供たちなど）	1	2	3

⑭私は、他の子供たちより、大人という方がうまくいく	1	2	3
⑮私は、こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3

問23 あなたは今までに、以下のようなことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある 2. 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある 3. 家族の誰からも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある 4. 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある 5. 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある 6. 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある 7. 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる 8. 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる 9. どれもあてはまらない
--

問 24 次の①～④のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。（①～④のそれぞれについて、1つに○）

項目	利用したことがある	利用したことがない		
		あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したかどうかわからない
①（自分や友人の家以外で）平日の放課後や休日を過ごすことができる場所（ティーンズセンター）	1	2	3	4
②（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）	1	2	3	4
② ボランティアが運営する勉強を無料でみしてくれる場所	1	2	3	4
④（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）	1	2	3	4



【問 24-1 は、問 24 で1つでも「1 利用したことがある」と答えた人にお聞きます】

問 24-1 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 友人が増えた	6. 勉強がわかるようになった
2. 気軽に話せる大人が増えた	7. 勉強する時間が増えた
3. 生活の中で楽しいことが増えた	8. その他
4. ほっとできる時間が増えた	9. 特に変化はない
5. 栄養のある食事をとれることが増えた	

お世話の状況についてお聞きします

問 25 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(ここでの「お世話」とは、下図のよう

に本来大人が行うような家事や家族のお世話のことを指します。)(1 つに○)

1. いる ---▶ 【問 25-1 へ】

2. いない ---▶ 【問 36 へ】



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

【問 25-1 は、問 25 で「1」と答えた人にお聞きします】

問 25-1 あなたがお世話をしている人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|------|------------------|
| 1. 母親 | } | 【問 25-2 へ】 |
| 2. 父親 | | |
| 3. 祖母 | } | 【問 25-3 へ】 |
| 4. 祖父 | | |
| 5. きょうだい | ---- | 【問 25-4 へ】 |
| 6. その他 (| | ----▶ 【問 25-5 へ】 |

【問 25-2 は、問 25-1 で「1 . 母親」あるいは「2 . 父親」と答えた人にお聞きします】

問 25-2 あなたがお世話をしている母親、あるいは父親はどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 高齢（65 歳以上）
2. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要
3. 認知症
4. 身体障がい
5. 知的障がい
6. こころの病気（うつ病など）※疑い含む
7. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている）※疑い含む
8. 6、7 以外の病気
9. 日本語が苦手
10. その他（ ）
11. わからない

【問 25-3 は、問 25-1 で「3 . 祖母」あるいは「4 . 祖父」と答えた人にお聞きします】

問 25-3 あなたがお世話をしている祖母、あるいは祖父はどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 高齢（65 歳以上）
2. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要
3. 認知症
4. 身体障がい
5. 知的障がい
6. こころの病気（うつ病など）※疑い含む
7. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている）※疑い含む
8. 6、7 以外の病気
9. 日本語が苦手
10. その他（ ）
11. わからない

【問 25-4 は、問 25-1 で「5 . きょうだい」と答えた人にお聞きします】

問 25-4 あなたがお世話をしているきょうだいはどのような状況ですか。（あてはまるものす

べてに○）

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 若い | |
| 2. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要 | |
| 3. 身体障がい | |
| 4. 知的障がい | |
| 5. 病気 | |
| 6. 日本語が苦手 | |
| 7. その他（ | ） |
| 8. わからない | |

【問 25-5 は、問 25-1 で「6 . その他」と答えた人にお聞きします】

問 25-5 あなたがお世話をしている人はどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| 1. 高齢（65 歳以上） | |
| 2. 若い | |
| 3. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要 | |
| 4. 認知症 | |
| 5. 身体障がい | |
| 6. 知的障がい | |
| 7. こころの病気（うつ病など）※疑い含む | |
| 8. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている）※疑い含む | |
| 9. 7、8以外の病気 | |
| 10. 日本語が苦手 | |
| 11. その他（ | ） |
| 12. わからない | |

【問 26～問 36 は、問 25 で「1」と答えた人にお聞きします】

問 26 あなたはどのようなお世話をしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合には、あ

てはまるものすべてに○をしてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------|
| 1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯） |
| 2. きょうだいのお世話や送り迎え |
| 3. 入浴やトイレのお世話 |
| 4. 買い物や散歩に一緒に行く |
| 5. 病院へ一緒に行く |
| 6. 話を聞く |
| 7. 見守り |
| 8. 通訳（日本語や手話など） |
| 9. お金の管理 |
| 10. 薬の管理 |
| 11. その他（ |

)

問 27 あなたは、お世話を誰と一緒にしていますか。何人かお世話をしている人がいる場合には、

あてはまるものすべてに○をしてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------|
| 1. 母親 |
| 2. 父親 |
| 3. 祖母 |
| 4. 祖父 |
| 5. きょうだい |
| 6. 親戚の人 |
| 7. 自分のみ |
| 8. 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用 |
| 9. その他（ |

)

問 28 あなたは何歳からお世話をしていますか。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年で

かまいません)

() 歳から

問 29 あなたがお世話をしている頻度を教えてください。(1 つに○)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 1 か月に数日 |
| 2. 週に 3 ～ 5 日 | 5. その他 () |
| 3. 週に 1 ～ 2 日 | |

問 30 あなたは平日何時間くらいお世話をしていますか。(日によって違う場合は、この 1 か月で一番長かった日の時間を教えて下さい)

1 日 () 時間くらい

問 31 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 学校に行きたくても行けない | 7. 進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した |
| 2. どうしても学校を遅刻・早退してしまう | 8. 自分の時間が取れない |
| 3. 宿題をする時間や勉強する時間が取れない | 9. その他 () |
| 4. 睡眠が十分に取れない | 10. 特にない |
| 5. 友人と遊ぶことができない | |
| 6. 部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった | |

問 32 お世話をすることにきつさを感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 身体的にきつい | 3. 時間的余裕がない |
| 2. 精神的にきつい | 4. 特にきつさは感じていない |

問 33 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて誰かに相談したことはありますか。(1 つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. ある ---▶ 【問 33-1 〜】 | 2. ない ---▶ 【問 33-2 〜】 |
|-----------------------|-----------------------|

【問 33-1 は、問 33 で「1」と答えた人にお聞きます】

問 33-1 それは誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族（父親、母親、祖父、祖母、きょうだい）
2. 親戚（おじ、おばなど）
3. 友人
4. 学校の先生（保健室の先生以外）
5. 保健室の先生
6. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
7. 医師や看護師、その他病院の人
8. ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人
9. 役所や保健センターの人
10. 近所の人
11. SNS 上での知り合い
12. その他（ ）

【問 34 へ】

【問 33-2、問 33-3 は、問 33 で「2」と答えた人にお聞きます】

問 33-2 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。

（1つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 33-3 相談していない理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 誰かに相談するほどの悩みではない
2. 家族外の人に相談するような悩みではない
3. 誰に相談するのがよいかわからない
4. 相談できる人が身近にいない
5. 家族のここのため話しにくい
6. 家族のことを知られたくない
7. 家族に対して偏見を持たれたくない
8. 相談しても状況が変わると思わない
9. その他（ ）

問 34 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい |
| 2. 家族のお世話について相談にのってほしい |
| 3. 家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい |
| 4. 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい |
| 5. 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか () |
| 6. 自由に使える時間がほしい |
| 7. 進路や就職など将来の相談にのってほしい |
| 8. 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート |
| 9. 家庭への経済的な支援 |
| 10. わからない |
| 11. その他 () |
| 12. 特にない |

→【問 34-1 は、問 34 で「1」または「2」と答えた人にお聞きします】

問 34-1 どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------|
| 1. 直接会って |
| 2. 電話 |
| 3. SNS |
| 4. 電子メール |
| 5. その他 () |

【すべての人にお聞きします】

問 35 「ヤングケアラー」という言葉をこれまで聞いたことがありましたか。(1つに○)

- | |
|----------------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も知っている |
| 2. 聞いたことはあるが、よく知らない |
| 3. 聞いたことはない |

【問 35- 1 は、問 35 で「1」または「2」と答えた人にお聞きします】

問 35- 1 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. テレビや新聞、ラジオ	5. イベントや交流会など
2. 雑誌や本	6. 学校
3. SNS やインターネット	7. 友人・知人から聞いた
4. 広報やチラシ、掲示物	8. その他（ ）

問 36 家族のお世話をしている子どものために、必要だと思うことや、学校や周りの大人にしても
らいたいことを自由に書いてください。

家族のお世話をすることは、とても価値のある大切なことです。ただ、お世話の負担が大きいと
気持ちや体力の面で大変な思いをすることがあるかもしれません。

あなた自身、あるいは友人などで、家族のお世話をすることで悩みや心配なことがある場合に
は、学校の先生や、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーへ相談してください。ま
た、調査についての説明のページに記した相談先にいつでも連絡してください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

案

資料1 別紙2⑦
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区高校生世代の生活実態に関する調査

(高校2年生世代用)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえ令和元年度に策定した、「北区子ども・子育て支援計画 2020」の改定にともない、区民の皆様のニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住する高校2年生世代の中から 1,500 人の方を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年10月

東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、()内に内容を具体的に記入してください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて●月●日(●)までにご投函ください。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-●（フリーダイヤル）

受付時間：（平日）10：00～12：00、13：00～17：00

■24 時間子供S O S ダイヤル【文部科学省】

電話番号：0 1 2 0 - 0 - 7 8 3 1 0（通話無料） 受付時間：年中無休 24 時間受付

■児童相談所相談専用ダイヤル【厚生労働省】

電話番号：0 1 2 0 - 1 8 9 - 7 8 3（通話無料） 受付時間：年中無休 24 時間受付

■子どもの人権 110 番【法務省】

電話番号：0 1 2 0 - 0 0 7 - 1 1 0（通話無料） 受付時間：平日 8:30-17:15

■子どもと家族の相談窓口【日本精神保健福祉士協会】

メールアドレス：kodomotokazoku@jamhsw.or.jp

受付時間：年中無休 24 時間受付

あなたとあなたの家族についてお聞きします

問1 あなたの性別を教えてください。(1 つに○)

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問2 あなたが現在一緒に住んでいる人を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 母親 | 6. 姉 ⇒ () 人 |
| 2. 父親 | 7. 弟 ⇒ () 人 |
| 3. 祖母 | 8. 妹 ⇒ () 人 |
| 4. 祖父 | 9. その他の人 ⇒ () 人 |
| 5. 兄 ⇒ () 人 | 10. 自分一人 |

問3 働いている家族はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 母親 | 4. 兄・姉 |
| 2. 父親 | 5. その他の人 |
| 3. 祖母・祖父 | 6. いない |

問4 あなたの健康状態について教えてください。(1 つに○)

- | | |
|---------|------------|
| 1. よい | 4. あまりよくない |
| 2. まあよい | 5. よくない |
| 3. ふつう | |

勉強や部活動についてお聞きします

問5 あなたは学校に通っていますか。(1つに○)

1. 通っている

2. 通っていない ---▶ 【問16へ】

【問5-1は、問5で「1」と答えた人にお聞きします】

問5-1 あなたは学校を欠席したり、遅刻や早退をしたりすることがありますか。

(①②それぞれ1つに○)

①欠席について

1. ほとんど欠席しない

2. たまに欠席する

3. よく欠席する

②遅刻や早退について

1. ほとんどしない

2. たまにする

3. よくする

問6 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。(あてはまるものすべてに○) ※勉強には学校の宿題もふくみます。

1. 自分で勉強する

6. 家の人に教えてもらう

2. 塾で勉強する

7. 友人と勉強する

3. 学校の補習を受ける

8. その他 ()

4. 家庭教師に教えてもらう

9. 学校の授業以外で勉強はしない

5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する

問7 あなたは、ふだん**学校の授業以外**に、1日あたりどれくらいの**時間勉強**をしますか。(①②

それぞれ1つに○)※**学校の宿題**をする時間や、**塾**などでの**勉強時間**もふくみます。

項目	まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間以上
①学校がある日(月～金曜日)	1	2	3	4	5	6
②学校がない日(土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6

問8 あなたの**成績**は、**クラスの中で**どのくらいだと思いますか。(1つに○)

1. 上のほう	4. やや下のほう
2. やや上のほう	5. 下のほう
3. まん中あたり	6. わからない

問9 ふだんの**学校生活**などにおいて、**以下の中**であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 授業中に居眠りすることが多い	6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
2. 宿題や課題ができていないことが多い	7. 保健室で過ごすことが多い
3. 持ち物の忘れ物が多い	8. 学校では1人で過ごすことが多い
4. 部活動や習い事を休むことが多い	9. 友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
5. 提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	10. 特にない

問10 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 中学 |
| 2. 中学、高校 |
| 3. 中学、高校、専門学校 |
| 4. 中学、5年制の高等専門学校 |
| 5. 中学、高校、短大 |
| 6. 中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学 |
| 7. 中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院 |
| 8. その他（ ） |
| 9. まだわからない ---▶【問12へ】 |

【問10-1は、問10で「1」から「8」のいずれかに答えた人にお聞きします】

問10-1 前の質問で1～8と答えた場合、その理由を教えてください。

(1～8については、あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 希望する学校や職業があるから | 6. 家にお金がないと思うから |
| 2. 自分の成績から考えて | 7. 早く働く必要があるから |
| 3. 親がそう言っているから | 8. その他（ ） |
| 4. 兄・姉がそうしているから | 9. とくに理由はない |
| 5. まわりの先輩や友人がそうしているから | |

問11 あなたは、習い事や地域のスポーツクラブ、文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

(1つに○)

- | |
|------------|
| 1. 参加している |
| 2. 参加していない |

放課後の過ごし方についてお聞きます

問12 放課後に、誰と過ごすことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族（祖父母、親戚など含む）
2. 家族以外の大人（近所の大人、塾や習い事の先生など）
3. 学校の友人
4. 学校以外の友人（地域のスポーツクラブ、近所の友人など）
5. きょうだい
6. 一人である
7. その他（ ）

問13 放課後に、どこで過ごすことが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 自分の家 | 5. 図書館やティーンズセンターなどの公共施設 |
| 2. 友人の家 | 6. 公園 |
| 3. 塾や習い事 | 7. 喫茶店・カラオケボックスなどの商業施設 |
| 4. 部活動など学校の課外活動 | 8. その他 () |

問 14 あなたは、平日に学校以外の場所で次のことをどれくらいしていますか。(①～④のそれぞれについて、1 つに○)

項目	まったく しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より少ない	1時間以上、 2時間より少ない	2時間以上、 3時間より少ない	3時間以上
①テレビやビデオ・DVD・インターネット動画を見ること	1	2	3	4	5	6
②コンピューターゲーム	1	2	3	4	5	6
③塾など自宅以外での勉強	1	2	3	4	5	6
④自宅での勉強	1	2	3	4	5	6

普段の生活についてお聞きします

問 15 あなたは、ふだん次のようなことをどれくらいしていますか。（①～④のそれぞれについて、

1 つに○）

項目	よくする	ときどきする	あまりしない	しない
①家族に学校であった出来事を話す	1	2	3	4
②家の手伝いをする	1	2	3	4
③家族そろって食事をする	1	2	3	4
④家族に勉強を教えてもらう	1	2	3	4

問 16 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。（①～③のそれぞれについて、1 つに○）

項目	毎日食べる (週 7 日)	週 5 ～ 6 日	週 3 ～ 4 日	週 1 ～ 2 日、 ほとんど 食べない
①朝食	1	2	3	4
②夕食	1	2	3	4
③夏休みや冬休みなどの期間の 昼食	1	2	3	4

問 17 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。（1 つに○）

1. そうである	3. どちらかといえばそうではない
2. どちらかといえばそうである	4. そうではない

問18 現在、悩んだり困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人との関係のこと	8. 自分と家族との関係のこと
2. 学業成績のこと	9. 家族内の人間関係のこと(両親の仲が良くな いなど)
3. 進路のこと	10. 病気や障がいのある家族のこと
4. 部活動のこと	11. 自分のために使える時間が少ない
5. 家庭の経済的状況のこと	12. その他()
6. 自分が自由に使うことができるお金が少ない	13. 特にない
7. 塾(通信含む)や習い事ができない	

問19 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。

(あてはまるものすべてに○)

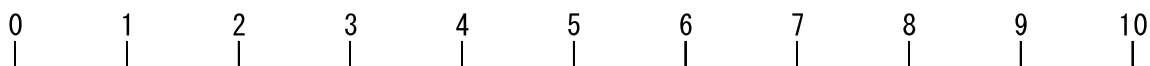
1. 親	8. ティーンズセンターの職員
2. きょうだい	9. その他の大人(学童保育所の人、塾・習い事の 先生、地域の人など)
3. 祖父母	10. ネットで知り合った人
4. 学校の先生	11. その他()
5. 学校の友人	12. 相談できる人はいない
6. 学校外の友人	13. だれにも相談できない、相談したくない
7. スクールカウンセラー、スクールソーシャル ワーカーなど	

問20 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足し

ていない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。(1つに○)

まったく満足
していない

十分満足
している



問21 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」

のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと

思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答え

てください。（①～⑬のそれぞれについて、1つに○）

項目	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
①私は、他人に対して親切にしている。 私は、他人の気持ちをよく考える	1	2	3
②私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが が悪くなったりする	1	2	3
③私は、他の子供たちと、よく分け合う（食べ物・ ゲーム・ペンなど）	1	2	3
④私は、たいてい一人である。だいたいいつも一 人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける	1	2	3
⑤私は、心配ごとが多く、いつも不安だ	1	2	3
⑥私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでい たり、嫌な思いをしているときなど、すすんで 助ける	1	2	3
⑦私は、仲の良い友人が少なくとも一人はいる	1	2	3
⑧私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだり することがよくある	1	2	3
⑨私は、同じくらいの年齢の子供からは、だいた いは好かれている	1	2	3
⑩私は、新しい場面に直面すると不安になり、自 信をなくしやすい	1	2	3
⑪私は、年下の子供たちに対してやさしくしてい る	1	2	3
⑫私は、他の子供から、いじめられたり、からか われたりする	1	2	3
⑬私は、自分からすすんでよくお手伝いをする （親・先生・他の子供たちなど）	1	2	3

⑭私は、他の子供たちより、大人という方がうまくいく	1	2	3
⑮私は、こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3

問22 あなたは今までに、以下のようなことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある 2. 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある 3. 家族の誰からも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある 4. 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある 5. 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある 6. 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある 7. 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる 8. 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる 9. どれもあてはまらない
--

問 23 次の①～④のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今

後利用したいと思いますか。(①～④のそれぞれについて、1つに○)

項目	利用したことがある	利用したことがない		
		あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したかどうかわからない
①(自分や友人の家以外で)平日の放課後や休日を過ごすことができる場所(ティーンズセンター)	1	2	3	4
②(自分や友人の家以外で)夕ごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)	1	2	3	4
③ボランティアが運営する勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4
④(家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)	1	2	3	4



【問23-1は、問23で1つでも「1 利用したことがある」と答えた人にお聞きします】

問 23-1 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人が増えた	6. 勉強がわかるようになった
2. 気軽に話せる大人が増えた	7. 勉強する時間が増えた
3. 生活の中で楽しいことが増えた	8. その他
4. ほっとできる時間が増えた	9. 特に変化はない
5. 栄養のある食事をとれることが増えた	

お世話の状況についてお聞きします

問 24 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(ここでの「お世話」とは、下図のよう

に本来大人が行うような家事や家族のお世話をすることを指します。)(1 つに○)

1. いる ---▶ 【問 24-1 へ】

2. いない ---▶ 【問 33 へ】



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

【問 24-1 は、問 24 で「1」と答えた人にお聞きします】

問 24-1 あなたがお世話をしている人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------|-------------------|
| 1. 母親 | } 【問 24-2 へ】 |
| 2. 父親 | |
| 3. 祖母 | } 【問 24-3 へ】 |
| 4. 祖父 | |
| 5. きょうだい | ---▶ 【問 24-4 へ】 |
| 6. その他 (|) ---▶ 【問 24-5 へ】 |

【問 24-2 は、問 24-1 で「1 . 母親」あるいは「2 . 父親」と答えた人にお聞きします】

問 24-2 あなたがお世話をしている母親、あるいは父親はどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 高齢（65 歳以上）
2. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要
3. 認知症
4. 身体障がい
5. 知的障がい
6. こころの病気（うつ病など）※疑い含む
7. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている）※疑い含む
8. 6、7 以外の病気
9. 日本語が苦手
10. その他（ ）
11. わからない

【問 24-3 は、問 24-1 で「3 . 祖母」あるいは「4 . 祖父」と答えた人にお聞きします】

問 24-3 あなたがお世話をしている祖母、あるいは祖父はどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 高齢（65 歳以上）
2. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要
3. 認知症
4. 身体障がい
5. 知的障がい
6. こころの病気（うつ病など）※疑い含む
7. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている）※疑い含む
8. 6、7 以外の病気
9. 日本語が苦手
10. その他（ ）
11. わからない

【問 24-4 は、問 24-1 で「5 . きょうだい」と答えた人にお聞きします】

問 24-4 あなたがお世話をしているきょうだいはどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 若い | |
| 2. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要 | |
| 3. 身体障がい | |
| 4. 知的障がい | |
| 5. 病気 | |
| 6. 日本語が苦手 | |
| 7. その他（ | ） |
| 8. わからない | |

【問 24-5 は、問 24-1 で「6 . その他」と答えた人にお聞きします】

問 24-5 あなたがお世話をしている人はどのような状況ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| 1. 高齢（65 歳以上） | |
| 2. 若い | |
| 3. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要 | |
| 4. 認知症 | |
| 5. 身体障がい | |
| 6. 知的障がい | |
| 7. こころの病気（うつ病など）※疑い含む | |
| 8. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている）※疑い含む | |
| 9. 7、8以外の病気 | |
| 10. 日本語が苦手 | |
| 11. その他（ | ） |
| 12. わからない | |

【問 25～問 35 は、問 24 で「1」と答えた人にお聞きします】

問 25 あなたはどのようなお世話をしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合には、あ

てはまるものすべてに○をしてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯） |
| 2. きょうだいのお世話や送り迎え |
| 3. 入浴やトイレのお世話 |
| 4. 買い物や散歩に一緒に行く |
| 5. 病院へ一緒に行く |
| 6. 話を聞く |
| 7. 見守り |
| 8. 通訳（日本語や手話など） |
| 9. お金の管理 |
| 10. 薬の管理 |
| 11. その他（) |

問 26 あなたは、お世話を誰と一緒にしていますか。何人かお世話をしている人がいる場合には、

あてはまるものすべてに○をしてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 母親 |
| 2. 父親 |
| 3. 祖母 |
| 4. 祖父 |
| 5. きょうだい |
| 6. 親戚の人 |
| 7. 自分のみ |
| 8. 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用 |
| 9. その他（) |

問 27 あなたは何歳からお世話をしていますか。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年で

かまいません)

() 歳から

問 28 あなたがお世話をしている頻度を教えてください。(1 つに○)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 1 か月に数日 |
| 2. 週に 3 ～ 5 日 | 5. その他 () |
| 3. 週に 1 ～ 2 日 | |

問 29 あなたは平日何時間くらいお世話をしていますか。(日によって違う場合は、この 1 か月で一番長かった日の時間を教えて下さい)

1 日 () 時間くらい

問 30 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。(あてはまるもののすべてに○)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 学校に行きたくても行けない | 7. 進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した |
| 2. どうしても学校を遅刻・早退してしまう | 8. 自分の時間が取れない |
| 3. 宿題をする時間や勉強する時間が取れない | 9. その他 () |
| 4. 睡眠が十分に取れない | 10. 特にない |
| 5. 友人と遊ぶことができない | |
| 6. 部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった | |

問 31 お世話をすることにきつさを感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 身体的にきつい | 3. 時間的余裕がない |
| 2. 精神的にきつい | 4. 特にきつさは感じていない |

問 32 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて誰かに相談したことはありますか。(1 つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. ある ---▶ 【問 32-1 〜】 | 2. ない ---▶ 【問 32-2 〜】 |
|-----------------------|-----------------------|

【問 32-1 は、問 32 で「1」と答えた人にお聞きます】

問 32-1 それは誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族（父親、母親、祖父、祖母、きょうだい）
2. 親戚（おじ、おばなど）
3. 友人
4. 学校の先生（保健室の先生以外）
5. 保健室の先生
6. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
7. 医師や看護師、その他病院の人
8. ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人
9. 役所や保健センターの人
10. 近所の人
11. SNS 上での知り合い
12. その他（ ）

【問 33 へ】

【問 32-2、問 32-3 は、問 32 で「2」と答えた人にお聞きます】

問 32-2 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。

（1つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 32-3 相談していない理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 誰かに相談するほどの悩みではない
2. 家族外の人に相談するような悩みではない
3. 誰に相談するのがよいかわからない
4. 相談できる人が身近にいない
5. 家族のここのため話しにくい
6. 家族のことを知られたくない
7. 家族に対して偏見を持たれたくない
8. 相談しても状況が変わると思わない
9. その他（ ）

問 33 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい |
| 2. 家族のお世話について相談にのってほしい |
| 3. 家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい |
| 4. 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい |
| 5. 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか () |
| 6. 自由に使える時間がほしい |
| 7. 進路や就職など将来の相談にのってほしい |
| 8. 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート |
| 9. 家庭への経済的な支援 |
| 10. わからない |
| 11. その他 () |
| 12. 特にない |

→【問 33-1 は、問 33 で「1」または「2」と答えた人にお聞きします】

問 33-1 どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------|
| 1. 直接会って |
| 2. 電話 |
| 3. SNS |
| 4. 電子メール |
| 5. その他 () |

【すべての人にお聞きします】

問 34 「ヤングケアラー」という言葉をこれまで聞いたことがありましたか。（1つに○）

- | |
|----------------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も知っている |
| 2. 聞いたことはあるが、よく知らない |
| 3. 聞いたことはない |

【問 34-1 は、問 34 で「1」または「2」と答えた人にお聞きします】

問 34-1 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. テレビや新聞、ラジオ | 5. イベントや交流会など |
| 2. 雑誌や本 | 6. 学校 |
| 3. SNS やインターネット | 7. 友人・知人から聞いた |
| 4. 広報やチラシ、掲示物 | 8. その他（ ） |

問 35 家族のお世話をしている子どものために、必要だと思うことや、学校や周りの大人にしても

らいたいことを自由に書いてください。

家族のお世話をすることは、とても価値のある大切なことです。ただ、お世話の負担が大きいと気持ちや体力の面で大変な思いをすることがあるかもしれません。

あなた自身、あるいは友人などで、家族のお世話をすることで悩みや心配なことがある場合には、学校の先生や、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーへ相談してください。

また、下記相談先にいつでも連絡してください。

相談先一覧

■24 時間子供S O S ダイアル【文部科学省】

電話番号：0 1 2 0 - 0 - 7 8 3 1 0（通話無料） 受付時間：年中無休 24 時間受付

■児童相談所相談専用ダイヤル【厚生労働省】

電話番号：0 1 2 0 - 1 8 9 - 7 8 3（通話無料） 受付時間：年中無休 24 時間受付

■子どもの人権110 番【法務省】

電話番号：0 1 2 0 - 0 0 7 - 1 1 0（通話無料） 受付時間：平日 8:30-17:15

■子どもと家族の相談窓口【日本精神保健福祉士協会】

メールアドレス：kodomotokazoku@jamhsw.or.jp 受付時間：年中無休 24 時間受付

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に

入れて、●月●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

案

資料1 別紙2⑧
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区小・中学校児童・生徒の生活実態に関する調査

(各区立小・中学校教員用)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえて策定した「北区子ども・子育て支援計画 2020」、そして未来を担う子どもたちの学びや育ちを支えるために策定した「北区子どもの未来応援プラン」の改定にともない、区立小・中学校の児童・生徒の生活実態を把握するために行うものです。

調査結果は、区内における子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、実態に即した回答をお願い申し上げます。この調査は各区立小・中学校の児童・生徒について、調査実施時点において、学校が把握・認識されている状況を集約のうえご回答くださるようお願いいたします。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和4年10月

東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査は、学校より貸与されているG I G Aスクール端末を使用して答えてください。具体的な回答方法は次のページに書いてあります。
- 答えは、あてはまる番号を☑チェックしてください。その他回答については、()
内に内容を具体的に記入してください。
- 答え方は、質問文の終わりに「1 つに○」「あてはまるものすべてに○」などど書いてありますので、それに仕掛けてください。
- 調査への回答期限は、●月●日(●)となります。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-●(フリーダイヤル)

受付時間：(平日) 10：00～12：00、13：00～17：00

G I G Aスクール端末での回答方法

1 . 回答画面へのアクセス方法

- ・G I G Aスクール端末で、次のU R Lを入力するか、二次元コード（Q Rコード）を読み込み、アクセスしてください。

< U R L >

< 二次元コード（Q Rコード） >

回答にかかる時間は

15 分程度です

2 . 「番号」と「パスワード」の入力

- ・次の「番号」と「パスワード」を入力してください。この番号とパスワードは、お答えの内容を識別するものであり、あなたを特定するものではありません。

・画面の指示をお読みいただきながら、お答えください。

- ・入力画面上部にあるボタン【入力内容を一時的に保存する】をクリックすると、お答えの内容

問1 3年前と比べて、生活に困窮する児童は増えていますか。(1つに○)

1. とても増えている	4. 減っている
2. 増えている	5. わからない
3. かわらない	

問2 貴校に、次のような困窮を抱える児童はいますか。全校児童・生徒総数及び1～15 それぞれ

について、児童・生徒の人数をご記入ください。※0人の場合も「0」とご記入ください。

■全校児童・生徒総数	() 人
1. 家庭的な事情から朝食を食べていない	() 人
2. 衣服が前日と変わっていない(またはパターンが少ない)	() 人
3. 衣服・制服・体操服が洗濯されていない	() 人
4. 衣服・制服・体操服の傷みが縫製されていない	() 人
5. 異臭がする	() 人
6. シラミがみられる	() 人
7. 保護者が校納金・給食費を滞納する	() 人
8. 費用負担ができず、遠足・修学旅行に参加しなかった	() 人
9. 経済的な理由から進路を限定してしまった	() 人
10. 保護者が参観日に来れない(休めない)	() 人
11. 夜間子どもだけで過ごしている	() 人
12. 自宅で勉強できる環境(場所・勉強をみる人)がなく、宿題ができない	() 人
13. 必要な医療(歯科や予防接種など)を受けていない	() 人
14. 他の子どもたちと同じ物を持ってない(学用品・クラブ用品・趣味など)	() 人
15. 他の子どもたちと交わろうとしない	() 人

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

問3 貴校に、ヤングケアラーと思われる児童・生徒はいますか。(1つに○)

1. 現在いる
2. 以前はいたが今はいない
3. いない
4. 把握していない(わからない)

【問11へ】

【問5で「1. 現在いる」と回答した方にお聞きします】

問6 ヤングケアラーと思われる児童・生徒は何人いますか。

() 人

問7 児童・生徒がお世話をしている相手は誰ですか。1～7それぞれについて児童の人数をご記入

ください。※0人の場合も「0」とご記入ください。

1. 母	() 人
2. 父	() 人
3. 祖母	() 人
4. 祖父	() 人
5. きょうだい	() 人
6. その他 ()	() 人
7. わからない	() 人

問8 児童がお世話をすることになった理由をあなたは知っていますか。1、2それぞれについて

児童の人数をご記入ください。知っている場合は、具体的な理由をご記入ください。※0人の

場合も「0」とご記入ください。

1. 知っている () 人 具体的な理由：	
2. 知らない () 人	

問9 ヤングケアラーと思われる児童・生徒は、どのような家族のケアを行っていますか。1～15そ

れぞれについて児童・生徒の人数をご記入ください。※0人の場合も「0」とご記入ください。

1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯）	（ ）人
2. きょうだいの世話や保育所等への送迎など	（ ）人
3. 身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	（ ）人
4. 外出の付き添い（買い物、散歩など）	（ ）人
5. 通院の付き添い	（ ）人
6. 感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	（ ）人
7. 見守り	（ ）人
8. 通訳（日本語や手話など）	（ ）人
9. 金銭管理	（ ）人
10. 薬の管理	（ ）人
11. その他（ ）	（ ）人
12. ケアの内容については分からない。把握していない。	（ ）人

問 10 ヤングケアラーと思われる児童・生徒には、学校生活においてどのような影響が出ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 学校を休みがちである
2. 遅刻や早退が多い
3. 授業中に居眠りすることが多い
4. 宿題や課題ができていないことが多い
5. 持ち物の忘れ物が多い
6. 部活動や習い事を休むことが多い
7. 提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い
8. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
9. 保健室で過ごすことが多い
10. 学校では1人で過ごすことが多い
11. 友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
12. その他（ ）
13. 特にない

問11 ヤングケアラーの支援に必要なことは何だと考えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 教職員がヤングケアラーについて理解すること 2. 児童がヤングケアラーについて理解すること 3. 学校としてのヤングケアラー支援策を構築すること 4. 区としてのヤングケアラー支援策（家事援助、訪問看護等）を構築すること 5. 児童が相談しやすい環境整備を行うこと 6. スクールソーシャルワーカーや就学相談担当、スクールカウンセラーとの連携を進めること 7. その他（ 8. 特になし

問12 生活に困窮している児童やヤングケアラーを発見した際に、十分な対応ができていると思いますか。(①②それぞれについて、1つに○)

項目	できている	少しはできている	わからない	あまりできていない	できていない
①学校として	1	2	3	4	5
②担任教諭として	1	2	3	4	5

問13 生活に困窮している児童やヤングケアラーに行っている支援内容についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 児童の見守り 2. 児童本人への声掛けと相談対応 3. 保護者との面談 4. 職員間での情報共有 5. 生活保護の紹介 6. 就学援助の紹介 7. 文房具などの用意 8. スクールソーシャルワーカーや就学相談担当との連携	9. スクールカウンセラーとの連携 10. 民生委員・児童委員との連携 11. 教育委員会との連携 12. 子ども家庭支援センターとの連携 13. 児童相談所との連携 14. 外部の支援機関との連携 15. その他（ 16. 支援は行っていない ---▶【問13-1へ】
--	--

【問 13- 1 は、問 13 で「16 . 支援は行っていない」と答えた学校にお聞きします】

問 13- 1 支援を行っていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 支援の必要性が感じられないから2. 本人に確認したところ、支援を求めているから3. どのように対応すれば良いのか分からないから4. 他の業務で忙しいから5. その他（ ） |
|---|

問 14 生活に困窮している児童や家族のお世話をしている児童を支援するために、必要だと思うことがありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

案

資料1 別紙2⑨
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区子ども・子育て支援に関するニーズ調査

(妊産婦用)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえて策定した「北区子ども・子育て支援計画 2020」、そして未来を担う子どもたちの学びや育ちを支えるために策定した「北区子どもの未来応援プラン」の改定にともない、区民の皆様のニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住する妊産婦の方から、500 人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年10月
東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」と表記しています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、()内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24 時間制 (例：「午後 4 時」は「16 時」) でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて ●月●日 (●) までにご投函ください。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-● (フリーダイヤル)

受付時間： (平日) 10：00～12：00、13：00～17：00

※えいご英語・ちゅうごくご中国語・かんこくご韓国語での支援を希望される方は、しえん区役所きやくしょの子ども未来課こどもみらいかにお問い合わせください。

*英語

※中国語

※韓国語

世帯の状況についておうかがいします

問1 あなたの**お住いの地区名**をお答えください。(1つに○)

地区名	対象地域(参考)
1. 浮間地区	浮間1～5丁目
2. 赤羽西地区	赤羽北1～3丁目・桐ヶ丘1～2丁目・赤羽台1～4丁目・赤羽西1～6丁目・西が丘1～3丁目・上十条5丁目・十条仲原3～4丁目・中十条4丁目
3. 赤羽東地区	赤羽1～3丁目・岩淵町・志茂1～5丁目・赤羽南1～2丁目・神谷2～3丁目・東十条5～6丁目
4. 王子西地区	上十条1～4丁目・十条仲原1～2丁目・中十条1～3丁目・岸町1～2丁目・十条台1～2丁目・王子本町1～3丁目・滝野川4丁目
5. 王子東地区	東十条1～4丁目・神谷1丁目・王子1～6丁目・豊島1～8丁目・堀船1～4丁目
6. 滝野川西地区	滝野川1～3丁目・滝野川5～7丁目・西ヶ原1～4丁目・上中里1丁目・中里1～3丁目・田端1～6丁目
7. 滝野川東地区	栄町・上中里2～3丁目・昭和町1～3丁目・東田端1～2丁目・田端新町1～3丁目

問2 あなたの**年齢**は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つに○)

1. 19歳以下	4. 30歳～34歳	7. 45歳以上
2. 20歳～24歳	5. 35歳～39歳	
3. 25歳～29歳	6. 40歳～44歳	

問3 あなたの**家族形態**は、次のうちどれにあてはまりますか。**妊婦の方はお子さんを含めて**お答えください。(1つに○)

1. 自分たち夫婦と子ども(2世代)	3. 母子家庭(親と同居含む)
2. 自分たち夫婦と子どもと親(3世代)	4. その他()

問4 あなたは北区に何年お住まいですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|---------------|----------|
| 1. 1年未満 | 4. 5年以上10年未満 | 7. 20年以上 |
| 2. 1年以上3年未満 | 5. 10年以上15年未満 | |
| 3. 3年以上5年未満 | 6. 15年以上20年未満 | |

問5 北区にお住まいの理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 生まれたときから北区に居住し続けている | 6. 保育・子育て支援が充実している |
| 2. 職場に行きやすい(通勤に便利) | 7. 教育環境がよい |
| 3. 親・親せきが近くにいる(同居を含む) | 8. 自然環境がよい |
| 4. 住宅価格や家賃が手頃である | 9. まちのイメージがよい |
| 5. 医療や福祉が充実している | 10. その他() |

出産・子育てに関することについておうかがいします

※ここからは、あなたのお子さんのことについてうかがいます。3～4か月健診に来られた方は
受診対象のお子さんについて、妊娠届を出された方は妊娠中のお子さんについてお答えください。

問6 あなたには、現在お子さんは何人いますか。妊娠中の方は、出産予定のお子さんを含めてお
答えください。(1つに○)

- | | |
|-------|---------|
| 1. 1人 | 3. 3人 |
| 2. 2人 | 4. 4人以上 |

問7 あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。(1つに○)

- | | | |
|-------|---------|------------|
| 1. 1人 | 3. 3人 | 5. 特に理想はない |
| 2. 2人 | 4. 4人以上 | |

問8 妊娠や出産の困りごと、育児の不安感や負担感についておうかがいします。

(1) あなたが妊娠や出産について困ったこと、もしくは困っていることはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 他の妊婦との交流の場が身近にないこと2. 妊娠・出産について情報や知識が入手しにくいこと3. 妊娠・出産についての相談相手が身近にいないこと4. 妊娠のための休暇制度がなかったこと5. 上の子どもを見てくれる人がいないこと6. 家事・育児の協力者がいないこと7. 周りに頼ることができる人がいないこと8. 買い物に行くことが大変なこと9. 医療機関の情報が入手しにくいこと10. 出産できる医療機関が近くにないこと11. 産前・産後のケアサポートが近くにないこと12. 不妊治療の費用の負担が大きかったこと13. 出産費用の負担が大きいこと14. その他 ()15. 特にない |
|--|

(2) 出産やその後の育児に関して不安感や負担感を感じることはありますか (ありましたか)。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 出産に関して非常に不安や負担を感じる (感じた)2. 出産に関して何となく不安や負担を感じる (感じた)3. 育児に関して非常に不安や負担を感じる (感じた)4. 育児に関して何となく不安を感じる (感じた)5. あまり不安や負担は感じない (感じなかった)6. まったく感じない (感じなかった)7. なんともいえない |
|---|

→ 【問9 から問11 は、問8 (2) で「1」～「4」に回答した方にうかがいます】

問9 出産・育児に関して、不安に感じている（感じていた）ことはどのようなことですか。

（3つまでに○）

1. お子さんの病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
5. 配偶者・パートナーの協力が少ないこと
6. 配偶者・パートナーと意見が合わないこと
7. 配偶者・パートナー以外の親族の理解がないこと
8. 職場の理解がないこと
9. 配偶者・パートナー以外に出産・育児を手伝ってくれる人がいないこと
10. 地域のサービスの内容や利用・申込み方法がよくわからないこと
11. その他（ ）

問10 出産・育児に関する不安や悩みを誰に相談しますか（しましたか）。

（あてはまるものすべてに○）

1. 配偶者・パートナー	10. 保育園の先生
2. 祖父母等の家族	11. 幼稚園教諭
3. 友人や知人	12. 民生委員・児童委員
4. 近所の人	13. 北区の子育て関連担当窓口の職員
5. 子ども家庭支援センターの職員	14. 児童館（子どもセンター・ティーンズセンター）の職員
6. NPO の職員	15. 児童発達支援センター
7. 保健所・健康支援センターの職員	16. インターネットの相談サイト
8. 助産師や看護師	17. はぴママ学級等で出会った地域の仲間
9. かかりつけの医師	18. その他（ ）
	19. 出産から育児に関する相談相手がいない

問11 出産・育児に関する情報を、どちらから入手していますか(しましたか)。(3つまでに○)

1. 親族(親・兄弟姉妹など)	10. 北区ニュース(広報誌)
2. 近所の人、知人、友人	11. テレビ、ラジオ、新聞
3. 子育てサークルの仲間	12. 市販の子育て情報誌、育児書
4. 区役所の窓口	13. インターネット
5. 保育園、幼稚園、認定こども園、学校	14. 北区子育て応援ガイド「きたハピモバイル」
6. 子ども家庭支援センター	15. 子育て支援メール
7. 健康推進課各健康支援センター	16. その他()
8. 教育総合相談センター	17. 情報の入手手段がわからない
9. 児童館(子どもセンター・ティーンズセンター)	

就労についておうかがいします

問12 あなたの現在の就労形態、就労の有無などはつぎのどれですか。(1つに○)

※ 問12～問16-2までの「フルタイム」とは、「1週5日程度・1日8時間程度の就労」を、「パート・アルバイト」とは上記以外を指します

1. フルタイムで就労している(産休・育休中でない)	【問12-1へ】
2. フルタイムで就労している(産休・育休中である)	
3. パート・アルバイト等で就労している(産休・育休中でない)	
4. パート・アルバイト等で就労している(産休・育休中である)	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	【問13へ】
6. これまで就労したことがない	
7. その他(例: 病気休業中など)()	

【問12-1、問12-2は、問15で「1」～「4」(就労している)に回答した方にうかがいます】

問12-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休、育休中の方は休業に入る前の状況についてお答えください。

()内に数字でご記入ください。

1週当たり()日	1日当たり()時間
-----------	------------

問 12-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休中

の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08 時～18 時

のように、24 時間制でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

家を出る時間（ ）時

帰宅時間（ ）時

パートナー(出産予定のお子さんの父親に当たる方)のお仕事についてうかがいます

問 13 パートナー（お子さんの父親に当たる方）はどのようなお仕事をしていますか。（1 つに○）

1. フルタイムで就労している（育休中でない）
2. フルタイムで就労している（育休中である）
3. パート・アルバイト等で就労している（育休中でない）
4. パート・アルバイト等で就労している（育休中である）
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない
7. その他（例：病気休業中など）（ ）

【問 13-1 ～】

【問 14 ～】

【問 13-1、問 13-2 は、問 13 で「1」～「4」（就労している）に回答した方にうかがいます】

問 13-1 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えくだ

さい。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え

ください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（ ）内に数字でご記入ください。

1 週当たり（ ）日

1 日当たり（ ）時間

問13-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休

業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08 時～

18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時間（ ）時 帰宅時間（ ）時

あなたの職場の状況についてうかがいます

【現在、就労している方にうかがいます。就労していない方は問19にお進みください】

問14 妊娠・出産後、勤務時間の短縮や、フレックス勤務をしていますか（していましたか）。

(1 つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問15 あなたの職場は、育児休業制度が取得しやすい環境だと思いますか。（1つに○）

1. 取得しやすいと思う	4. 取得しにくいと思う
2. どちらかと言えば取得しやすいと思う	5. わからない
3. どちらかと言えば取得しにくいと思う	

問16 仮に、あなたがこれから出産する場合、あなたは育児休業を取りたいと思いますか。（1つに

○)

1．取っている・取りたい ---▶ 【問 16-1 〜】

2．取っていない・取りたくない

3．取れない

4．その他（）

5．わからない

【問16-1は、問16で「1. 取っている・取りたい」と回答した方にうかがいます】

問 16-1 どのくらいの期間、育児休業（現在の制度では、1歳6か月以後も保育園等に入れない

などの場合には、育児休業期間を最長２歳まで延長できます)を取る予定ですか。あて

はまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 出産後から（ ）年（ ）か月
2. わからない |
|---|

問 17 男女ともに子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業など（職場）における環境整

備としてどのようなものを望みますか。(3つまでに○)

1. 妊娠中の通勤・就労などに配慮した各種制度（時差出勤制度など）
2. 産前産後の休暇が十分にとれる制度
3. 子どもが満1歳になるまでの育児休業期間にある程度の給料保障がされる制度
4. 男女とも育児休業期間が1年を超えてとれる制度
5. 出産・育児などのため会社を辞めた女性を再雇用する制度（再雇用制度）
6. 育児のために必要な場合に、就業時間を縮めることができる制度（短時間勤務制度）
7. 就業時間をある程度自由に融通できる制度（フレックスタイム制度）
8. 自宅で仕事をすることができる制度（在宅勤務制度）
9. 子どもが病気やケガのときなどに休暇がとれる制度
10. 子どもの行事（運動会やお遊戯会など）に参加するための休暇制度
11. 企業（職場）内に託児所を設けること
12. 男女ともに子育てと仕事が両立しやすいように、企業（職場）内で子育てへの理解を広めていく
13. 保育料に対する企業（職場）からの助成
14. その他（ ）
15. 特に希望することはない

問18 あなたは、仕事と家庭生活のバランスに満足していますか。(1つに○)

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

問 19 あなたは、今回の妊娠・出産を機に仕事をやめましたか、もしくは近々退職を考えていますか。

(1 つに○)

- | | |
|---|------------|
| 1. 今回の妊娠・出産を機に仕事をやめた・退職を考えている ----▶ 【問 19- 1 〜】 | |
| 2. 今回の妊娠・出産を機に仕事をやめてはいない・退職を考えてはいない ----▶ 【問 19- 3 〜】 | |
| 3. 妊娠・出産ではない理由で仕事を辞めた | } 【問 20 〜】 |
| 4. これまでに就労したことがない | |
| 5. その他 () | |

【問 19- 1、問 19- 2 は、問 22 で「1」と回答した方にうかがいます】

問 19- 1 その理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 子どもの預け先が見つからないから |
| 2. 職場の環境が育児休業を取得する雰囲気ではないから |
| 3. 復帰後、職場に対応 (子どもの体調不良による欠勤等) できるか不安があるから |
| 4. 産後の育児や仕事に対する親族などからのサポートを得られないから |
| 5. 妊娠・出産にまつわる健康上の理由から |
| 6. 子育てに専念したかったから |
| 7. パートナーが子育てに専念することを望んだから |
| 8. その他 () |

問 19- 2 今後、仕事につきたいと思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、該当する ()

内には数字をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 子育てや家事に専念したい (就労の予定はない) |
| 2. 子どもが () 歳になったころに就労したい |
| 3. 出産後 1 年以内に就労したい
→希望する就労形態 |
| ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイト等
→1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 |

【問 19- 3 は、問 19 で「 2 」と回答した方にうかがいます】

問 19- 3 出産後も仕事を続ける理由または続けたいと思う理由をお答えください。(1 つに○)

1. 自分の能力、技能、資格を活かすため
2. 社会や他人とのつながりを持つため
3. 生計を維持するため
4. 将来に備えて貯蓄するため
5. その他 ()

保育園・幼稚園等についてうかがいます

問 20 あなたは、受診したお子さん(または妊娠中のお子さん)を保育園や幼稚園などに通わせたいと考えていますか。(1 つに○)

- | | | |
|---------------|------|-------------|
| 1. 通わせたい | ---▶ | 【問 20- 1 〜】 |
| 2. 通わせるつもりはない | } | 【問 21 〜】 |
| 3. まだ分からない | | |

【問 20- 1 は、問 20 で「 1 」と回答した方にうかがいます】

問 20- 1 お子さんが「(1) いくつになったら」、「(2) どこに」通わせたいと考えていますか。

(1) いくつになったら通わせたいですか。() 内に数字でご記入ください。

() 才 () か月

(2) どこに**通**わせたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 幼稚園 (通常就園時間の利用)2. 幼稚園の預かり保育 (通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)5. 小規模保育事業所 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6 ～ 19 人のもの)6. 家庭的保育 (保育ママ : 保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業)7. 事業所内保育事業所 (企業が従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育する施設)8. 認証保育所 (認可保育所ではないが、東京都が認証した施設)9. その他の認可外の保育施設10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)11. ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもの送り迎えなどをサポートする事業)12. その他 () |
|---|

(3) お子さんを**保育園**や**幼稚園**などに**通**わせたいと思う理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 子どもの教育や発達のため2. 子育て (教育を含む) をしている方が現在就労している3. 子育て (教育を含む) をしている方が就労予定がある / 求職中である4. 子育て (教育を含む) をしている方が家族・親族などを介護している5. 子育て (教育を含む) をしている方が病気や障害がある6. 子育て (教育を含む) をしている方が学生である7. その他 () |
|--|

問 21 北区では、妊娠期から子育てを切れ目なく支援する次のような事業を行っています。下記の事業を知っていたり、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。

(①～⑥の事業ごとに、A、Bそれぞれについて、該当する番号に○)

	A 認知度			B 利用意向	
	1 利用していたことがある	2 知っているが、利用したことはない	3 知らなかった	1 今後、利用したい	2 今後、利用したくない
【記入例】 ①はぴママ（たまご・ひよこ）面接	①	2	3	①	2
①はぴママ（たまご・ひよこ）面接 (妊娠届出をされた方、出産後6か月までの方に妊娠・出産・子育ての情報提供のため、保健師・助産師・児童館職員等が面接を行います。)	1	2	3	1	2
②はぴママ学級（母親学級） (妊娠・出産・赤ちゃんの世話を学ぶとともに、子育ての仲間づくりをすることを目的に実施しています。)	1	2	3	1	2
③パパになるための半日コース（父親学級） (パートナーが妊娠中の方を対象に、妊娠・出産・赤ちゃんの世話を学ぶとともに、子育ての仲間づくりをすることを目的に実施しています。)	1	2	3	1	2
④産前産後セルフケア講座 (安定期以降の妊婦と生後120日までの乳児を持つ母親を対象としてエクササイズによる身体のケアや子育てに関する情報の提供、情報交換を行います。)	1	2	3	1	2
⑤産後ケア事業 (生後1か月～6か月の赤ちゃんとも母親のための産後専門相談など。)	1	2	3	1	2
⑥産後ショートステイ事業 (産後4か月以内の方を対象に助産院等で心身をケアし、授乳・育児等の相談もできます。)	1	2	3	1	2

	A 認知度			B 利用意向	
	1 知っていて、 利用したことがある	2 知っているが、 利用したことはない	3 知らなかった	1 今後、 利用したい	2 今後、 利用したくない
⑦安心ママパパヘルパー (産前産後のお母さん・お父さんが、育児の不安や負担を少しでも軽減できるように、家事や育児の補助として民間事業者のヘルパーを派遣します。)	1	2	3	1	2
⑧赤ちゃん訪問・子育て相談 (「母と子の保健パック」の中の「出生通知票」を区に送ると、ご自宅に保健師または助産師が訪問し、子育てに関する相談やお母さんの産後の相談が受けられます。)	1	2	3	1	2
⑨健康推進課各健康支援センターの情報・相談サービス	1	2	3	1	2
⑩子ども家庭支援センターの子どもと家庭の総合相談、遊びのひろば	1	2	3	1	2
⑪子ども家庭支援センターの虐待相談・通告	1	2	3	1	2
⑫児童館（子どもセンター）の子育て支援（乳幼児クラブ等）	1	2	3	1	2
⑬地域育て合い事業（児童館（子どもセンター）と保育園が連携して、地域での子育て支援を行います。)	1	2	3	1	2
⑭北区子育てガイドブック・子どもたちの育つ姿・きたくのようにえん（区が発行している子育て情報冊子）	1	2	3	1	2
⑮赤ちゃん休けい室 (赤ちゃんのおむつ替えや授乳などができる簡易スペースを庁舎・区民施設・児童館を中心に設置しています。)	1	2	3	1	2
⑯児童発達支援センター	1	2	3	1	2
⑰北区子育てにっこりパスポート (中学生以下のお子さんがある世帯に配布しているにっこりパスポート（カード）を区内協賛店に提示すると割引や特典が受けられる事業です。)	1	2	3	1	2
⑱子育て応援ガイド「きたハピモバイル」 ～予防接種スケジュールナビ～ (予防接種スケジュールの自動調整機能や、知りたい情報を目的別・年齢別に検	1	2	3	1	2

	A 認知度			B 利用意向	
	1 知っていて、 利用したことがある	2 知っているが、 利用したことはない	3 知らなかった	1 今後、 利用したい	2 今後、 利用したくない
索できるなど、子育てに役立つ機能が充実しているモバイルサイトおよびアプリです。)					
⑱みんなでお祝い輝きバースデー (満1歳を迎えるお子さんと保護者を、児童館(子どもセンター)にお迎えし、誕生日をお祝いします。)	1	2	3	1	2

出産・子育てに関して北区に期待することについてうかがいます

問22 北区で子育てをしたいと思いますか。(1つに○)

1. ずっと北区で子育てをしたい
2. 当分の間は北区で子育てをしたい
3. できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他 ()

問23 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。

(3つまでに○)

1. 出産や子育てのしやすい就労条件を促進する
2. 出産や子育てについて気軽に相談できるようにする
3. 妊産婦や乳幼児の保健指導等を充実する
4. 親の就労形態や通勤時間に応じた保育を進める
5. 保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する
6. 保育園や幼稚園に入りやすくする
7. 子どもの個性を尊重した、ゆとりある教育を進める
8. 児童館(子どもセンター・ティーンズセンター)や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 9. 子ども会など地域の健全育成活動を進める | |
| 10. 子育てを助け合うコミュニティづくりを進める | |
| 11. 自然環境を保護し、子どもが自然とふれあう体験の機会を増やす | |
| 12. 妊婦や子ども連れでも安心して自由に活動できるまちづくりを進める | |
| 13. 質の高い住まいづくりや住環境の整備を進める | |
| 14. 男性と女性が一緒に家事育児に参加していくという考え方を広める | |
| 15. その他 (|) |

問 24 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。(1 つに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 200 万円未満 | 6. 600 万円以上～700 万円未満 |
| 2. 200 万円以上～300 万円未満 | 7. 700 万円以上～800 万円未満 |
| 3. 300 万円以上～400 万円未満 | 8. 800 万円以上～900 万円未満 |
| 4. 400 万円以上～500 万円未満 | 9. 900 万円以上～1,000 万円未満 |
| 5. 500 万円以上～600 万円未満 | 10. 1,000 万円以上 |

問 25 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための施策や、社会の制度のあり方などについてご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、返信用封筒(切手は不要)に

入れて、●月●日(●)までにお近くのポストに投函してください。

案

資料1 別紙2⑩
子ども・子育て会議資料
令和4年8月22日
子ども未来部子ども未来課

北区子どもの生活実態に関する調査

(児童養護施設等利用者用)

- ◆北区では、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、未来を担う子どもたちの学びや育ちを支える支援に取り組んでいます。
- ◆今回、皆さんが住みやすいまちをさらに進めるため、アンケート調査を実施することになりました。
- ◆普段の生活のことや困っていることなどをお聞かせください。
- ◆あなたの答えた内容が、他の人に知られることはありません。
- ◆答えづらい質問は、無理に答える必要はありません。答えられるところだけ、記入してください。ご協力よろしくお願いします。

令和4年10月

東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、()内に内容を具体的に記入してください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。

■ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて●月●日(●)までにご投函ください。

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

北区教育委員会事務局 子ども未来部子ども未来課 電話：03-3908-9097

《調査内容・回答方法：調査委託先》

株式会社 日本能率協会総合研究所 電話：0120-●-● (フリーダイヤル)

受付時間：(平日) 10：00～12：00、13：00～17：00

あなた自身についてお聞きします

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問2 あなたの年齢を教えてください。

() 歳

問3 あなたが現在通っている学校を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|--------|-------|-----------------------|--------------|
| 1. 中学校 | 2. 高校 | 3. その他 () | 4. 学校に行っていない |
|--------|-------|-----------------------|--------------|

ふだんの生活についてお聞きします

問4 あなたは自分の健康状態についてどのように考えますか。(1つに○)

- | | | | | |
|-------|---------|--------|------------|---------|
| 1. よい | 2. まあよい | 3. ふつう | 4. あまりよくない | 5. よくない |
|-------|---------|--------|------------|---------|

問5 ふだんの生活で、どんなときに楽しさを感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 学校の部活やクラブ活動をしているとき | 8. ひとりで過ごしているとき |
| 2. 友だちと一緒に過ごしているとき | 9. テレビを見ているとき |
| 3. 塾や習い事に行っているとき | 10. ゲームをしているとき |
| 4. 地域の行事や活動に参加しているとき | 11. インターネットをしているとき |
| 5. 趣味や好きなことに打ち込んでいるとき | 12. その他 () |
| 6. まちで買い物などをしているとき | 13. 楽しさを感じることはない |
| 7. アルバイトをしているとき | |

問6 あなたが今なやんでいることや心配なこと、困っていることがあれば、教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 学校の勉強のこと	7. 就職のこと
2. 自分の身体(容姿)のこと	8. 性のこと・恋愛のこと
3. 友人関係	9. その他()
4. 家族のこと	10. なやんでいることや心配なこと、困っていることはない
5. 施設での生活のこと	
6. 進学のこと	

問7 あなたは、心配ごとやなやみがあるとき、だれかに話したり、相談したりしますか。(あて

はまるものすべてに○)

1. 友だち	4. 施設の職員	6. その他()
2. 親・保護者	5. 学校の先生	7. だれもいない
3. 兄弟姉妹		

問8 あなたは、平日に学校以外の場所での勉強をどれくらいしていますか。(①②のそれぞれに

ついて、あてはまるもの1つに○)

項目	まったくしていない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間以上
①塾など施設以外での勉強	1	2	3	4	5	6
②施設での勉強	1	2	3	4	5	6

学校での生活についてお聞きします

問9 あなたは、学校の授業がどのくらいよくわかりますか。(1つに○)

1. ほとんど全部わかる	3. 半分くらいわかる	5. ほとんどわからない
2. 大体わかる	4. 分からないことが多い	

【問9で「2」～「5」のどれかに回答した方にお聞きます】

問9-1 授業がわからない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 授業の進み方が早すぎるから	5. 予習・復習をしていないから
2. 授業の内容がむずかしいから	6. 苦手・きらいな教科が多いから
3. これまで習ったことがわからないから	7. 勉強をする気が起きないから
4. 宿題や課題をしていないから	8. その他 ()

問10 あなたは、勉強が好きですか。(1つに○)

1. とても好き	4. あまり好きではない
2. まあ好き	5. まったく好きではない
3. どちらともいえない	

あなたの考えや将来のことについてお聞きます

問11 あなたは、自分のことが好きですか。(1つに○)

1. 好き	3. あまり好きではない
2. まあ好き	4. 好きではない

問12 あなたは、次の①～⑥について、どのように思いますか。(①～⑥のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

項目	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
①がんばれば、むくわれる	1	2	3	4
②自分は価値のある人間だと思う	1	2	3	4
③自分には良いところがある	1	2	3	4
④不安を感じることはない	1	2	3	4
⑤ ^{こどく} 孤独を感じることはない	1	2	3	4
⑥自分の将来が楽しみだ	1	2	3	4

問13 あなたには、夢がありますか。(1つに○)

- | |
|---------------------|
| 1. ある→どのような夢ですか () |
| 2. ない |

【問13で「2」とお答えの方にお聞きします】

問13-1 夢がない理由は何ですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. もうすべてに満足しているから | 4. 日々の生活で精いっぱいだから |
| 2. 夢が、かなうのが難しいと思うから | 5. わからない |
| 3. 具体的に、何も思い浮かばないから | |

問14 あなたは、希望として、将来どの学校まで行きたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 中学校 | 5. 大学 |
| 2. 高等学校 | 6. 大学院 |
| 3. 専門学校(高等学校卒業後に進学するもの) | 7. その他 () |
| 4. 高等専門学校・短期大学 | 8. わからない |

問15 自分の夢や希望をかなえるためには、どんな助け・支援が必要だと思いますか。

問 16 【高校生以上の方のみお答えください】 施設を退所した後の生活で心配なことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 住居の探し方や契約の仕方	8. 健康管理、病院の利用の仕方
2. 電気、ガス、電話等の契約に関する手続き	9. 就職に関すること
3. 住民票や戸籍の手続き	10. 学校・職場での人間関係
4. 健康保険や年金等の加入手続き	11. 近隣との人間関係
5. 金銭管理	12. 身近な相談相手・相談窓口
6. 生活費等経済的な問題	13. その他 ()
7. 家事	14. 心配なことはない

問 17 日々の生活で感じていることや、将来に向けて不安に感じていることなど、ご自由に記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要)に

入れて、●月●日(●)までにお近くのポストに投函してください。